

令和5年度
転出・転入アンケート調査報告書
[転出・転入_日本人、転出・転入_外国人]

令和6年1月

鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課

〔目次〕

第1章 調査概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の方法.....	1
3 回収状況.....	1
4 グラフ中の標記について.....	2
5 集計にあたっての留意事項について.....	2
第2章 調査結果〔転出_日本人〕(n=308)	3
問1 性別.....	3
問2 年齢.....	3
問3 職業.....	4
問4 年間収入.....	5
問5 家族構成.....	6
問6 同居する子ども.....	7
問7 家族人数.....	8
問8 鶴ヶ島市からの転出先(現在の居住地)	9
問9 転出先の比較.....	10
問10 就業(就学)場所.....	11
問11 通勤(通学)時間.....	13
問12 通勤(通学)の主な交通手段.....	13
問13 鶴ヶ島市での居住地域.....	14
問14 鶴ヶ島市での居住年数.....	15
問15 転出先に関する情報入手の方法.....	16
問16 転出先の行政サービスの調査.....	18
問17 鶴ヶ島市から転出の主な理由.....	19
問18 現在の居住場所を決めた主な理由.....	21
問19 転出前・転出後の住居形態.....	24
問20 転出時期と子どもの年齢.....	25
問21 鶴ヶ島市の支援に関する要望.....	26
問22 今後の鶴ヶ島市への居住希望.....	27
問23 今後の鶴ヶ島市への居住希望の理由.....	28

第3章 調査結果 [転入_日本人] (n=323)	29
問1 性別	29
問2 年齢	29
問3 職業	30
問4 年間収入	31
問5 家族構成	32
問6 同居する子ども	33
問7 家族人数	34
問8 鶴ヶ島市へ転入する前の居住地	35
問9 転入先の比較	36
問10 就業(就学)場所	38
問11 通勤(通学)時間	39
問12 通勤(通学)の主な交通手段	39
問13 居住地域	40
問14 鶴ヶ島市に関する情報入手の方法	41
問15 鶴ヶ島市の行政サービスの調査	43
問16 鶴ヶ島市へ転入の主な理由	44
問17 現在の居住場所を決めた主な理由	46
問18 転入前・転入後の住居形態	49
問19 転入時期と子どもの年齢	50
問20 鶴ヶ島市の支援に関する要望	51
第4章 調査結果 [転出_外国人] (n=29)	52
Q1 出身国	52
Q2 性別	52
Q3 年齢	53
Q4 職業	54
Q5 年間収入	55
Q6 鶴ヶ島市からの転出先(現在の居住地)	56
Q7 鶴ヶ島市での居住年数	57
Q8 鶴ヶ島市での居住地域	58
Q9 転出先の行政サービスの調査	59
Q10 鶴ヶ島市に住んでいた理由	60
Q11 鶴ヶ島市から転出の主な理由	61
Q12 鶴ヶ島市の支援に関する要望	62

第5章 調査結果 [転入_外国人] (n=30)	63
Q1 出身国	63
Q2 性別	63
Q3 年齢	64
Q4 職業	64
Q5 年間収入	65
Q6 鶴ヶ島市へ転入する前の居住地	65
Q7 居住地域	66
Q8 鶴ヶ島市の行政サービスの調査	67
Q9 鶴ヶ島市に転入する前の居住地を選んだ理由	68
Q10 鶴ヶ島市へ転入の主な理由	69
Q11 鶴ヶ島市の支援に関する要望	71
資料 調査票	73

第1章 調査概要

1 調査の目的

この調査は、令和7年度からの本市のまちづくりの指針となる「第6次鶴ヶ島市総合計画後期基本計画」策定のため、本市から転出された方 / 本市に転入された方に対して、そのきっかけや理由を調査したものです。特に若い世代や子育て世代の転出抑制や転入促進につながる施策を検討する際の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査の方法

◆調査地域	：	鶴ヶ島市全域
◆調査対象	：	<p>【日本人】</p> <p>令和4年4月1日から令和5年3月31日の間に、本市から転出された方 / 本市に転入された方で、18歳以上の方の中から、住民基本台帳より無作為抽出した転出者1,000人 / 転入者1,000人（合計2,000人）</p> <p>【外国人】</p> <p>上記日本人と同じ条件（期間、年齢、出典）での外国籍の転出者150人 / 転入者150人（合計300人）</p> <p>【転出入窓口における追加調査】</p> <p>令和5年8月10日から9月12日の間に転出入窓口で手続きをされた方 日本人_転出30人・転入55人、外国人_転出2人・転入3人</p>
◆調査方法	：	<p>郵送による配布・回収、インターネットによる配布・回答も併用</p> <p>転出入窓口で手続きをされた方は、インターネットのみでの配布・回答</p>
◆調査時期	：	<p>令和5年8月10日～8月31日</p> <p>転出入窓口での依頼期間は令和5年8月10日～9月12日</p>

3 回収状況

	日本人		外国人	
	転出	転入	転出	転入
◇配布数	1,030票 (30票)	1,055票 (55票)	152票 (2票)	153票 (3票)
◇有効回収数	308票 (8票)	323票 (6票)	29票 (0票)	30票 (0票)
◇有効回収率	29.9%	30.6%	19.1%	19.6%

※上記の配布数・回収数は、窓口での配布数等も含む値であり、()の値が窓口を通じた配布依頼数、回収数。

[参考：郵送・インターネット別の回収数・回収率]

	日本人		外国人	
	転出	転入	転出	転入
◇有効回収数	308票 (100%)	323票 (100%)	29票 (100%)	30票 (100%)
内、郵送による	178票 (58%)	208票 (64%)	17票 (59%)	16票 (53%)
内、インターネットによる	130票 (42%)	115票 (36%)	12票 (41%)	14票 (47%)

4 グラフ中の標記について

◇グラフの基数は、特に標記のない限り、各調査での総数です。各調査の総数は以下となります。基数が総数と異なるときには、その都度グラフ上に表記します。

転出_日本人 n=308 転入_日本人 n=323 転出_外国人 n=29 転入_外国人 n=30

◇各設問において、次の略称を使用しています。

SA：シングルアンサー（一つだけ選択回答）

LAO：リミテッドアンサー（○以内の選択回答）

MA：マルチアンサー（すべての選択回答）

5 集計にあたっての留意事項について

◇調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として小数点以下第二位を四捨五入して算出しており、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。

◇複数回答形式の場合、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

◇図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表します。

◇グラフ内の回答比率について、1%未満の僅かな値について表示しない場合もあります。

◇選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

◇クロス分析において、年齢別クロス分析を中心に行っています。また、回答数が特に少ない回答者属性（約10人以下の場合等）については、クロス分析は行っていません。

◇クロス集計表では、全体結果の傾向と統計的に差異が大きい値（各属性の回答数も考慮しつつ数%～10%程度以上の差異を一つの目安）を赤字としています。また、年齢別クロス分析においては、主に子育て世代（18～49歳）を中心に行っています。

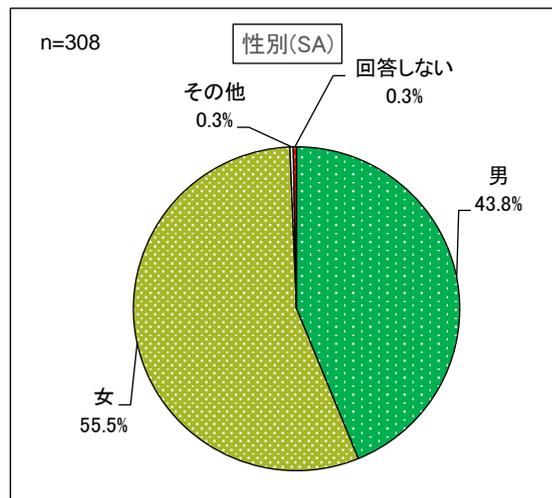
◇「東京都内内訳」及び「その他内訳」については、3人以上の回答があった市区町を記載しています。

第2章 調査結果 [転出_日本人] (n=308)

■問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

●「男性」が約4割、「女性」が約6割

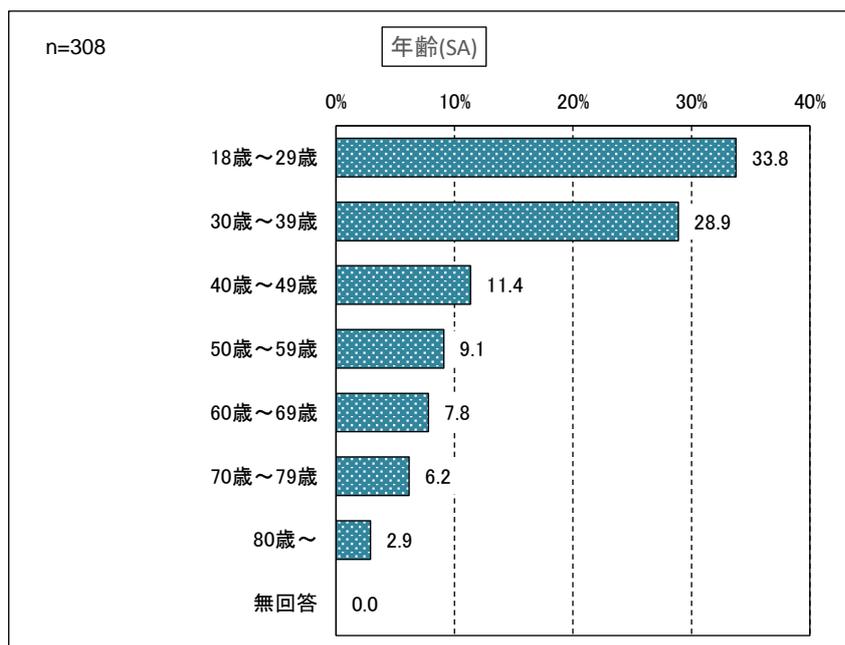
性別は、「男性」が43.8% (135人)、「女性」が55.5% (171人)であり、「女性」の割合が高くなっています。なお、「その他」は0.3% (1人)、「回答しない」は0.3% (1人)でした。



■問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

●「18～29歳」、「30～39歳」がそれぞれ約3割。40歳代以下が約7割を占める。

年齢は、「18歳～29歳」が33.8% (104人)、「30歳～39歳」が28.9% (89人)、「40歳～49歳」が11.4% (35人)、「50歳～59歳」が9.1% (28人)、「60歳～69歳」が7.8% (24人)、「70歳～79歳」が6.2% (19人)、「80歳～」が2.9% (9人)となっています。

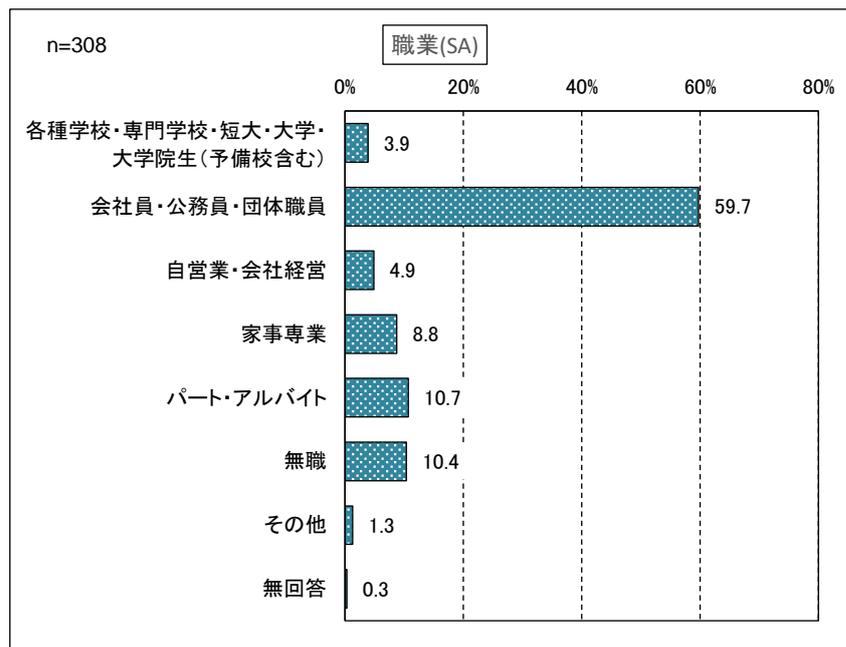


■問3 あなたの職業を教えてください。(〇は1つ)

●「会社員・公務員・団体職員」が約6割

職業は、「会社員・公務員・団体職員」が59.7%（184人）が最も多く、約6割を占めています。

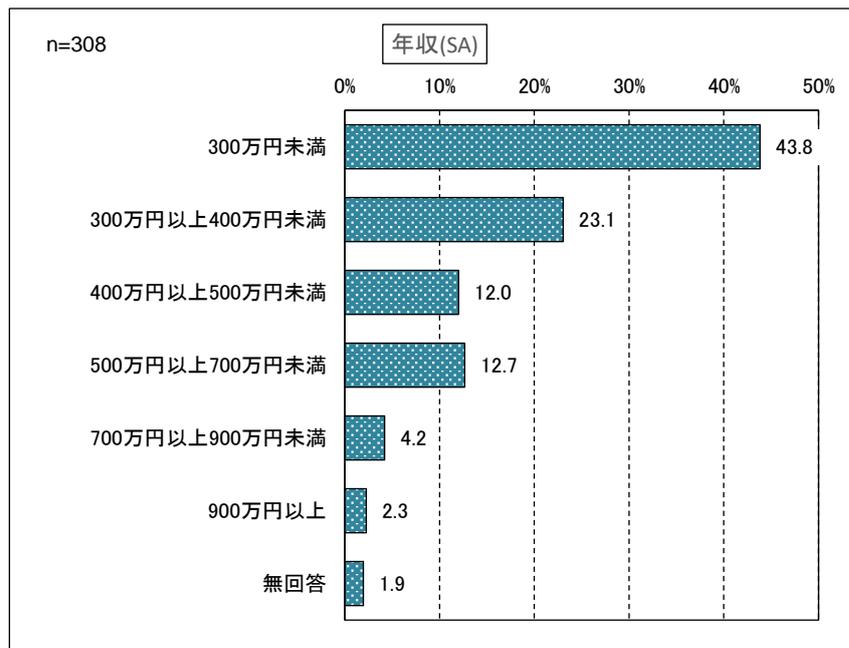
その他では、「パート・アルバイト」が10.7%（33人）、「無職」が10.4%（32人）、「家事専業」が8.8%（27人）、「自営業・会社経営」が4.9%（15人）、「各種学校・専門学校・短大・大学・大学院生（予備校含む）」が3.9%（12人）となっています。



■問4 あなたの年間収入を教えてください。(〇は1つ)

●「300万円未満」が約4割、「300万円以上400万円未満」が約2割

年間収入は、「300万円未満」が43.8%（135人）が最も多く、次いで「300万円以上400万円未満」が23.1%（71人）、「500万円以上700万円未満」が12.7%（39人）、「400万円以上500万円未満」が12.0%（37人）となっています。

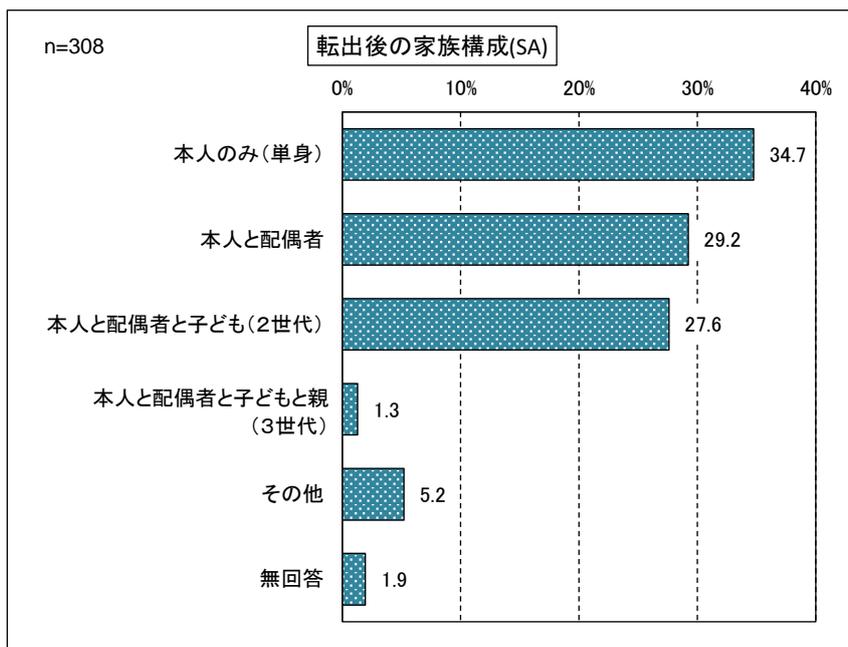
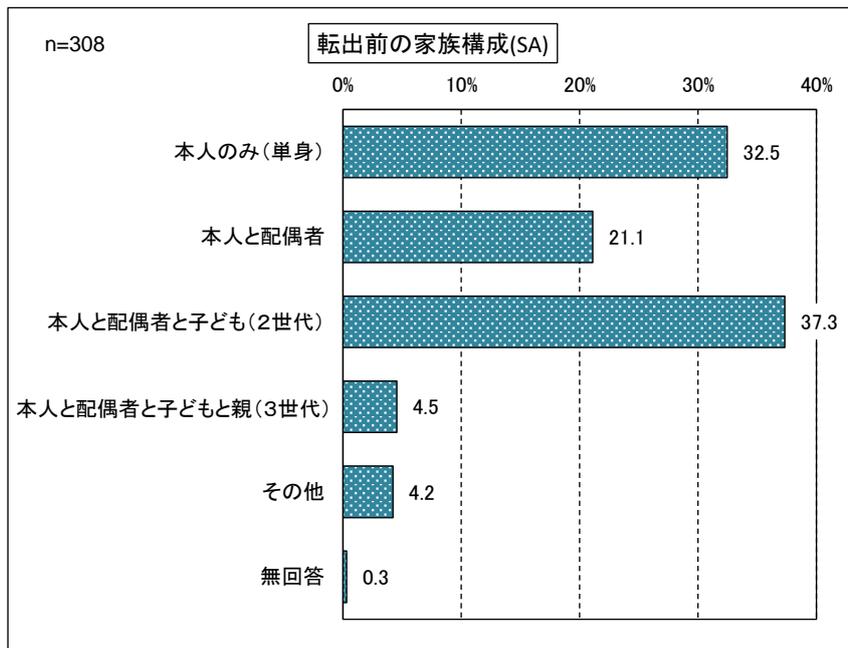


■問5 転出前・転出後の家族構成についてお聞きします。(それぞれ〇は1つ)

●転出後においては「本人のみ」、「本人と配偶者」、「本人と配偶者と子ども」がそれぞれ約3割

家族構成について、転出前では、「本人と配偶者と子ども（2世代）」が37.3%（115人）と最も多く、次いで「本人のみ（単身）」が32.5%（100人）、「本人と配偶者」21.1%（65人）となっています。

転出後では、「本人のみ（単身）」34.7%（107人）が最も多く、次いで「本人と配偶者」29.2%（90人）、「本人と配偶者と子ども（2世代）」27.6%（85人）となっています。

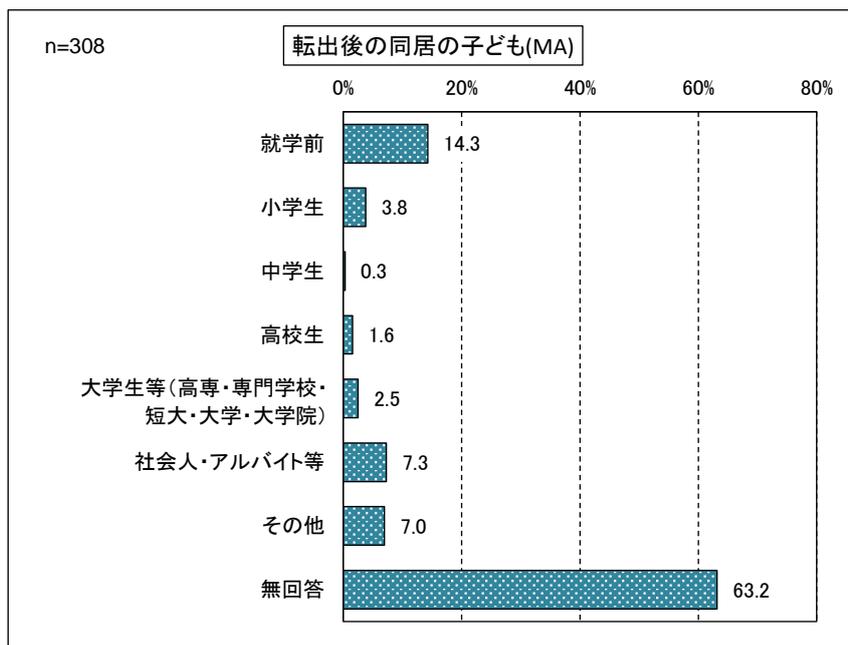
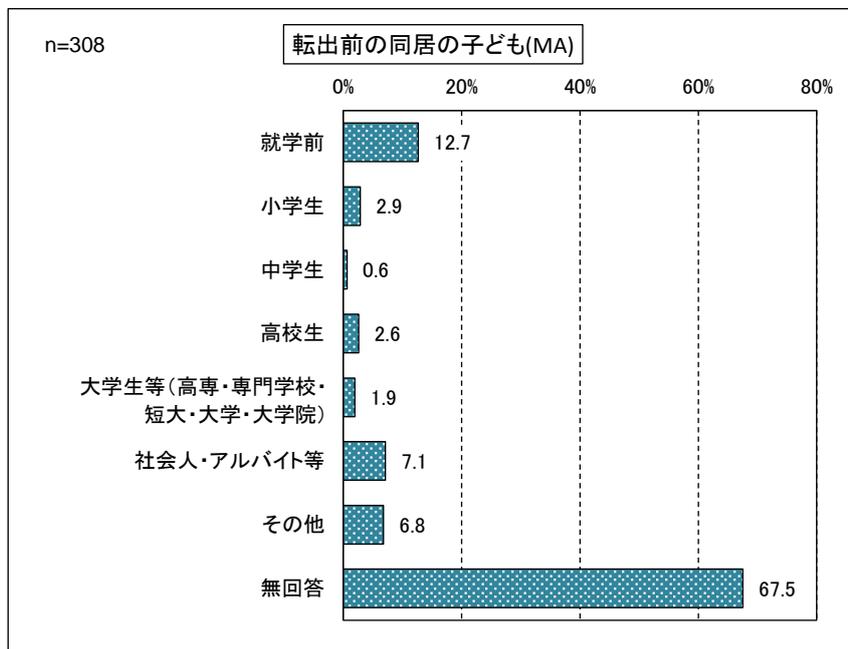


■問6 転出前・転出後で同居するお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。
(それぞれあてはまるものに○をつけてください)

●転出前・転出後のいずれにおいても「就学前」が約1割

同居する子どもについて、転出前では、「就学前」が12.7% (39人)、「小学生」が2.9% (9人)、「中学生」が0.6% (2人)、「高校生」が2.6% (8人)となっており、これら未成年の子どもの合計は18.8% (58人)となります。

転出後では、「就学前」が14.3% (45人)、「小学生」が3.8% (12人)、「中学生」が0.3% (1人)、「高校生」が1.6% (5人)となっており、これら未成年の子どもの合計は20.0% (63人)となります。

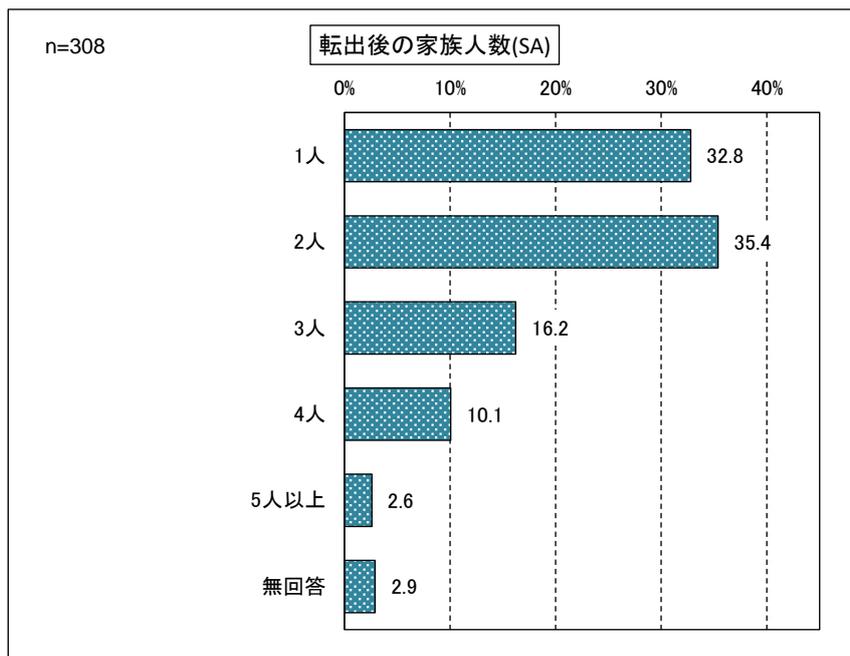
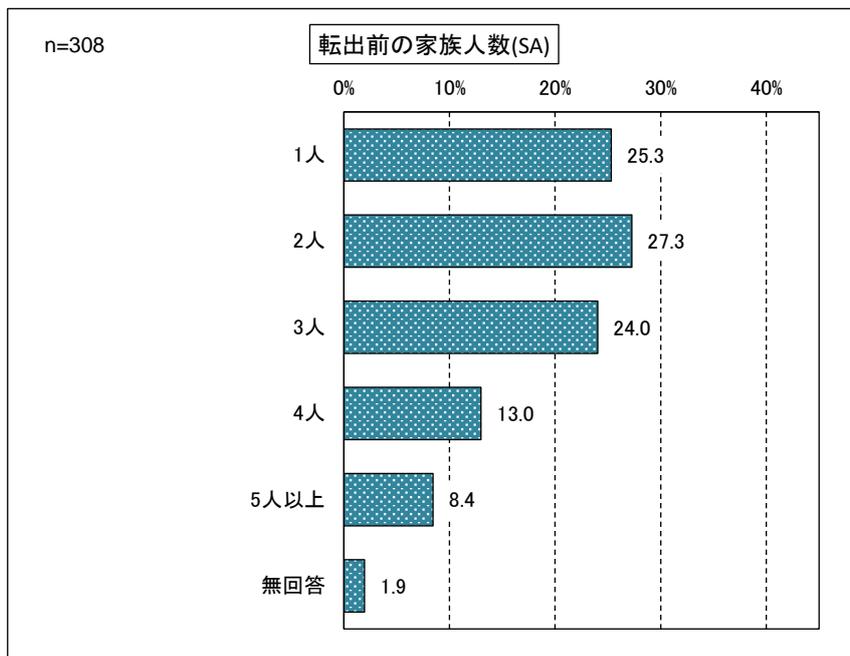


■問7 転出前・転出後の家族の人数についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

●**転出前・転出後のいずれにおいても「1人」と「2人」で過半。転出に合わせて「1人」「2人」が増加**

家族の人数について、転出前では、「2人」が27.3%（84人）が最も多く、次いで「1人」が25.3%（78人）、「3人」が24.0%（74人）となっています。

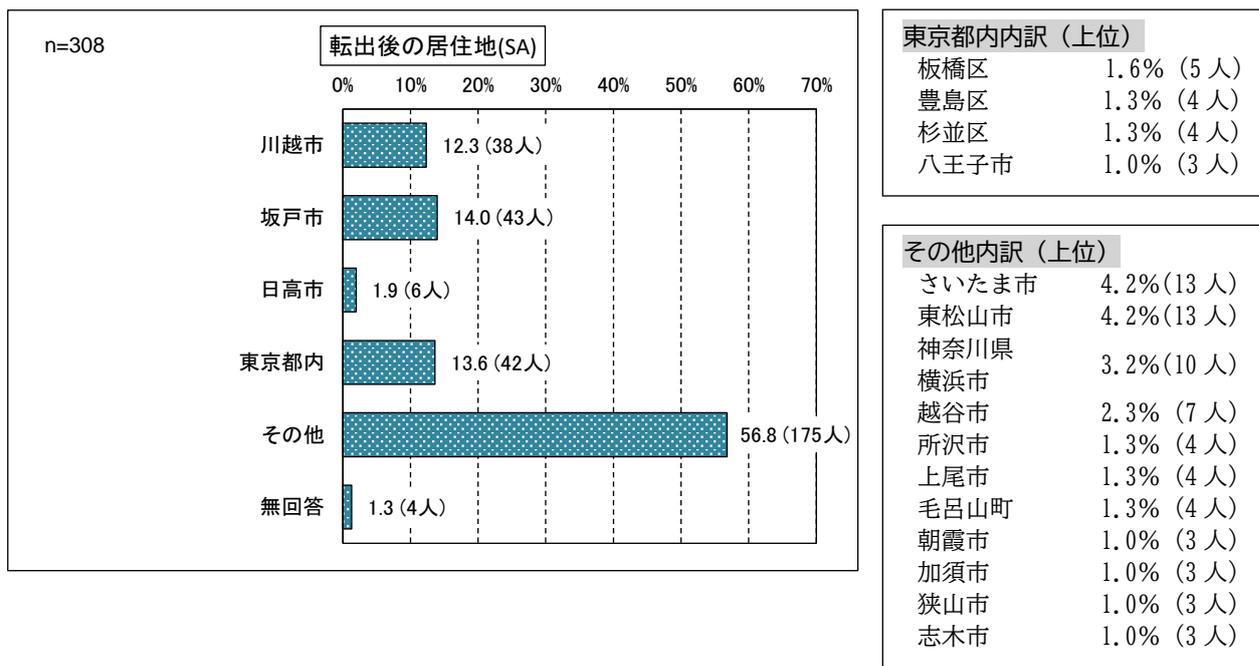
転出後では、「2人」が35.4%（109人）が最も多く、次いで「1人」が32.8%（101人）、「3人」が16.2%（50人）となっています。



■問8 転出先（現在、住んでいる場所）はどちらですか。（○は1つ）

●「川越市」「坂戸市」で約3割。「東京都内」が約1割

転出先の居住地は、近隣では、「坂戸市」が14.0%（43人）、「川越市」が12.3%（38人）、「日高市」が1.9%（6人）であり、「東京都内」は13.6%（42人）となっています。「その他」が最も多く、56.8%（175人）となっています。「その他」には、埼玉県内のほか、近隣県のまちが多くなっています。



【クロス分析】 (年齢別) 18～29歳では「東京都内」(20.2%)が、30歳代では「坂戸市」(21.3%)が多くなっています。

【居住地域-転出先〈性別・年齢別〉】

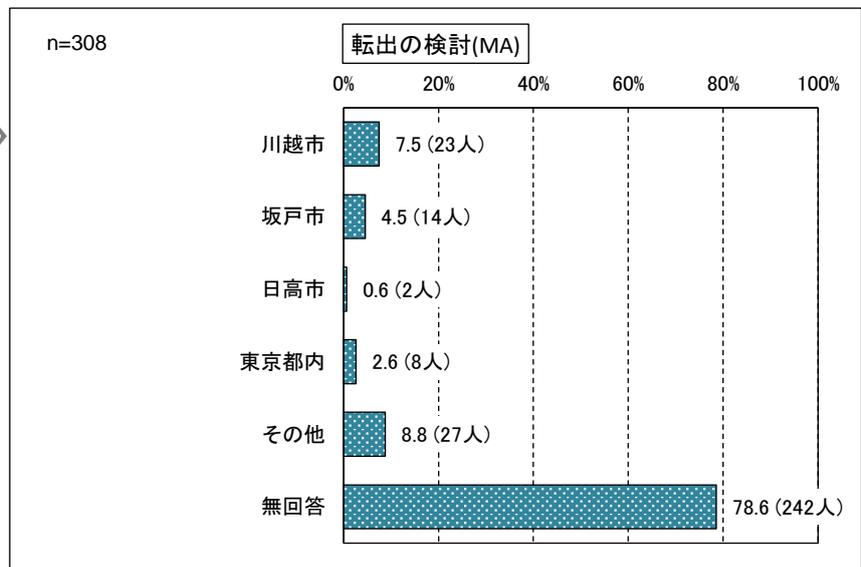
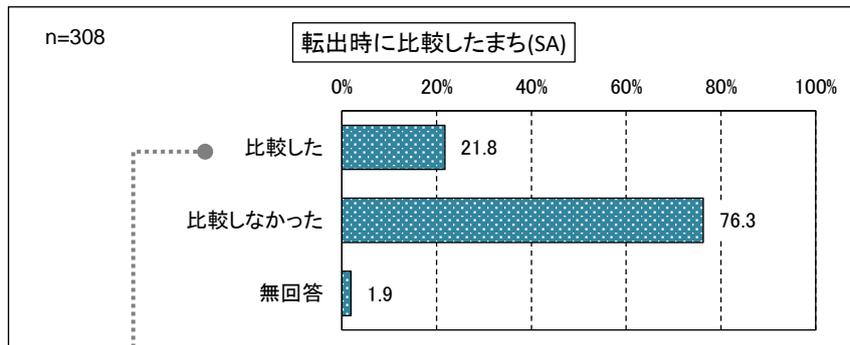
		Q8 転出後の居住地 (%)						
		計 (人)	1 川越市	2 坂戸市	3 日高市	4 東京都内	5 その他	0 無回答
全体(n=308)		308	12.3	14.0	1.9	13.6	56.8	1.3
性別	男(n=135)	135	10.4	16.3	2.2	11.9	56.3	3.0
	女(n=171)	171	14.0	12.3	1.8	15.2	56.7	0.0
年齢	18歳～29歳(n=104)	104	12.5	6.7	1.9	20.2	57.7	1.0
	30歳～39歳(n=89)	89	11.2	21.3	1.1	9.0	56.2	1.1
	40歳～49歳(n=35)	35	17.1	11.4	2.9	14.3	54.3	0.0
	50歳～59歳(n=28)	28	10.7	10.7	7.1	10.7	60.7	0.0
	60歳～69歳(n=24)	24	4.2	25.0	0.0	8.3	62.5	0.0
	70歳～79歳(n=19)	19	10.5	21.1	0.0	5.3	57.9	5.3
	80歳～(n=9)	9	33.3	0.0	0.0	22.2	33.3	11.1

■問9 鶴ヶ島市から転出先を決める時に、他のまちと比較しましたか。(○は1つ)
 どのまちと比較しましたか。(当てはまるもの全てに○)

●「比較した」のは約2割

転出先を決める際に、他のまちと「比較した」が21.8% (67人)、他のまちと「比較しなかった」が76.3% (235人) となっています。

比較したまちについて、近隣では、「川越市」が7.5% (23人)、「坂戸市」が4.5% (14人)、「日高市」が0.6% (2人) となっています。「東京都内」が2.6% (8人)、「その他」が8.8% (27人) となっています。



さいたま市	1.0% (3人)
東松山市	1.0% (3人)

【クロス分析】 70～79歳で「坂戸市」（15.8%）が比較的多くなっていますが、年代別で傾向に大きな違いはありません。

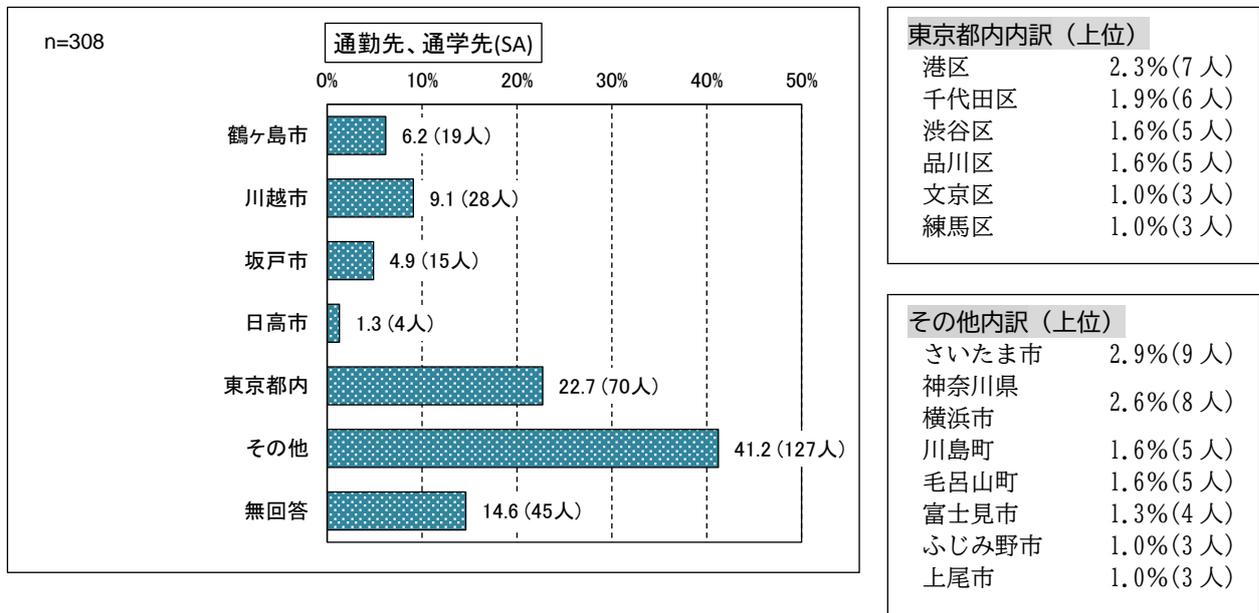
【鶴ヶ島市から転出時に比較したまち〈性別・年齢別〉】

		計(人)	Q9-1 転出の検討 (%)					
			1	2	3	4	5	0
			川越市	坂戸市	日高市	東京都内	その他	無回答
全体(n=308)		316	7.5	4.5	0.6	2.6	8.8	78.6
性別	男(n=135)	139	7.4	5.2	0.7	3.0	5.9	80.7
	女(n=171)	175	7.6	4.1	0.6	2.3	11.1	76.6
年齢	18歳～29歳(n=104)	107	7.7	1.0	1.0	1.9	10.6	80.8
	30歳～39歳(n=89)	93	11.2	6.7	1.1	4.5	9.0	71.9
	40歳～49歳(n=35)	35	2.9	2.9	0.0	2.9	8.6	82.9
	50歳～59歳(n=28)	28	7.1	3.6	0.0	0.0	10.7	78.6
	60歳～69歳(n=24)	25	4.2	8.3	0.0	4.2	8.3	79.2
	70歳～79歳(n=19)	19	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0	78.9
	80歳～(n=9)	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

■問10 職場（学生の方は学校）の場所はどちらですか。（○は1つ）

●「東京都内」が約2割。「鶴ヶ島市」「川越市」「坂戸市」で約2割

職場（学生の方は学校）の場所は、「その他」を除くと、「東京都内」が22.7%（70人）と最も多く、次いで「川越市」が9.1%（28人）、「鶴ヶ島市」が6.2%（19人）、「坂戸市」が4.9%（15人）、「日高市」が1.3%（4人）となっています。



- 【クロス分析】 (年齢別) 18～29歳では「東京都内」(33.7%)が、30歳代では「川越市」(16.9%)が、40歳代では「鶴ヶ島市」(11.4%)が多くなっています。
- 【クロス分析】 (転出先別) 転出先が川越市では「鶴ヶ島市」(13.2%)「川越市」(21.1%)が、坂戸市では「坂戸市」(16.3%)が比較的多くなっています。転出先が東京都内の場合は、大半が「東京都内」(83.3%)となっています。

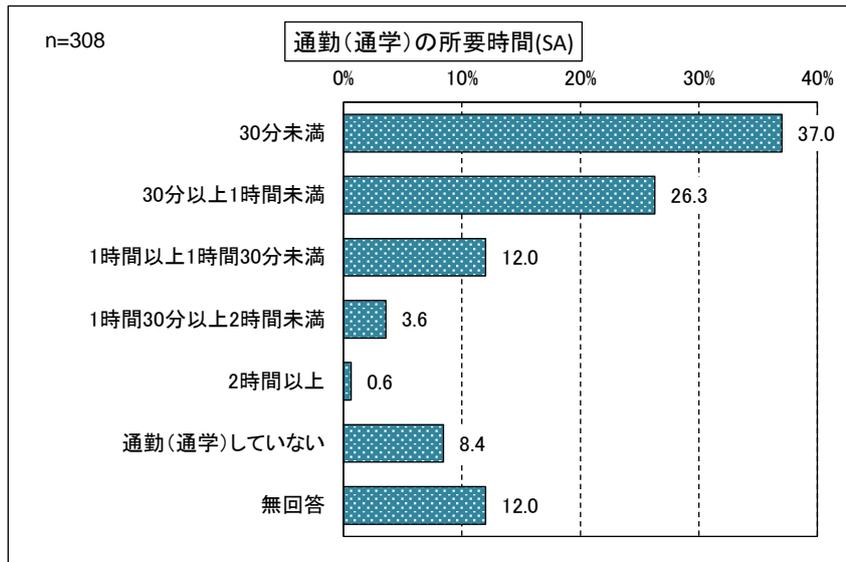
【通勤・通学先〈性別・年齢別・転出先別〉】

		Q10 通勤先、通学先 (%)							
		計 (人)	1 鶴ヶ島市	2 川越市	3 坂戸市	4 日高市	5 東京都内	6 その他	0 無回答
全体(n=308)		308	6.2	9.1	4.9	1.3	22.7	41.2	14.6
性別	男(n=135)	135	5.9	8.1	3.7	2.2	21.5	47.4	11.1
	女(n=171)	171	6.4	9.9	5.8	0.6	24.0	36.8	16.4
年齢	18歳～29歳(n=104)	104	4.8	4.8	7.7	1.0	33.7	46.2	1.9
	30歳～39歳(n=89)	89	5.6	16.9	5.6	2.2	21.3	39.3	9.0
	40歳～49歳(n=35)	35	11.4	8.6	0.0	2.9	25.7	48.6	2.9
	50歳～59歳(n=28)	28	10.7	10.7	3.6	0.0	10.7	50.0	14.3
	60歳～69歳(n=24)	24	8.3	8.3	0.0	0.0	4.2	41.7	37.5
	70歳～79歳(n=19)	19	0.0	0.0	5.3	0.0	15.8	15.8	63.2
	80歳～(n=9)	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	転出先	川越市(n=38)	38	13.2	21.1	2.6	2.6	7.9	36.8
	坂戸市(n=43)	43	9.3	14.0	16.3	4.7	9.3	32.6	14.0
	日高市(n=6)	6	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7
	東京都内(n=42)	42	2.4	2.4	0.0	0.0	83.3	2.4	9.5
	その他(n=175)	175	4.0	6.9	4.0	0.0	15.4	54.9	14.9
	無回答(n=4)	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0

■問11 住まいから職場（学生の方は学校）までの通勤（通学）の時間はどのくらいですか。（○は1つ）

●「30分未満」が約4割、「30分以上1時間未満」が約3割

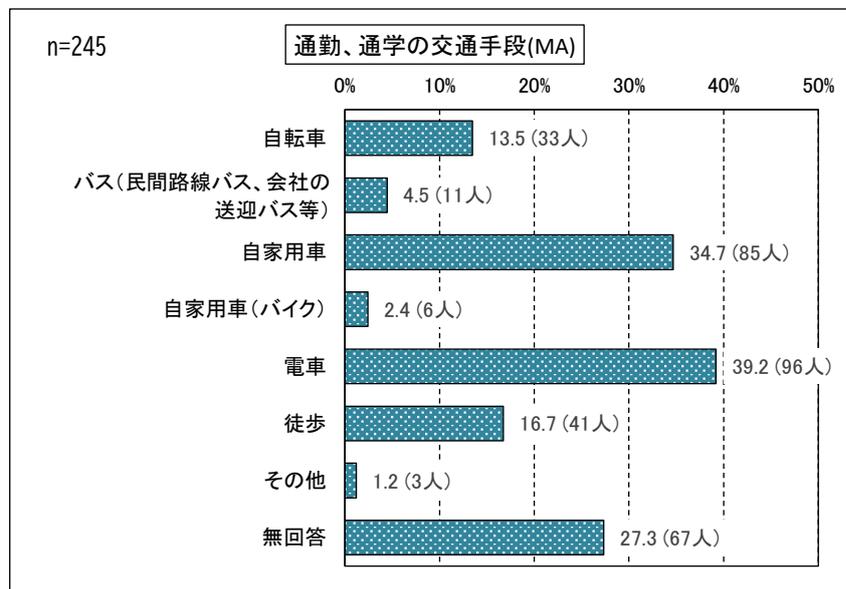
住まいから職場（学生の方は学校）までの通勤（通学）の時間は、「30分未満」が37.0%（114人）と最も多く、次いで「30分以上1時間未満」が26.3%（81人）、「1時間以上1時間30分未満」が12.0%（37人）となっています。



■問12 〈問11〉で1~5を選んだ方にお聞きします。あなたが、通勤（通学）の際に利用する主な交通手段は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

●「電車」が約4割、「自家用車」が約3割

通勤（通学）の際に利用する主な交通手段は、「電車」が39.2%（96人）と最も多く、次いで「自家用車」が34.7%（85人）、「徒歩」が16.7%（41人）、「自転車」が13.5%（33人）となっています。



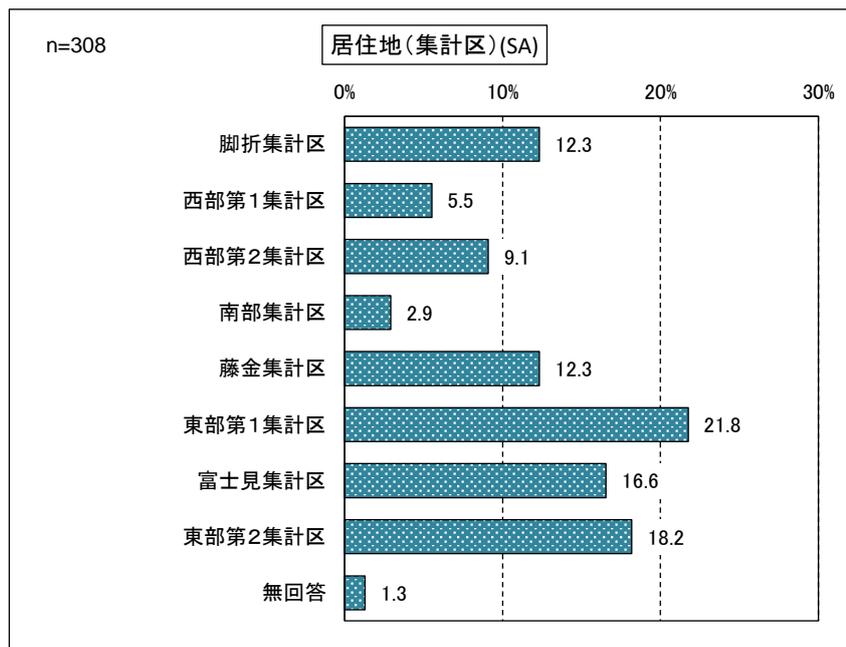
■問13 鶴ヶ島市で住んでいた地域はどちらでしたか。(○は1つ)

本市の地区を大字で分けると、「脚折」「脚折町」「共栄町」「高倉」「下新田」「羽折町」「中新田」「新町」「上新田」「町屋」「柳戸町」「三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田」「太田ヶ谷」「藤金」「上広谷」「五味ヶ谷」「富士見」「鶴ヶ丘」「松ヶ丘」「南町」となりますが、集計にあたっての地区区分は、以下の集計区名としています。

集計区名	大字名
脚折集計区	脚折、脚折町、共栄町
西部第1集計区	下新田、羽折町
西部第2集計区	中新田、新町、上新田、町屋、高倉
南部集計区	三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田、柳戸町、太田ヶ谷
藤金集計区	藤金
東部第1集計区	上広谷、五味ヶ谷
富士見集計区	富士見
東部第2集計区	鶴ヶ丘、松ヶ丘、南町

●「東部第1集計区」(21.8%)、「東部第2集計区」(18.2%)、「富士見集計区」(16.6%)が上位

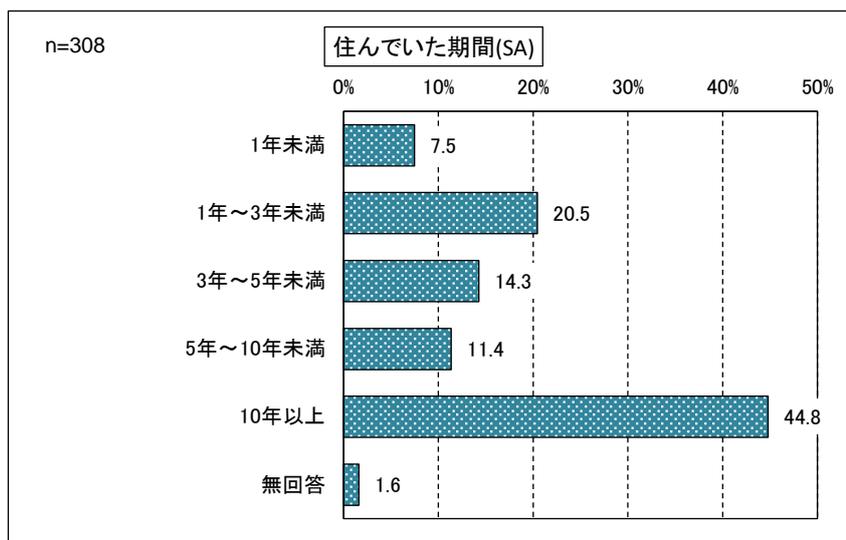
集計区別の回答者は、「脚折集計区」が12.3% (38人)、「西部第1集計区」が5.5% (17人)、「西部第2集計区」が9.1% (28人)、「南部集計区」が2.9% (9人)、「藤金集計区」が12.3% (38人)、「東部第1集計区」が21.8% (67人)、「富士見集計区」が16.6% (51人)、「東部第2集計区」が18.2% (56人)となっています。



■問 14 鶴ヶ島市には、何年間、住んでいましたか。(○は1つ)

●「10年以上」が約4割、「1年～3年未満」が約2割

鶴ヶ島市での居住年数は、「10年以上」が44.8%（138人）と最も多く、次いで「1年～3年未満」が20.5%（63人）、「3年～5年未満」が14.3%（44人）、「5年～10年未満」が11.4%（35人）、「1年未満」が7.5%（23人）となっています。



【クロス分析】 「1年～3年未満」では30～39歳が、「5年～10年未満」では40～49歳が、「10年以上」では18～29歳、50～59歳、60～69歳が多くなっています。

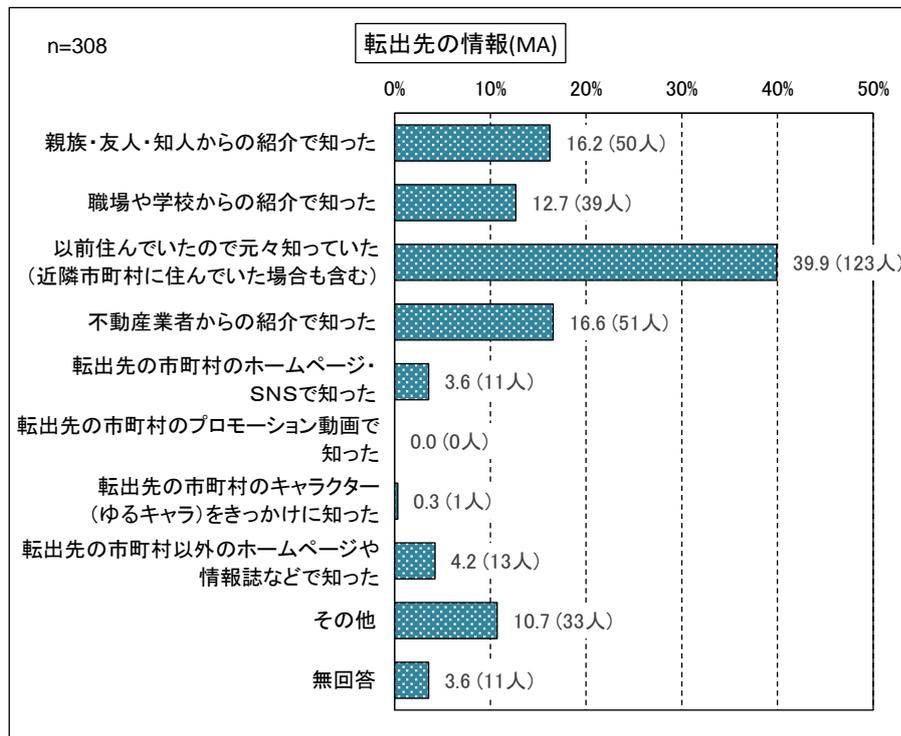
【転出先の情報収集〈性別・年齢別〉】

		Q14 住んでいた期間 (%)						
		1	2	3	4	5	0	
計 (人)		1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年以上	無回答	
全体(n=308)		308	7.5	20.5	14.3	11.4	44.8	1.6
性別	男(n=135)	135	7.4	20.7	11.1	14.8	44.4	1.5
	女(n=171)	171	7.6	19.9	16.4	8.8	45.6	1.8
年齢	18歳～29歳(n=104)	104	9.6	18.3	12.5	4.8	53.8	1.0
	30歳～39歳(n=89)	89	3.4	31.5	19.1	15.7	29.2	1.1
	40歳～49歳(n=35)	35	11.4	22.9	14.3	22.9	28.6	0.0
	50歳～59歳(n=28)	28	3.6	14.3	10.7	14.3	57.1	0.0
	60歳～69歳(n=24)	24	8.3	0.0	8.3	12.5	70.8	0.0
	70歳～79歳(n=19)	19	5.3	15.8	15.8	5.3	47.4	10.5
	80歳～(n=9)	9	22.2	11.1	11.1	0.0	44.4	11.1

■問 15 転出にあたり、転出先の市町村のことを何で知りましたか。(当てはまるもの全てに○)

●「以前住んでいたのも元々知っていた」が約4割

転出先の市町村に関する情報入手の方法については、「以前住んでいたのも元々知っていた（近隣市町村に住んでいた場合も含む）」が39.9%（123人）と最も多く、次いで「不動産業者からの紹介で知った」が16.6%（51人）、「親族・友人・知人からの紹介で知った」が16.2%（50人）、「職場や学校からの紹介で知った」が12.7%（39人）、「転出先の市町村以外のホームページや情報誌などで知った」が4.2%（13人）、「転出先の市町村のホームページ・SNSで知った」が3.6%（11人）となっています。



【クロス分析】 18～29歳で「職場や学校からの紹介」(20.2%)が多くなっています。40歳代～60歳代で「以前住んでいたのが元々知っていた」が多くなっています。

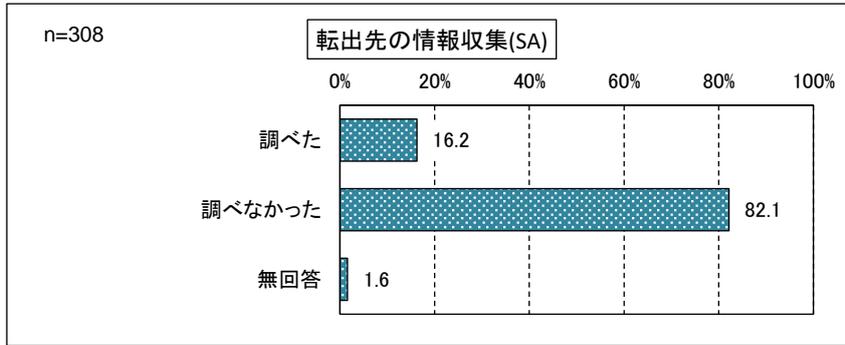
【転出先の情報収集(性別・年齢別)】

		Q15 転出先の情報 (%)									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
計(人)		親族・友人・知人からの紹介で知った	職場や学校からの紹介で知った	以前住んでいた(近隣市町村に住んでいた場合も含む)	不動産業者からの紹介で知った	転出先の市町村のホームページ・SNSで知った	転出先の市町村のプロモーション動画で知った	転出先の市町村のキャラクター(ゆるキャラ)をきっかけに知った	転出先の市町村以外のホームページや情報誌などで知った	その他	無回答
全体(n=308)	312	16.2	12.7	33.4	16.6	3.6	0.0	0.3	4.2	10.7	3.6
性別											
男(n=135)	134	11.1	17.0	27.4	17.8	3.0	0.0	0.7	5.2	11.9	5.2
女(n=171)	176	20.5	9.4	37.4	15.8	4.1	0.0	0.0	3.5	9.9	2.3
年齢											
18歳～29歳(n=104)	107	14.4	20.2	28.8	19.2	3.8	0.0	0.0	1.0	9.6	5.8
30歳～39歳(n=89)	94	19.1	11.2	29.2	20.2	3.4	0.0	1.1	5.6	14.6	1.1
40歳～49歳(n=35)	36	20.0	14.3	40.0	14.3	5.7	0.0	0.0	2.9	5.7	0.0
50歳～59歳(n=28)	25	7.1	7.1	50.0	10.7	0.0	0.0	0.0	3.6	10.7	0.0
60歳～69歳(n=24)	22	12.5	0.0	58.3	0.0	4.2	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0
70歳～79歳(n=19)	20	15.8	5.3	21.1	26.3	5.3	0.0	0.0	10.5	5.3	15.8
80歳～(n=9)	8	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	11.1

■問 16 転出にあたり、転出先の行政サービスなどについて調べましたか。(○は1つ)

●「調べた」のは2割未満

転出先の行政サービスについて、「調べた」が16.2% (50人)、「調べなかった」が82.1% (253人) となっています。



【クロス分析】 「調べた」中では、30～39歳 (22.5%)、40～49歳 (28.6%) が多くなっています。(年齢別)

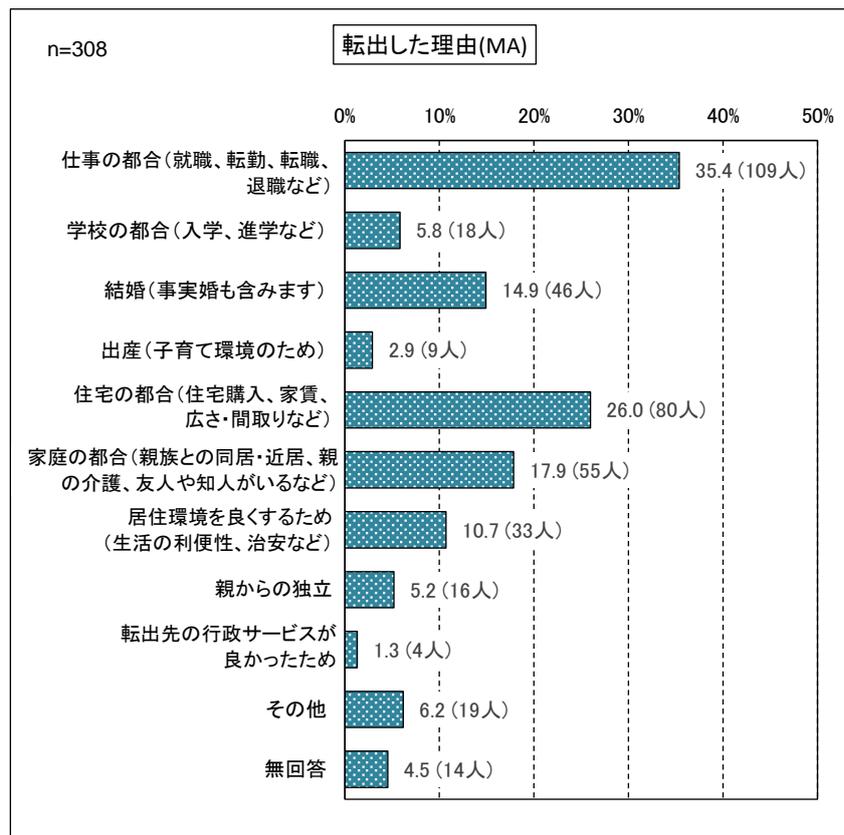
【転出先の情報収集〈性別・年齢別〉】

	計 (人)	Q16 転出先の情報収集 (%)		
		1 調べた	2 調べなかった	0 無回答
全体(n=308)	308	16.2	82.1	1.6
性別				
男(n=135)	135	13.3	83.7	3.0
女(n=171)	171	18.1	81.3	0.6
年齢				
18歳～29歳(n=104)	104	14.4	84.6	1.0
30歳～39歳(n=89)	89	22.5	77.5	0.0
40歳～49歳(n=35)	35	28.6	71.4	0.0
50歳～59歳(n=28)	28	7.1	92.9	0.0
60歳～69歳(n=24)	24	12.5	87.5	0.0
70歳～79歳(n=19)	19	0.0	89.5	10.5
80歳～(n=9)	9	0.0	77.8	22.2

■問 17 鶴ヶ島市から転出した主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

●「仕事の都合」が約4割、「住宅の都合」が約3割、「家庭の都合」が約2割

鶴ヶ島市から転出した主な理由は、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」が 35.4%（109人）と最も多く、次いで「住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）」が 26.0%（80人）、「家庭の都合（親族との同居・近居、親の介護、友人や知人がいるなど）」が 17.9%（55人）、「結婚（事実婚も含みます）」が 14.9%（46人）、「居住環境を良くするため（生活の利便性、治安など）」が 10.7%（33人）となっています。



【クロス分析】 (年齢別)	18～29歳では「仕事の都合」が約半数（51.9%）を占めます。40歳代～60歳代では「住宅の都合」、「家庭の都合」が多くなっています。
【クロス分析】 (居住年数別)	1年未満では「仕事の都合」が約半数（47.8%）を占めます。5～10年未満では「学校の都合」、「居住環境を良くするため」が多くなっています。
【クロス分析】 (転出先別)	川越市では「居住環境を良くするため」が比較的が多くなっています。坂戸市、日高市では「住宅の都合」が約半数を占めます。東京都内では「仕事の都合」が約半数（47.6%）を占め、「結婚」も多くなっています。その他では「仕事の都合」が多く約4割となっています。

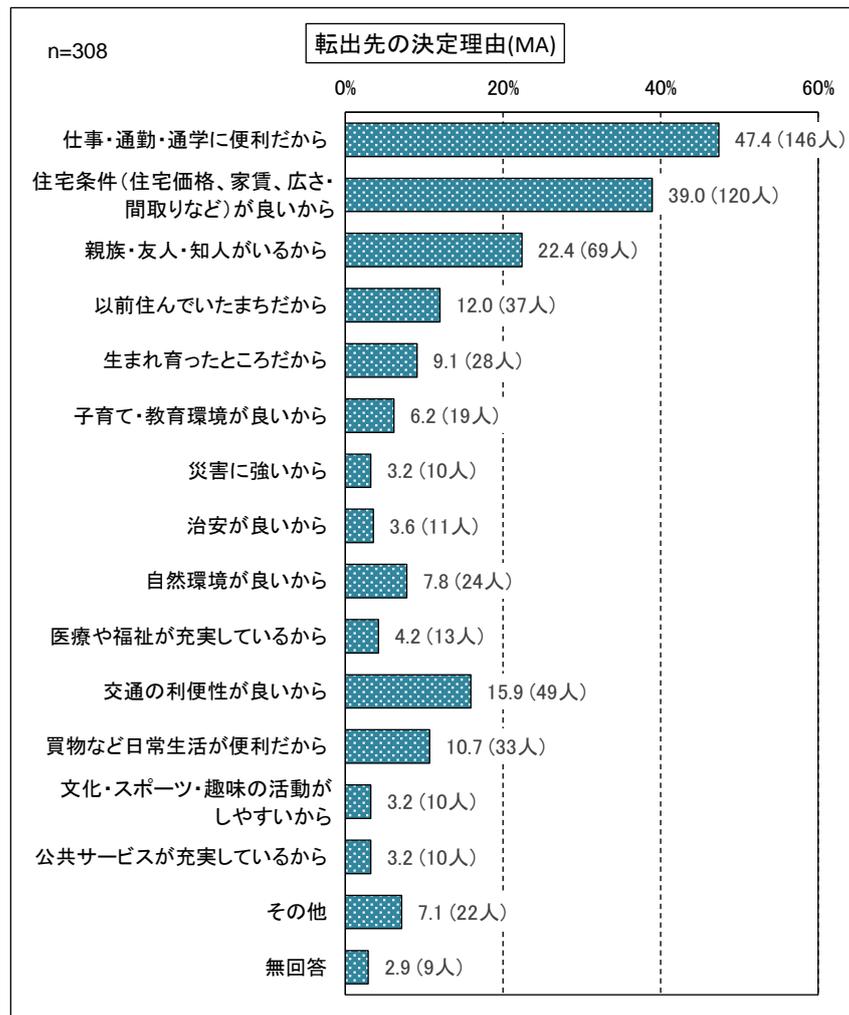
【転出した理由〈性別・年齢別・居住年数別・転出先別〉】

		Q17 転出した理由 (%)											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0	
計 (人)		仕事の都合 (就職、転 勤、転職、 退職など)	学校の都合 (入学、進 学など)	結婚(事実 婚も含みま す)	出産(子育 て環境のた め)	住宅の都合 (住宅購 入、家賃、 広さ・間取 りなど)	家庭の都合 (親族との 同居・近 居、親の介 護、友人や 知人がいる など)	居住環境を 良くするた め(生活の 利便性、治 安など)	親からの独 立(1～3 を除く)	転出先の行 政サービス が良かった ため	その他	無回答	
全体(n=308)		403	35.4	5.8	14.9	2.9	26.0	17.9	10.7	5.2	1.3	6.2	4.5
性別	男(n=135)	170	36.3	5.2	6.7	1.5	28.1	17.0	9.6	3.7	1.5	8.9	7.4
	女(n=171)	231	33.9	6.4	21.6	4.1	24.6	18.7	11.7	6.4	1.2	4.1	2.3
年齢	18歳～29歳(n=104)	134	51.9	7.7	15.4	3.8	11.5	9.6	10.6	9.6	1.0	2.9	4.8
	30歳～39歳(n=89)	121	36.0	5.6	27.0	5.6	29.2	9.0	9.0	5.6	2.2	3.4	3.4
	40歳～49歳(n=35)	46	37.1	11.4	8.6	0.0	37.1	25.7	5.7	2.9	0.0	2.9	0.0
	50歳～59歳(n=28)	39	14.3	3.6	10.7	0.0	42.9	28.6	21.4	0.0	0.0	14.3	3.6
	60歳～69歳(n=24)	32	16.7	0.0	0.0	0.0	41.7	45.8	12.5	0.0	4.2	8.3	4.2
	70歳～79歳(n=19)	22	10.5	0.0	0.0	0.0	36.8	31.6	10.5	0.0	0.0	21.1	5.3
	80歳～(n=9)	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	0.0	22.2	33.3
居住年数	1年未満(n=23)	34	47.8	8.7	13.0	4.3	26.1	4.3	17.4	4.3	0.0	17.4	4.3
	1年～3年未満(n=63)	85	38.1	4.8	17.5	4.8	31.7	22.2	7.9	3.2	0.0	3.2	1.6
	3年～5年未満(n=44)	63	43.2	4.5	9.1	4.5	34.1	13.6	18.2	2.3	6.8	2.3	4.5
	5年～10年未満(n=35)	47	31.4	14.3	14.3	0.0	25.7	11.4	20.0	2.9	2.9	8.6	2.9
	10年以上(n=138)	169	31.9	4.3	15.9	2.2	21.0	21.7	5.8	8.0	0.0	6.5	5.1
転出先	川越市(n=38)	53	26.3	2.6	18.4	5.3	28.9	15.8	21.1	7.9	0.0	13.2	0.0
	坂戸市(n=43)	58	7.0	4.7	11.6	9.3	51.2	16.3	9.3	11.6	2.3	7.0	4.7
	日高市(n=6)	7	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	東京都内(n=42)	54	47.6	7.1	23.8	2.4	9.5	9.5	9.5	7.1	2.4	2.4	7.1
	その他(n=175)	227	43.4	6.3	13.7	1.1	22.3	20.0	9.7	2.9	1.1	5.7	3.4

■問 18 転出先（現在、住んでいる場所）に決めた主な理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

●「仕事・通勤・通学に便利だから」が約5割、「住宅条件が良いから」が約4割

転出先（現在、住んでいる場所）を決めた主な理由は、「仕事・通勤・通学に便利だから」が47.4%（146人）が最も多く、次いで「住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が良いから」が39.0%（120人）、「親族・友人・知人がいるから」が22.4%（69人）、「交通の利便性が良いから」15.9%（49人）、「以前住んでいたまちだから」12.0%（37人）、「買物など日常生活が便利だから」10.7%（33人）となっています。



【クロス分析】 (年齢別) 18～29 歳では「仕事・通勤・通学に便利だから」(68.3%)が、30～39 歳では「住宅条件が良いから」(59.6%)が多くなっています。40～49 歳で「子育て・教育環境が良いから」(22.9%)が比較的が多くなっています。

【クロス分析】 (転出先別) 転出先が川越市、坂戸市では「住宅条件が良いから」が、東京都内では「仕事・通勤・通学に便利だから」「交通の利便が良いから」が多くなっています。

【転出先の決定理由〈性別・年齢別・転出先別〉】

		Q18 転出先の決定理由 (%)										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
計 (人)		仕事・通勤・通学に便利だから	住宅条件(住宅価格、家賃、広さ・間取りなど)が良いから	親族・友人・知人がいるから	以前住んでいたまちだから	生まれ育ったところだから	子育て・教育環境が良いから	災害に強いから	治安が良いから	自然環境が良いから	医療や福祉が充実しているから	
全体(n=308)		609	47.4	39.0	22.4	12.0	8.8	6.2	3.2	3.6	7.8	4.2
性別	男(n=135)	253	48.1	36.3	17.8	8.9	7.4	3.7	5.2	1.5	5.2	6.7
	女(n=171)	353	47.4	41.5	26.3	14.0	9.9	7.6	1.8	5.3	9.9	2.3
年齢	18歳～29歳(n=104)	184	68.3	27.9	16.3	14.4	5.8	1.0	2.9	3.8	0.0	1.0
	30歳～39歳(n=89)	191	51.7	59.6	16.9	5.6	9.0	11.2	3.4	3.4	10.1	3.4
	40歳～49歳(n=35)	71	37.1	42.9	28.6	11.4	5.7	22.9	2.9	0.0	14.3	2.9
	50歳～59歳(n=28)	63	39.3	35.7	25.0	17.9	25.0	0.0	3.6	3.6	7.1	7.1
	60歳～69歳(n=24)	52	12.5	29.2	33.3	16.7	12.5	0.0	4.2	8.3	16.7	12.5
	70歳～79歳(n=19)	35	10.5	31.6	42.1	10.5	5.3	0.0	5.3	5.3	15.8	5.3
	80歳～(n=9)	13	0.0	0.0	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2
	転出先	川越市(n=77)	77	44.7	50.0	18.4	18.4	7.9	5.3	10.5	0.0	0.0
坂戸市(n=70)		70	25.6	69.8	16.3	4.7	0.0	11.6	0.0	0.0	7.0	0.0
日高市(n=7)		7	33.3	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
東京都内(n=93)		93	81.0	26.2	16.7	4.8	7.1	7.1	4.8	4.8	9.5	7.1
その他(n=358)		358	46.9	33.7	26.3	14.9	10.3	5.1	2.3	5.1	9.1	4.0
無回答(n=4)		4	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		11	12	13	14	15	0	
計 (人)		交通の利便性が良いから	買物など日常生活が便利だから	文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから	公共サービスが充実しているから	その他	無回答	
全体(n=308)		609	15.9	10.7	3.2	3.2	7.1	2.9
性別	男(n=135)	253	14.1	9.6	4.4	5.2	9.6	3.7
	女(n=171)	353	17.0	11.7	2.3	1.8	5.3	2.3
年齢	18歳～29歳(n=104)	184	17.3	7.7	3.8	1.0	3.8	1.9
	30歳～39歳(n=89)	191	15.7	12.4	3.4	3.4	5.6	0.0
	40歳～49歳(n=35)	71	11.4	5.7	5.7	8.6	2.9	0.0
	50歳～59歳(n=28)	63	25.0	17.9	0.0	0.0	17.9	0.0
	60歳～69歳(n=24)	52	12.5	20.8	4.2	8.3	16.7	8.3
	70歳～79歳(n=19)	35	15.8	10.5	0.0	5.3	10.5	10.5
	80歳～(n=9)	13	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3
	転出先	川越市(n=77)	77	13.2	13.2	2.6	0.0	7.9
坂戸市(n=70)		70	11.6	7.0	0.0	2.3	2.3	4.7
日高市(n=7)		7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東京都内(n=93)		93	28.6	11.9	2.4	4.8	2.4	2.4
その他(n=358)		358	15.4	11.4	4.6	4.0	9.7	1.7
無回答(n=4)		4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

【転出の決定理由〈年齢別（18～49歳）の上位5〉】

順位	18歳～29歳(n=104)	30歳～39歳(n=89)	40歳～49歳(n=35)
1	仕事・通勤・通学に便利だから (68.3%)	住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・ 間取りなど）が良いから (59.6%)	住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・ 間取りなど）が良いから (42.9%)
2	住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・ 間取りなど）が良いから (27.9%)	仕事・通勤・通学に便利だから (51.7%)	仕事・通勤・通学に便利だから (37.1%)
3	交通の利便性が良いから (17.3%)	親族・友人・知人がいるから (16.9%)	親族・友人・知人がいるから (28.6%)
4	親族・友人・知人がいるから (16.3%)	交通の利便性が良いから (15.7%)	子育て・教育環境が良いから (22.9%)
5	以前住んでいたまちだから (14.4%)	買物など日常生活が便利だから (12.4%)	自然環境が良いから (14.3%)

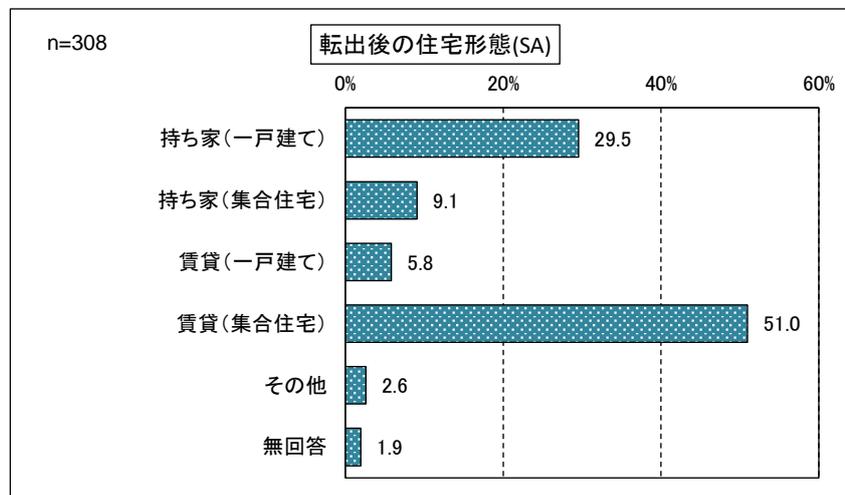
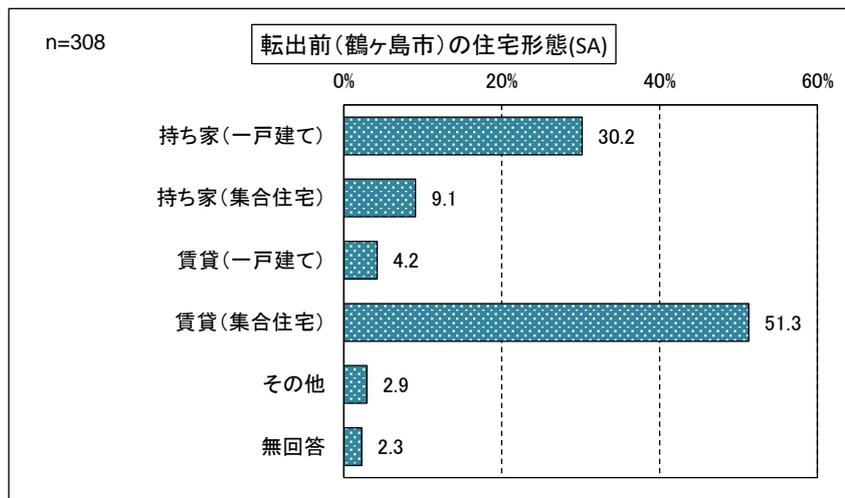
※赤字は50%以上、青字は30%以上。

■問19 転出前・転出後の住宅形態についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

●転出前（鶴ヶ島市）、転出後のいずれも「賃貸（集合住宅）」が約5割

居住形態について、転出前（鶴ヶ島市）では、「賃貸（集合住宅）」が51.3%（158人）と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が30.2%（93人）、「持ち家（集合住宅）」が9.1%（28人）となっています。

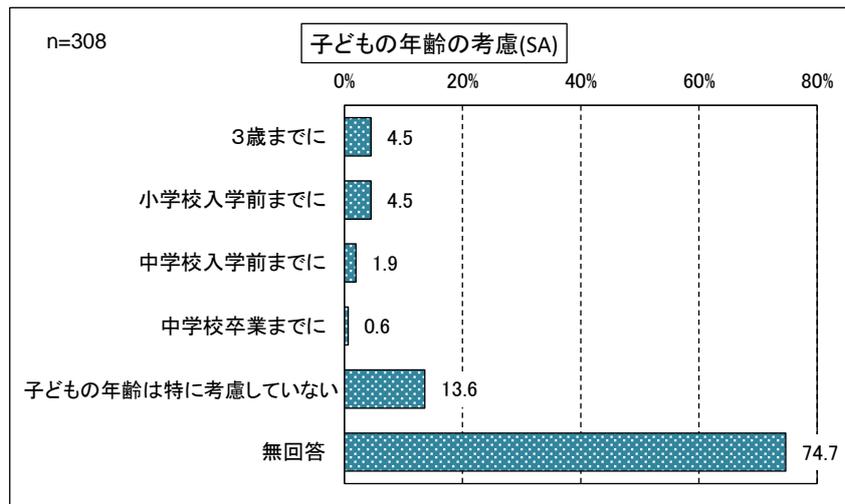
転出後では、「賃貸（集合住宅）」が51.0%（157人）と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が29.5%（91人）、「持ち家（集合住宅）」が9.1%（28人）となっています。



■問20 子どもがいる方で、転出のタイミングで子どもの年齢を考慮されたでしょうか。(〇は1つ)

●「子どもの年齢は特に考慮していない」が約1割

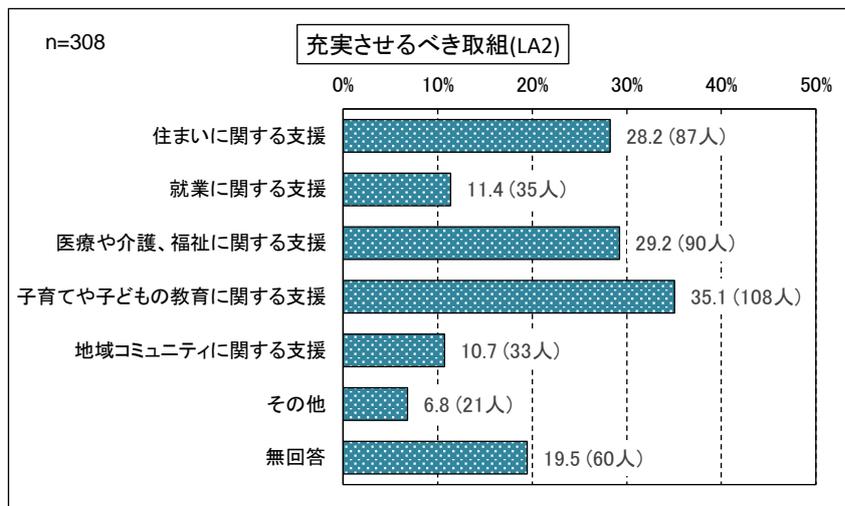
転出のタイミングと子どもの年齢に関して、「子どもの年齢は特に考慮していない」が13.6% (42人) と最も多くなっています。考慮された場合でも、子どもの年齢で特に大きな差は見られませんでした。「3歳までに」が4.5% (14人)、「小学校入学前までに」が4.5% (14人)、「中学校入学前までに」が1.9% (6人)、「中学校卒業までに」が0.6% (2人) となっています。



■問21 鶴ヶ島市が実施している支援の中で、より充実させるべき取り組みは何ですか。(〇は2つまで)

●「子育てや子どもの教育」が約4割、「医療や介護、福祉」、「住まい」がそれぞれ約3割

鶴ヶ島市が実施している支援策で、さらに充実を期待する取組としては、「子育てや子どもの教育に関する支援」が35.1%（108人）と最も多く、次いで「医療や介護、福祉に関する支援」が29.2%（90人）、「住まいに関する支援」が28.2%（87人）となっています。その他、「就業に関する支援」が11.4%（35人）、「地域コミュニティに関する支援」が10.7%（33人）となっています。



【クロス分析】
(年齢別)

18～29歳、30～39歳で、「子育てや子どもの教育に関する支援」、「住まいに関する支援」が多くなっています。

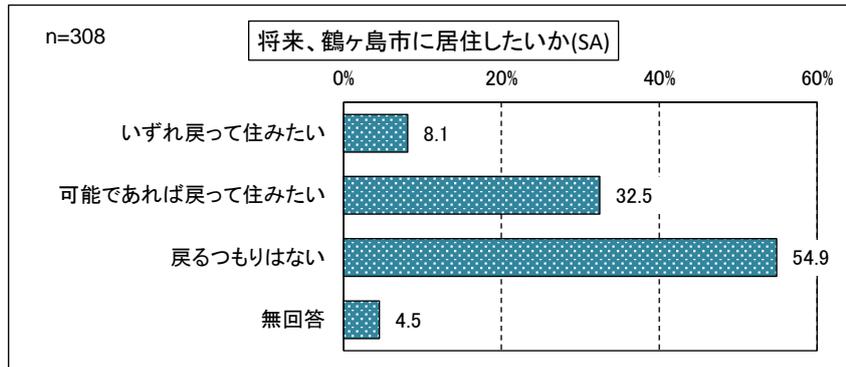
【充実させるべき取組〈性別・年齢別〉】

	計(人)	Q21 充実させるべき取組 (%)						
		1	2	3	4	5	6	0
		住まいに関する支援	就業に関する支援	医療や介護、福祉に関する支援	子育てや子どもの教育に関する支援	地域コミュニティに関する支援	その他	無回答
全体(n=308)	434	28.2	11.4	29.2	35.1	10.7	6.8	19.5
性別								
男(n=135)	191	30.4	12.6	23.7	34.8	8.1	8.9	23.0
女(n=171)	240	26.3	10.5	32.7	35.7	12.9	5.3	17.0
年齢								
18歳～29歳(n=104)	149	36.5	11.5	26.0	43.3	9.6	2.9	13.5
30歳～39歳(n=89)	133	36.0	14.6	24.7	47.2	6.7	4.5	15.7
40歳～49歳(n=35)	46	22.9	8.6	28.6	25.7	17.1	11.4	17.1
50歳～59歳(n=28)	37	25.0	7.1	39.3	17.9	10.7	10.7	21.4
60歳～69歳(n=24)	37	8.3	16.7	50.0	16.7	20.8	16.7	25.0
70歳～79歳(n=19)	23	0.0	5.3	36.8	10.5	15.8	15.8	36.8
80歳～(n=9)	9	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	77.8

■問 22 将来、鶴ヶ島市に戻って住みたいと思いますか。(○は1つ)

●「戻るつもりはない」が約5割。「可能であれば戻って住みたい」が約3割

将来、鶴ヶ島市に戻って住みたいと思うかについては、「戻るつもりはない」が54.9%（169人）と最も多く、次いで「可能であれば戻って住みたい」が32.5%（100人）、「いずれ戻って住みたい」が8.1%（25人）となっています。



【クロス分析】 40歳～50歳代で「戻るつもりはない」が多くなっています。
(年齢別)

【将来の鶴ヶ島市への居住〈性別・年齢別〉】

		Q22 将来、鶴ヶ島市に居住したいか (%)				
		1	2	3	0	
計 (人)		いずれ戻って住みたい	可能であれば戻って住みたい	戻るつもりはない	無回答	
全体(n=308)		308	8.1	32.5	54.9	4.5
性別	男(n=135)	135	11.1	28.9	53.3	6.7
	女(n=171)	171	5.8	35.1	56.1	2.9
年齢	18歳～29歳(n=104)	104	12.5	38.5	47.1	1.9
	30歳～39歳(n=89)	89	7.9	37.1	52.8	2.2
	40歳～49歳(n=35)	35	5.7	25.7	65.7	2.9
	50歳～59歳(n=28)	28	3.6	14.3	75.0	7.1
	60歳～69歳(n=24)	24	4.2	25.0	58.3	12.5
	70歳～79歳(n=19)	19	5.3	31.6	52.6	10.5
	80歳～(n=9)	9	0.0	22.2	55.6	22.2

■問23 〈問22〉で「いずれ戻って住みたい」「可能であれば戻って住みたい」と答えた方にお聞きします。どのような状況になれば、鶴ヶ島市に戻って住みたいですか。(自由意見)

自由意見を「職場・学校関係」「住まい関係」「親族・友人・知人関係」「行政サービス関係」「その他」に分類したところ、回答はそれぞれ以下の件数に上りました。

「職場・学校関係」	37件
「住まい関係」	16件
「親族・友人・知人関係」	10件
「行政サービス関係」	
・子育て・教育環境の充実	6件
・福祉の充実	3件
・交通利便性の充実	5件
「その他」	22件
合計	99件

各分類の主な意見は、以下の通りです。

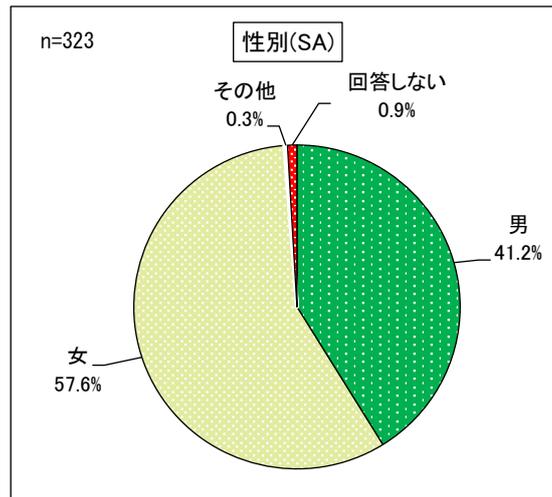
分類区分	主な意見等
職場・学校関係	<ul style="list-style-type: none"> ・職場が近くなれば ・通勤圏内に転職した場合 ・自分と配偶者の仕事場が鶴ヶ島市から通える距離であれば住みたい
住まい関係	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅が広くて安ければ ・希望に合致する物件があれば ・間取り、家賃の都合が良ければ
親族・友人・知人関係	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達が自立して家を出たら夫婦で住みたい ・子供が首都圏在住になった場合や仕事が都内になった場合 ・夫の仕事次第
行政サービス関係	
子育て・教育環境の充実	・子育ての支援が厚いと戻って子育てしたいと思う
福祉の充実	・医療や介護、福祉に関する支援が、もっと良くなればいいと思います。でも、鶴ヶ島市は、とても住みやすい街で好きでした。ありがとうございました
交通利便性の充実	・公共交通機関の拡充
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設の充実化（店が少ない） ・家を購入した為鶴ヶ島市からは離れましたが、今も時々遊びに行きます。つるゴンは今でも一番のゆるキャラです。 ・ショッピングモールなどの大型施設で集客し、経済効果があれば戻ってみたい（観光地化）

第3章 調査結果 [転入_日本人] (n=323)

■問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

●「男性」が約4割、「女性」が約6割

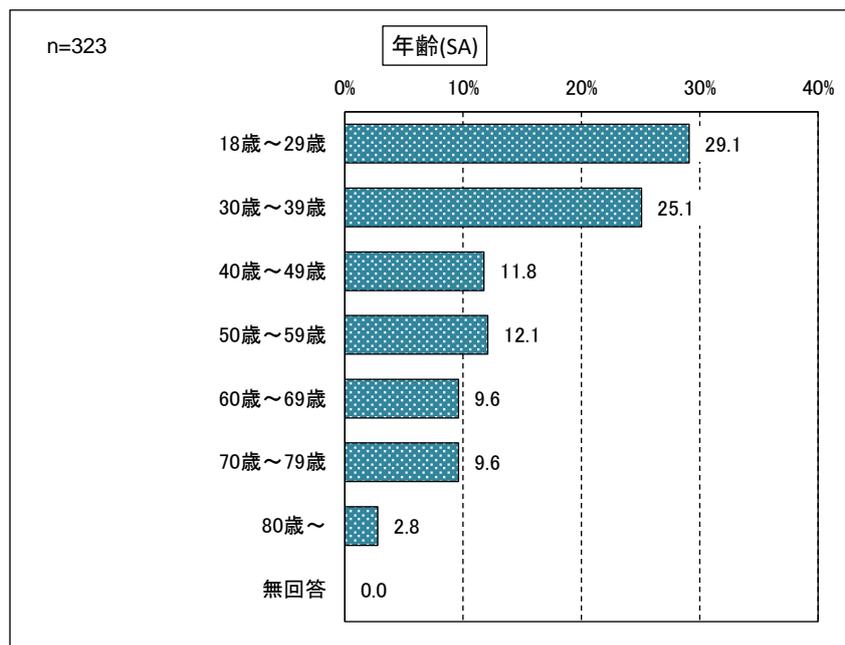
性別は、「男性」が41.2% (133人)、「女性」が57.6% (186人)であり、「女性」の割合が高くなっています。なお、「その他」が0.3% (1人)、「回答しない」が0.9% (3人)でした。



■問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

●「18歳～29歳」、「30歳～39歳」がそれぞれ約3割、40歳代以下が約7割

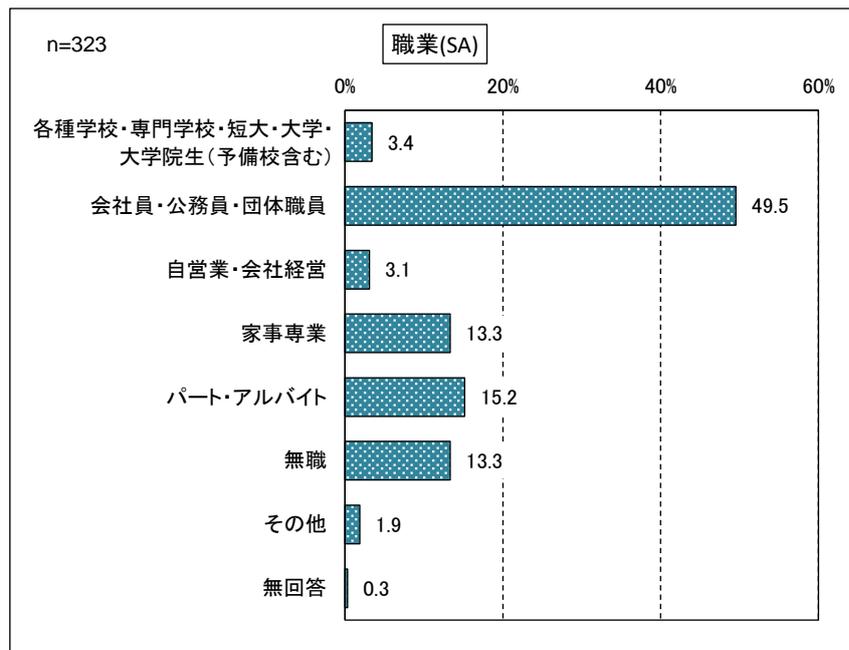
回答者の年齢は、「18歳～29歳」が29.1% (94人)、「30歳～39歳」が25.1% (81人)、「40歳～49歳」が11.8% (38人)、「50歳～59歳」が12.1% (39人)、「60歳～69歳」が9.6% (31人)、「70歳～79歳」が9.6% (31人)、「80歳～」が2.8% (9人)となっています。



■問3 あなたの職業を教えてください。(〇は1つ)

●「会社員・公務員・団体職員」が約5割

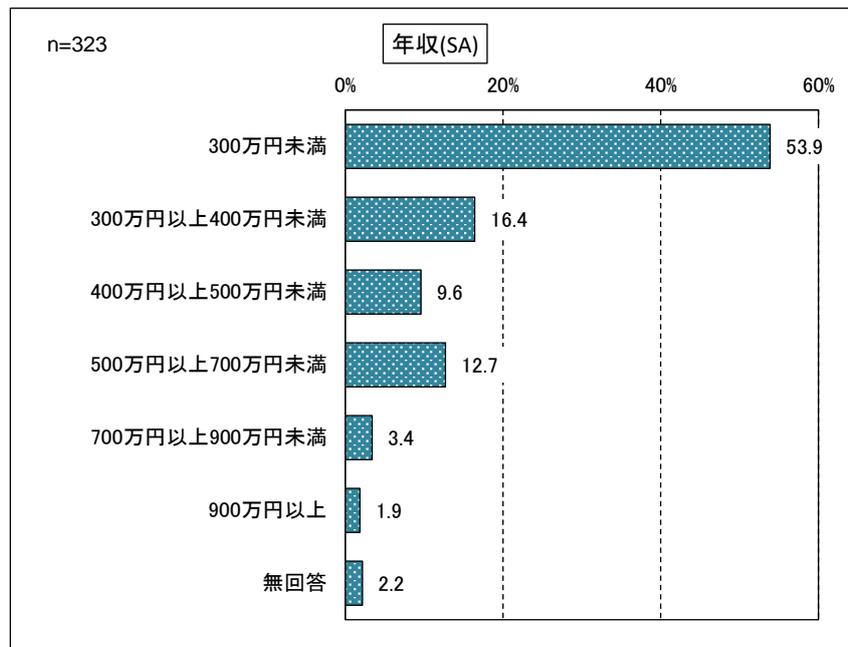
職業は、「会社員・公務員・団体職員」が49.5%（160人）と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が15.2%（49人）、「家事専業」が13.3%（43人）、「無職」が13.3%（43人）、「各種学生」が3.4%（11人）、「自営業・会社経営」が3.1%（10人）となっています。



■問4 あなたの年間収入を教えてください。(○は1つ)

●「300万円未満」が約5割

年間収入は、「300万円未満」が53.9%（174人）と最も多く、次いで「300万円以上400万円未満」が16.4%（53人）、「500万円以上700万円未満」が12.7%（41人）、「400万円以上500万円未満」が9.6%（31人）、「700万円以上900万円未満」が3.4%（11人）となっています。

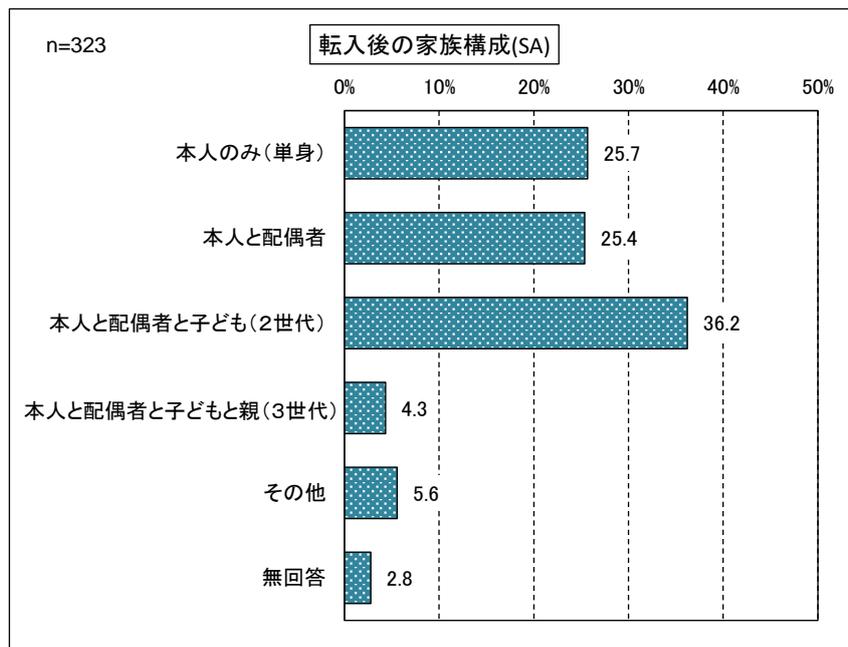
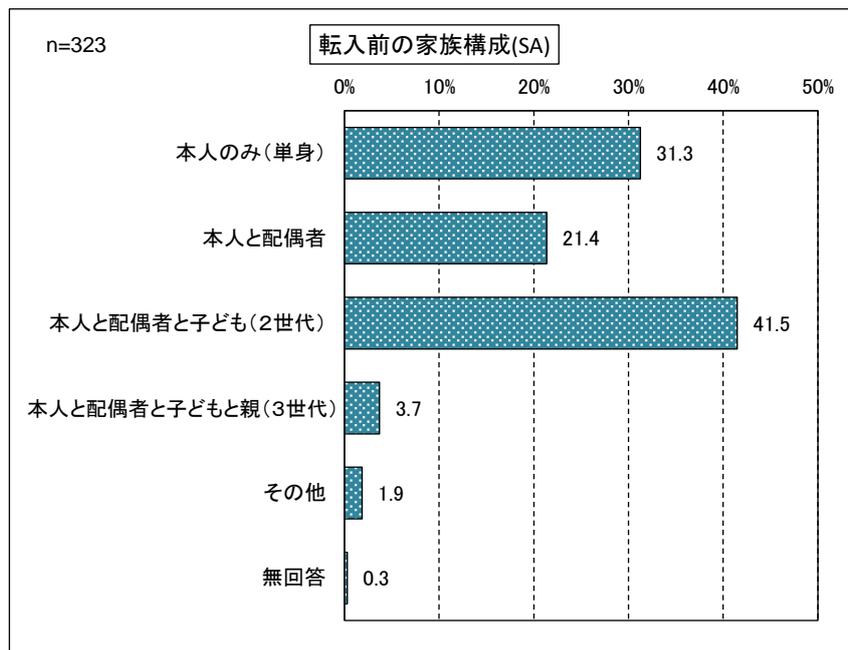


■問5 転入前・転入後の家族構成についてお聞きします。(それぞれ〇は1つ)

●転入後においては「本人と配偶者と子ども」が約4割、「本人のみ」、「本人と配偶者」がそれぞれ約3割

家族構成について、転入前では、「本人と配偶者と子ども（2世代）」が41.5%（134人）と最も多く、次いで「本人のみ（単身）」が31.3%（101人）、「本人と配偶者」21.4%（69人）となっています。

転入後では、「本人と配偶者と子ども（2世代）」36.2%（117人）が最も多く、次いで「本人のみ（単身）」25.7%（83人）、「本人と配偶者」25.4%（82人）となっています。

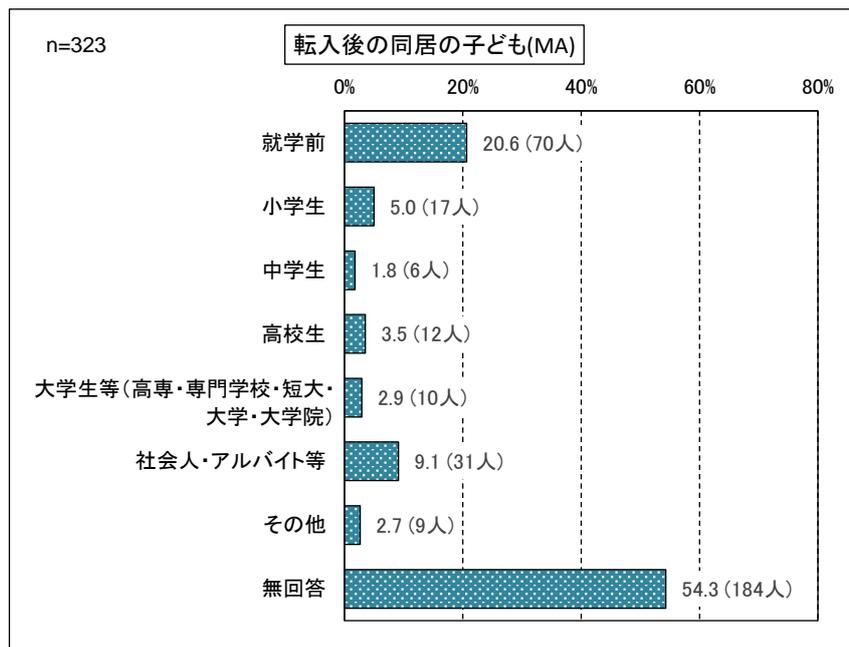
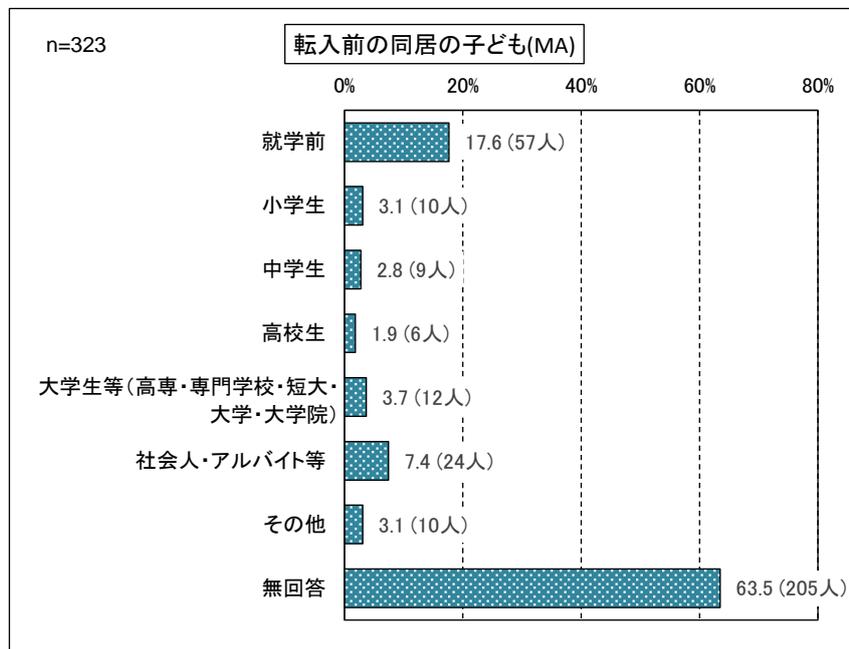


■問6 転入前・転入後で同居するお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。
(それぞれあてはまるものに○をつけてください)

●転入前・転入後のいずれにおいても「就学前」が約2割

同居する子どもについて、転入前では、「就学前」が17.6% (57人)、「小学生」が3.1% (10人)、「中学生」が2.8% (9人)、「高校生」が1.9% (6人)となっており、これら未成年の子どもの合計は25.4% (82人)となります。

転入後では、「就学前」が20.6% (70人)、「小学生」が5.0% (17人)、「中学生」が1.8% (6人)、「高校生」が3.5% (12人)となっており、これら未成年の子どもの合計は30.9% (105人)となります。

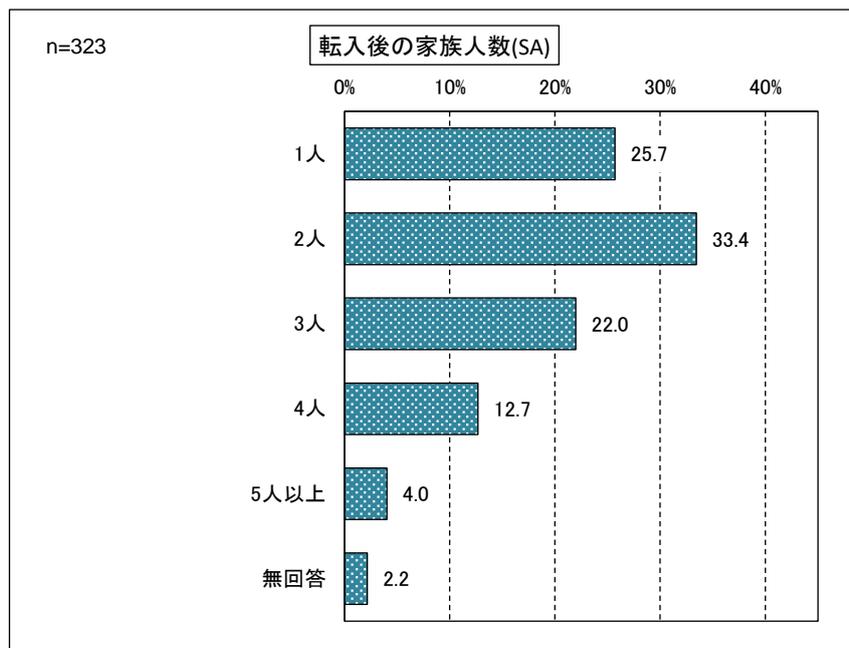
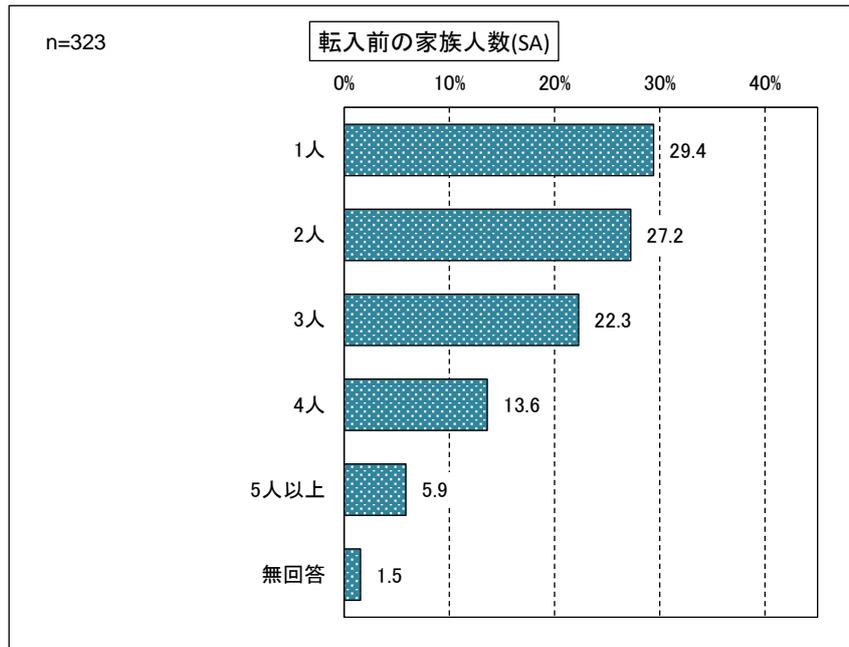


■問7 転入前・転入後の家族の人数についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

●転入前・転入後のいずれにおいても「1人」、「2人」がそれぞれ約3割、「3人」が約2割

家族の人数について、転入前では、「1人」が29.4% (95人) が最も多く、次いで「2人」が27.2% (88人)、「3人」が22.3% (72人)、「4人」が13.6% (44人) となっています。

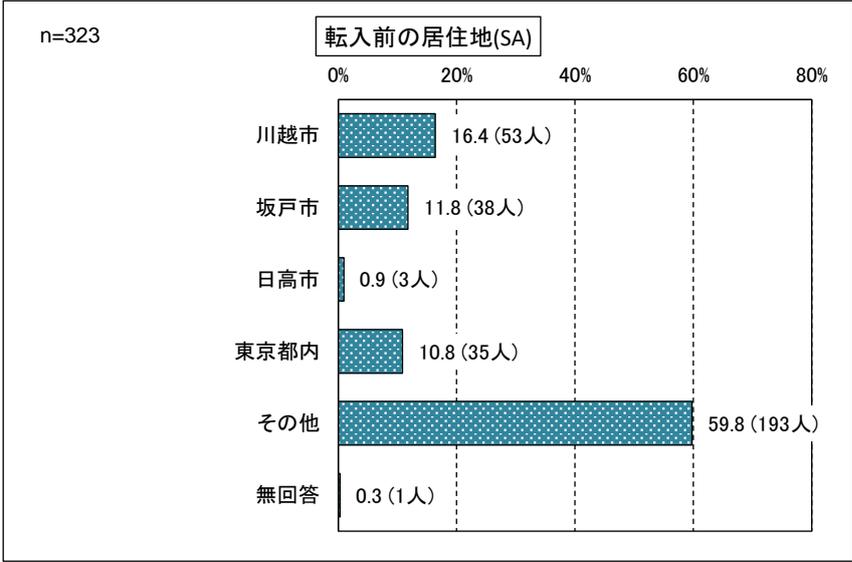
転入後では、「2人」が33.4% (108人) が最も多く、次いで「1人」が25.7% (83人)、「3人」が22.0% (71人)、「4人」12.7% (41人) となっています。



■問8 鶴ヶ島市に来る（転入の）前に住んでいたところはどちらですか。（○は1つ）

●「川越市」、「坂戸市」で約3割、「東京都内」が約1割

転入前の居住地は、近隣では、「川越市」が16.4%（53人）、「坂戸市」が11.8%（38人）、「日高市」が0.9%（3人）であり、「東京都内」は10.8%（35人）となっています。「その他」が最も多く、59.8%（193人）となっています。



東京都内内訳（上位）	
板橋区	2.2% (7人)

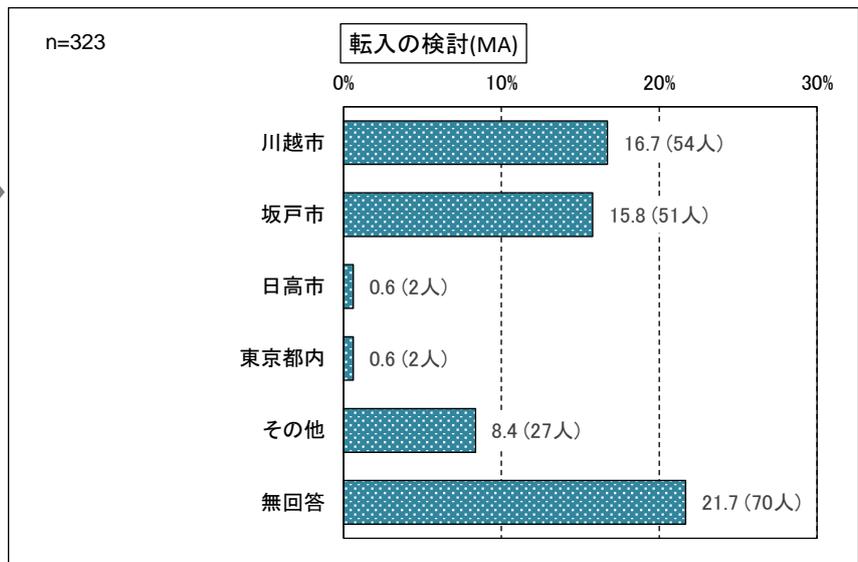
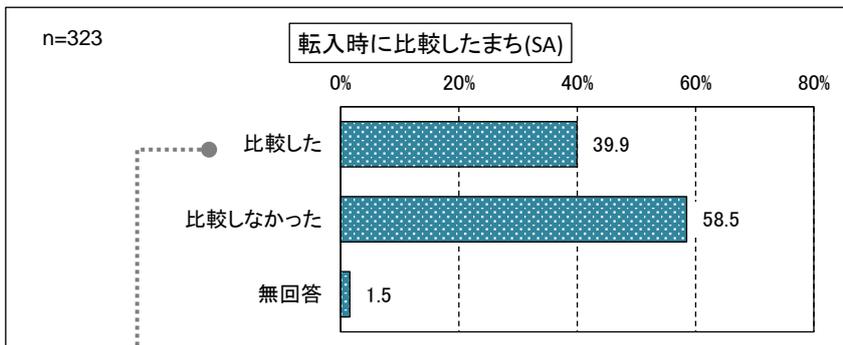
その他内訳（上位）	
さいたま市	4.0% (13人)
東松山市	3.1% (10人)
ふじみ野市	2.5% (8人)
狭山市	2.5% (8人)
朝霞市	1.9% (6人)
富士見市	1.9% (6人)
毛呂山町	1.9% (6人)
所沢市	1.2% (4人)
和光市	1.2% (4人)
新座市	1.2% (4人)
寄居町	1.2% (4人)
神奈川県	1.2% (4人)
横浜市	1.2% (4人)

■問9 鶴ヶ島市への転入を決める時に、他のまちと比較しましたか。(○は1つ)
 どのまちと比較しましたか。(当てはまるもの全てに○)

●「比較した」のは約4割。比較したまちは「川越市」、「坂戸市」が多い。

鶴ヶ島市に転入を決める際に、他のまちと「比較した」が39.9% (129人)、他のまちと「比較しなかった」が58.5% (189人) となっています。

比較したまちについて、近隣では、「川越市」が16.7% (54人)、「坂戸市」が15.8% (51人)、「日高市」が0.6% (2人) となっています。「東京都内」が0.6% (2人)、「その他」が8.4% (27人) となっています。



ふじみ野市	1.2% (4人)
東松山市	1.2% (4人)
朝霞市	0.9% (3人)
和光市	0.9% (3人)

- 【クロス分析】 (年齢別) 「川越市」が、40～49歳(26.3%)、60～69歳(29.0%)で多くなっています。
- 【クロス分析】 (転入前居住地別) 転入前居住地が「川越市」では、比較したまちとして「川越市」(35.8%)が多くなっています。

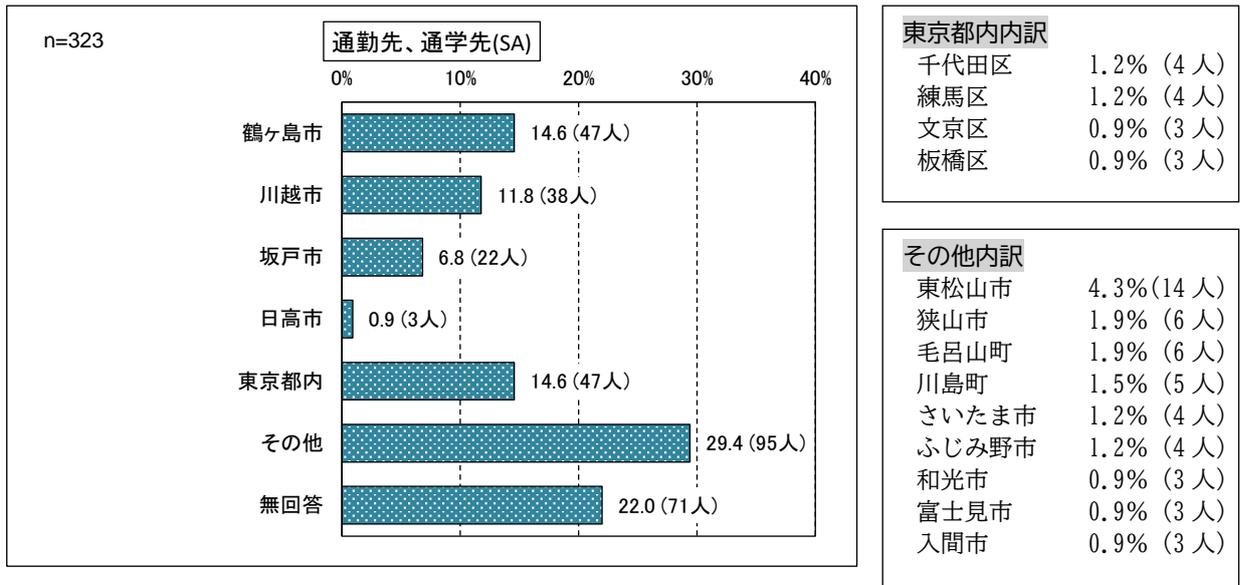
【鶴ヶ島市へ転入時に比較したまち〈性別・年齢別・転入前居住地別〉】

		Q9-1 転入の検討 (%)						
		1	2	3	4	5	0	
		計(人)	川越市	坂戸市	日高市	東京都内	その他	無回答
全体(n=323)		205	16.7	15.5	0.6	0.6	8.4	21.7
性別	男(n=133)	82	15.8	16.5	0.0	0.8	9.8	18.8
	女(n=186)	119	17.2	15.1	1.1	0.0	7.5	23.1
年齢	18歳～29歳(n=94)	53	11.7	19.1	0.0	0.0	8.5	17.0
	30歳～39歳(n=81)	54	19.8	19.8	1.2	1.2	7.4	17.3
	40歳～49歳(n=38)	23	26.3	7.9	0.0	2.6	5.3	18.4
	50歳～59歳(n=39)	27	12.8	17.9	2.6	0.0	12.8	23.1
	60歳～69歳(n=31)	27	29.0	9.7	0.0	0.0	16.1	32.3
	70歳～79歳(n=31)	17	6.5	9.7	0.0	0.0	3.2	35.5
	80歳～(n=9)	4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
転入 前の 居住 地	川越市(n=53)	38	35.8	7.5	1.9	0.0	7.5	18.9
	坂戸市(n=38)	20	0.0	18.4	2.6	0.0	0.0	31.6
	日高市(n=3)	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	東京都内(n=35)	25	8.6	11.4	0.0	5.7	14.3	31.4
	その他(n=193)	119	16.6	18.1	0.0	0.0	8.8	18.1

■問10 職場（学生の方は学校）の場所はどちらですか。（○は1つ）

●「鶴ヶ島市」、「川越市」、「坂戸市」が約3割。「東京都内」が約1割

職場（学生の方は学校）の場所は、「その他」を除くと、「鶴ヶ島市」と「東京都内」がそれぞれ14.6%（47人）と最も多く、次いで「川越市」が11.8%（38人）、「坂戸市」が6.8%（22人）となっています。



【クロス分析】（年齢別） 18～29歳では「その他」（40.4%）、「東京都内」（20.2%）が、30～39歳では「鶴ヶ島市」（23.5%）が、40～49歳「川越市」（26.3%）が多くなっています。

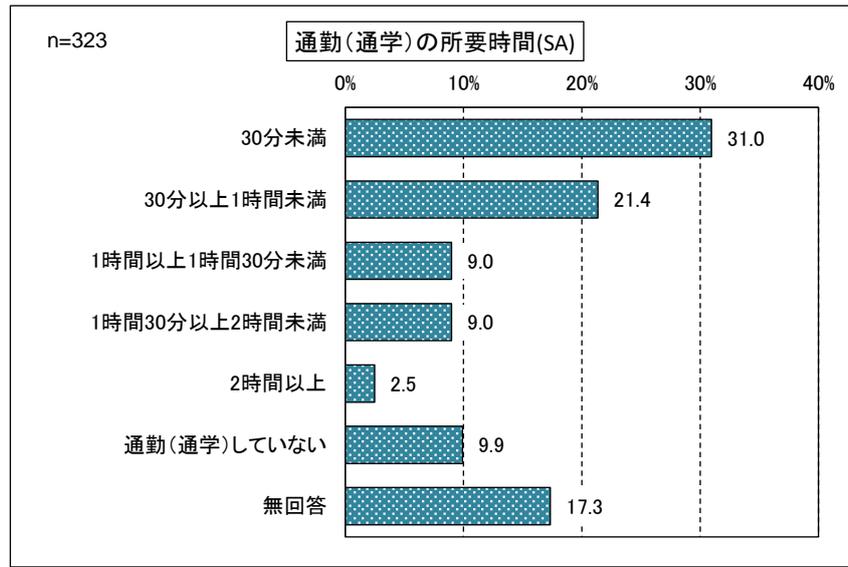
【通勤・通学先〈性別・年齢別〉】

	計 (人)	Q10 通勤先、通学先 (%)						
		1 鶴ヶ島市	2 川越市	3 坂戸市	4 日高市	5 東京都内	6 その他	0 無回答
全体(n=323)	323	14.6	11.8	6.8	0.9	14.6	29.4	22.0
性別								
男(n=133)	133	14.3	11.3	6.8	0.0	20.3	33.1	14.3
女(n=186)	186	14.5	12.4	7.0	1.6	10.2	27.4	26.9
年齢								
18歳～29歳(n=94)	94	8.5	12.8	8.5	1.1	20.2	40.4	8.5
30歳～39歳(n=81)	81	23.5	11.1	7.4	1.2	13.6	32.1	11.1
40歳～49歳(n=38)	38	10.5	26.3	5.3	0.0	15.8	26.3	15.8
50歳～59歳(n=39)	39	15.4	12.8	12.8	0.0	15.4	28.2	15.4
60歳～69歳(n=31)	31	19.4	6.5	3.2	3.2	12.9	9.7	45.2
70歳～79歳(n=31)	31	12.9	0.0	0.0	0.0	3.2	19.4	64.5
80歳～(n=9)	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	88.9

■問11 住まいから職場（学生の方は学校）までの通勤（通学）の時間はどのくらいですか。（○は1つ）

●「30分未満」が約3割、「30分以上1時間未満」が約2割

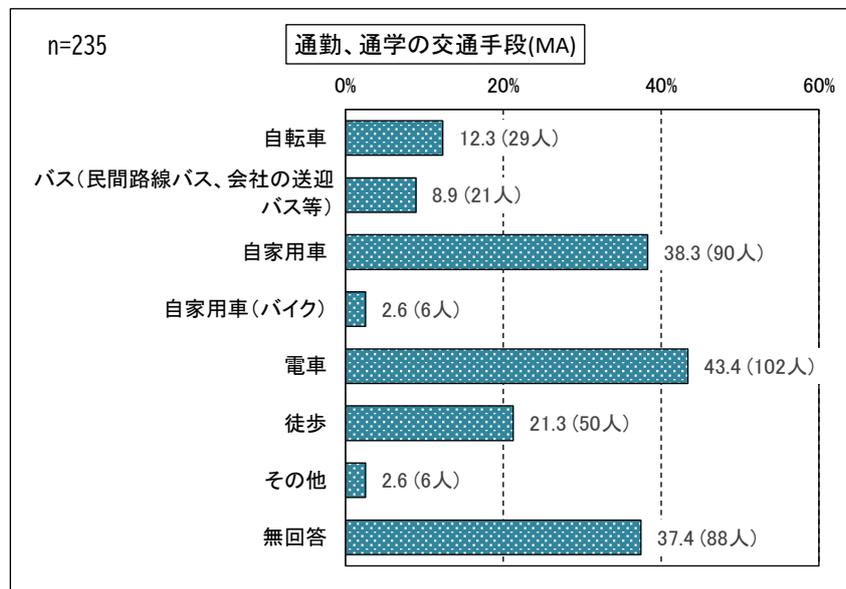
住まいから職場（学生の方は学校）までの通勤（通学）の時間は、「30分未満」が31.0%（100人）と最も多く、次いで「30分以上1時間未満」が21.4%（69人）、「1時間以上1時間30分未満」と「1時間30分以上2時間未満」がそれぞれ9.0%（29人）となっています。



■問12 〈問11〉で1~5を選んだ方にお聞きします。あなたが、通勤（通学）の際に利用する主な交通手段は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

●「電車」、「自家用車」がそれぞれ約4割、「徒歩」が約2割

通勤（通学）の際に利用する主な交通手段は、「電車」が43.4%（102人）と最も多く、次いで「自家用車」が38.3%（90人）、「徒歩」が21.3%（50人）、「自転車」が12.3%（29人）、「バス（民間路線バス、会社の送迎バス等）」が8.9%（21人）、「自家用車（バイク）」が2.6%（6人）、「その他」が2.6%（6人）となっています。



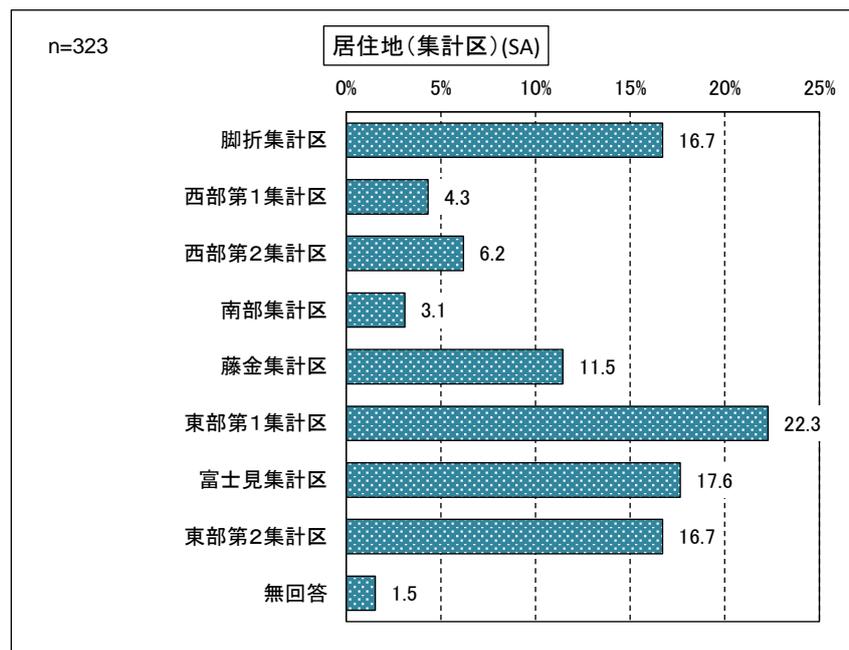
■問13 鶴ヶ島市で住んでいる地域はどちらですか。(〇は1つ)

本市の地区を大字で分けると、「脚折」「脚折町」「共栄町」「高倉」「下新田」「羽折町」「中新田」「新町」「上新田」「町屋」「柳戸町」「三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田」「太田ヶ谷」「藤金」「上広谷」「五味ヶ谷」「富士見」「鶴ヶ丘」「松ヶ丘」「南町」となりますが、集計にあたっての地区区分は、以下の集計区名としています。

集計区名	大字名
脚折集計区	脚折、脚折町、共栄町
西部第1集計区	下新田、羽折町
西部第2集計区	中新田、新町、上新田、町屋、高倉
南部集計区	三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田、柳戸町、太田ヶ谷
藤金集計区	藤金
東部第1集計区	上広谷、五味ヶ谷
富士見集計区	富士見
東部第2集計区	鶴ヶ丘、松ヶ丘、南町

●「東部第1集計区」(22.3%)、「富士見集計区」(17.6%)、「東部第2集計区」(16.7%)、「脚折集計区」(16.7%)が上位

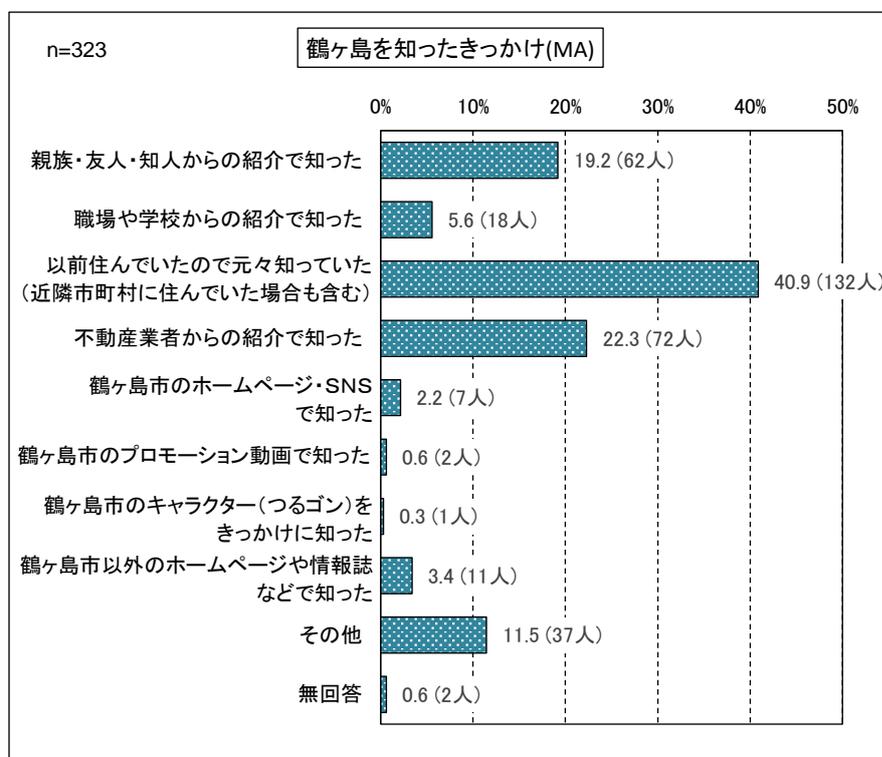
集計区別の回答者は、「脚折集計区」が16.7% (54人)、「西部第1集計区」が4.3% (14人)、「西部第2集計区」が6.2% (20人)、「南部集計区」が3.1% (10人)、「藤金集計区」が11.5% (37人)、「東部第1集計区」が22.3% (72人)、「富士見集計区」が17.6% (57人)、「東部第2集計区」が16.7% (54人)となっています。



■問 14 転入にあたり、鶴ヶ島市のことを何で知りましたか。(当てはまるもの全てに○)

- 「以前住んでいたので元々知っていた」が約4割。「不動産業者からの紹介で知った」、「親族・友人・知人からの紹介で知った」がそれぞれ約2割

転入にあたって鶴ヶ島市に関する情報入手の方法については、「以前住んでいたので元々知っていた（近隣市町村に住んでいた場合も含む）」が40.9%（132人）と最も多く、次いで「不動産業者からの紹介で知った」が22.3%（72人）、「親族・友人・知人からの紹介で知った」が19.2%（62人）、「職場や学校からの紹介で知った」が5.6%（18人）、「鶴ヶ島市以外のホームページや情報誌などで知った」が3.4%（11人）、「鶴ヶ島市のホームページ・SNSで知った」が2.2%（7人）となっています。



【クロス分析】 70歳以上の高齢層で「親族・友人・知人からの紹介で知った」が多くなっていますが、その他の年代については、ほぼ全体と同じ傾向にあります。

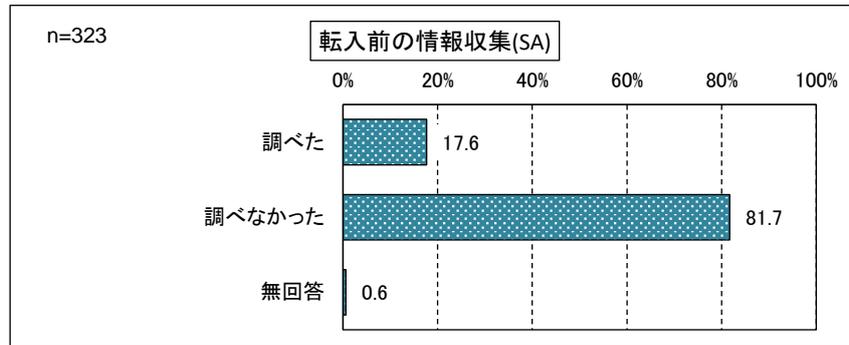
【鶴ヶ島市を知った理由〈性別・年齢別〉】

		Q14 鶴ヶ島を知ったきっかけ (%)										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
計 (人)		親族・友人・知人からの紹介で知った	職場や学校からの紹介で知った	以前住んでいた(近隣市町村に住んでいた場合も含む)	不動産業者からの紹介で知った	鶴ヶ島市のホームページ・SNSで知った	鶴ヶ島市のプロモーション動画で知った	鶴ヶ島市のキャラクター(つるゴン)をきっかけに知った	鶴ヶ島市以外のホームページや情報誌などで知った	その他	無回答	
全体(n=323)		343	19.2	5.6	40.9	22.0	2.2	0.6	0.3	3.4	11.5	0.6
性別	男(n=133)	144	22.6	8.3	31.6	24.1	2.3	0.8	0.8	4.5	13.5	0.0
	女(n=186)	195	17.2	3.8	46.8	20.4	2.2	0.5	0.0	2.7	10.2	1.1
年齢	18歳~29歳(n=94)	97	20.2	8.5	39.4	24.5	1.1	0.0	0.0	4.3	5.3	0.0
	30歳~39歳(n=81)	90	18.5	4.9	44.4	25.9	3.7	1.2	1.2	2.5	8.6	0.0
	40歳~49歳(n=38)	39	15.8	2.6	47.4	15.8	0.0	0.0	0.0	2.6	18.4	0.0
	50歳~59歳(n=39)	46	5.1	12.8	48.7	25.6	5.1	2.6	0.0	0.0	15.4	2.6
	60歳~69歳(n=31)	31	16.1	0.0	32.3	19.4	3.2	0.0	0.0	9.7	19.4	0.0
	70歳~79歳(n=31)	32	38.7	0.0	32.3	12.9	0.0	0.0	0.0	3.2	12.9	3.2
	80歳~(n=9)	8	33.3	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0

■問 15 転入にあたり、鶴ヶ島市の行政サービスなどについて調べましたか。(○は1つ)

●「調べた」のは2割未満

鶴ヶ島市の行政サービスについて、「調べた」が17.6% (57人)、「調べなかった」が81.7% (264人) となっています。



【クロス分析】 「調べた」の中では、30～39歳 (29.6%) が多くなっています。
(年齢別)

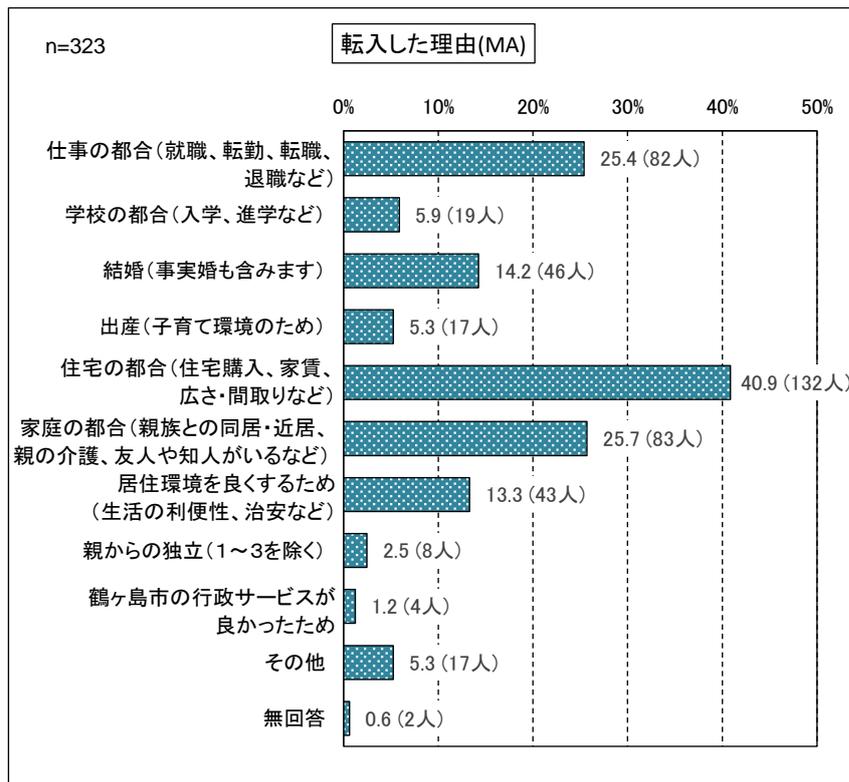
【転入前の情報収集〈性別・年齢別〉】

	計 (人)	Q15 転入前の情報収集 (%)		
		1 調べた	2 調べなかった	0 無回答
全体(n=323)	323	17.6	81.7	0.6
性別				
男(n=133)	133	18.0	81.2	0.8
女(n=186)	186	17.2	82.3	0.5
年齢				
18歳～29歳(n=94)	94	14.9	84.0	1.1
30歳～39歳(n=81)	81	29.6	70.4	0.0
40歳～49歳(n=38)	38	13.2	86.8	0.0
50歳～59歳(n=39)	39	12.8	87.2	0.0
60歳～69歳(n=31)	31	16.1	83.9	0.0
70歳～79歳(n=31)	31	9.7	87.1	3.2
80歳～(n=9)	9	11.1	88.9	0.0

■問 16 鶴ヶ島市に転入することになった主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

●「住宅の都合」が約4割。「家庭の都合」、「仕事の都合」がそれぞれ約3割

鶴ヶ島市に転入した主な理由は、「住宅の都合(住宅購入、家賃、広さ・間取りなど)」が40.9% (132人)と最も多く、次いで、「家庭の都合(親族との同居・近居、親の介護、友人や知人がいるなど)」が25.7% (83人)、「仕事の都合(就職、転勤、転職、退職など)」が25.4% (82人)、「結婚(事実婚も含みます)」が14.2% (46人)、「居住環境を良くするため(生活の利便性、治安など)」が13.3% (43人)となっています。



【クロス分析】 18～29歳では「結婚」(23.4%)が、40～49歳では「家庭の都合」(34.2%)、「学校の都合」(15.8%)が、比較的多くなっています。

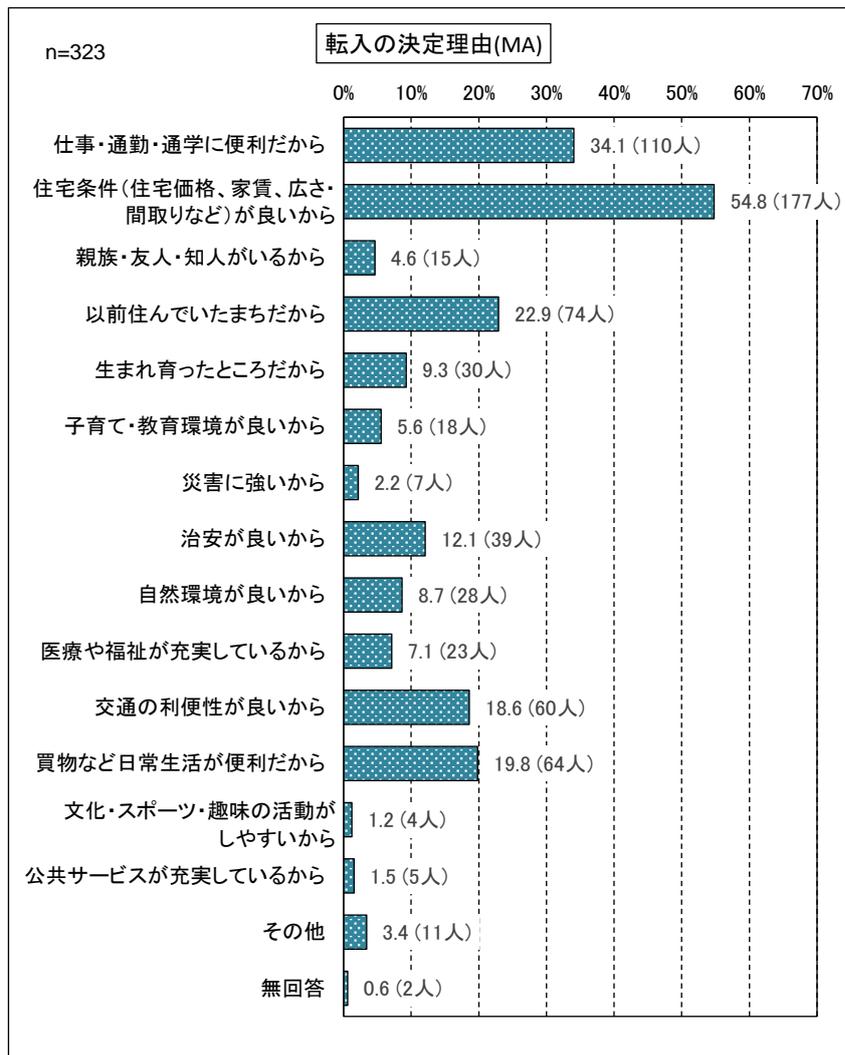
【転入理由〈性別・年齢別〉】

		Q16 転入し Q16 転入した理由 (%)											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0	
計 (人)		仕事の都合 (就職、転 勤、転職、 退職など)	学校の都合 (入学、進 学など)	結婚(事実 婚も含みま す)	出産(子育 て環境のた め)	住宅の都合 (住宅購 入、家賃、 広さ・間取 りなど)	家庭の都合 (親族との 同居・近 居、親の介 護、友人や 知人がいる など)	居住環境を 良くするた め(生活の 利便性、治 安など)	親からの独 立(1~3 を除く)	鶴ヶ島市の 行政サービ スが良かったため	その他	無回答	
全体(n=323)		452	25.4	5.9	14.2	5.3	40.9	25.7	13.3	2.5	1.2	5.0	0.6
性別	男(n=133)	199	33.1	5.3	15.0	5.3	47.4	18.0	16.5	3.8	0.8	4.5	0.0
	女(n=186)	248	19.9	6.5	14.0	5.4	37.1	30.1	10.8	1.6	1.6	5.4	1.1
年齢	18歳~29歳(n=94)	128	34.0	6.4	23.4	7.4	29.8	21.3	6.4	6.4	0.0	1.1	0.0
	30歳~39歳(n=81)	123	24.7	4.9	19.8	11.1	44.4	22.2	13.6	2.5	2.5	6.2	0.0
	40歳~49歳(n=38)	56	31.6	15.8	15.8	2.6	31.6	34.2	13.2	0.0	0.0	2.6	0.0
	50歳~59歳(n=39)	54	30.8	7.7	2.6	0.0	51.3	25.6	17.9	0.0	0.0	2.6	0.0
	60歳~69歳(n=31)	39	19.4	0.0	0.0	0.0	64.5	25.8	9.7	0.0	3.2	3.2	0.0
	70歳~79歳(n=31)	39	0.0	0.0	3.2	0.0	38.7	38.7	22.6	0.0	3.2	16.1	3.2
	80歳~(n=9)	13	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	22.2	44.4	0.0	0.0	22.2	11.1

■問 17 現在、住んでいる場所に決めた主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

●「住宅条件が良いから」が約5割、「仕事・通勤・通学に便利だから」が約3割

現在住んでいる場所を決めた主な理由は、「住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が良いから」が54.8%（177人）が最も多く、次いで「仕事・通勤・通学に便利だから」が34.1%（110人）、「以前住んでいたまちだから」が22.9%（74人）、「買物など日常生活が便利だから」19.8%（64人）、「交通の利便性が良いから」18.6%（60人）、「治安が良いから」12.1%（39人）、「生まれ育ったところだから」9.3%（30人）となっています。



【クロス分析】 (年齢別)	子育て世代（18～49歳）においては、「住宅条件が良いから」「仕事・通勤・通学に便利だから」が上位となっており、子育て世代（18～49歳）のいずれの年代も「住宅条件が良いから」が約6割、「仕事・通勤・通学に便利だから」が約4割となっています。次いで「親族・友人・知人がいるから」、「交通の利便性が良いから」、「買物など日常生活が便利だから」等が多くなっています。
【クロス分析】 (転入前居住地別)	転入前の居住地が川越市では、「住宅条件が良いから」「仕事・通勤・通学に便利だから」が多く、東京都内では「親族・友人・知人がいるから」が多くなっています。

【転入を決めた理由〈性別・年齢別・転入前居住地別〉】

		Q17 転入の決定理由 (%)									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
計 (人)		仕事・通勤・通学に便利だから	住宅条件(住宅価格、家賃、広さ・間取りなど)が良いから	親族・友人・知人がいるから	以前住んでいたまちだから	生まれ育ったところだから	子育て・教育環境が良いから	災害に強いから	治安が良いから	自然環境が良いから	医療や福祉が充実しているから
全体(n=323)	668	34.1	54.8	24.8	9.6	5.6	2.2	12.1	8.7	7.1	2.8
性別											
男(n=133)	286	40.6	58.6	18.0	5.3	6.0	2.3	15.0	9.0	7.5	2.3
女(n=186)	376	30.1	52.2	29.6	12.4	4.8	2.2	10.2	8.6	7.0	3.2
年齢											
18歳～29歳(n=94)	204	38.3	58.5	26.6	7.4	7.4	4.3	12.8	10.6	2.1	1.1
30歳～39歳(n=81)	181	42.0	56.8	27.2	12.3	8.6	2.5	13.6	9.9	7.4	1.2
40歳～49歳(n=38)	82	42.1	63.2	13.2	7.9	7.9	2.6	10.5	13.2	15.8	0.0
50歳～59歳(n=39)	85	41.0	66.7	20.5	12.8	0.0	0.0	12.8	5.1	5.1	0.0
60歳～69歳(n=31)	53	16.1	61.3	22.6	12.9	0.0	0.0	16.1	3.2	9.7	0.0
70歳～79歳(n=31)	50	9.7	19.4	38.7	6.5	0.0	0.0	6.5	6.5	12.9	12.9
80歳～(n=9)	13	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
転入前の居住地											
川越市(n=53)	134	45.3	73.6	13.2	7.5	5.7	3.8	18.9	15.1	9.4	5.7
坂戸市(n=38)	79	31.6	57.9	28.9	13.2	5.3	0.0	15.8	2.6	5.3	2.6
日高市(n=3)	5	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
東京都内(n=35)	60	17.1	42.9	34.3	8.6	11.4	2.9	17.1	2.9	5.7	5.7
その他(n=193)	387	34.7	52.3	25.4	9.3	4.1	2.1	8.8	9.3	7.3	1.0

		11	12	13	14	15	0
計 (人)		交通の利便性が良いから	買物など日常生活が便利だから	文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから	公共サービスが充実しているから	その他	無回答
全体(n=323)	668	18.3	19.8	1.2	1.5	3.7	0.6
性別							
男(n=133)	286	21.8	19.5	3.0	2.3	3.8	0.0
女(n=186)	376	16.1	20.4	0.0	1.1	3.2	1.1
年齢							
18歳～29歳(n=94)	204	22.3	21.3	1.1	0.0	3.2	0.0
30歳～39歳(n=81)	181	16.0	19.8	1.2	1.2	2.5	1.2
40歳～49歳(n=38)	82	18.4	13.2	2.6	2.6	2.6	0.0
50歳～59歳(n=39)	85	23.1	23.1	2.6	2.6	2.6	0.0
60歳～69歳(n=31)	53	9.7	16.1	0.0	0.0	3.2	0.0
70歳～79歳(n=31)	50	16.1	19.4	0.0	6.5	6.5	0.0
80歳～(n=9)	13	11.1	33.3	0.0	0.0	22.2	11.1
転入前の居住地							
川越市(n=53)	134	26.4	26.4	1.9	0.0	0.0	1.9
坂戸市(n=38)	79	21.1	13.2	0.0	5.3	5.3	0.0
日高市(n=3)	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東京都内(n=35)	60	5.7	8.6	2.9	0.0	5.7	0.0
その他(n=193)	387	18.1	21.8	1.0	1.6	3.6	0.5

【転入の決定理由〈年齢別（18～49歳）の上位5〉】

順位	18歳～29歳(n=94)	30歳～39歳(n=81)	40歳～49歳(n=38)
1	住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が良いから（58.5%）	住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が良いから（56.8%）	住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が良いから（63.2%）
2	仕事・通勤・通学に便利だから（38.3%）	仕事・通勤・通学に便利だから（42.0%）	仕事・通勤・通学に便利だから（42.1%）
3	親族・友人・知人がいるから（26.6%）	親族・友人・知人がいるから（27.2%）	交通の利便性が良いから（18.4%）
4	交通の利便性が良いから（22.3%）	買物など日常生活が便利だから（19.8%）	自然環境が良いから（15.8%）
5	買物など日常生活が便利だから（21.3%）	交通の利便性が良いから（16.0%）	親族・友人・知人がいるから 治安が良いから 買物など日常生活が便利だから（13.2%）

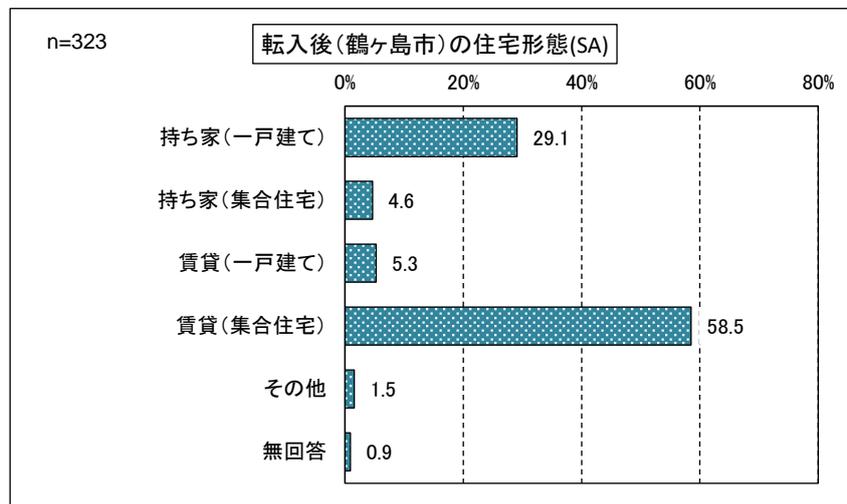
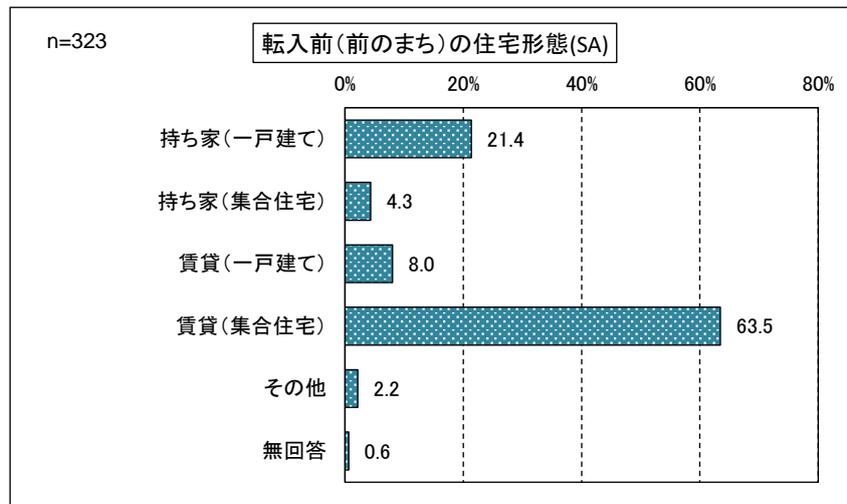
※赤字は50%以上、青字は30%以上。

■問 18 転入前・転入後の住宅形態についてお聞きします。(〇は1つ)

●転入前、転入後のいずれも「賃貸(集合住宅)」が約6割

居住形態について、転入前では、「賃貸(集合住宅)」が63.5%(205人)と最も多く、次いで「持ち家(一戸建て)」が21.4%(69人)、「賃貸(一戸建て)」が8.0%(26人)、「持ち家(集合住宅)」4.3%(14人)となっています。

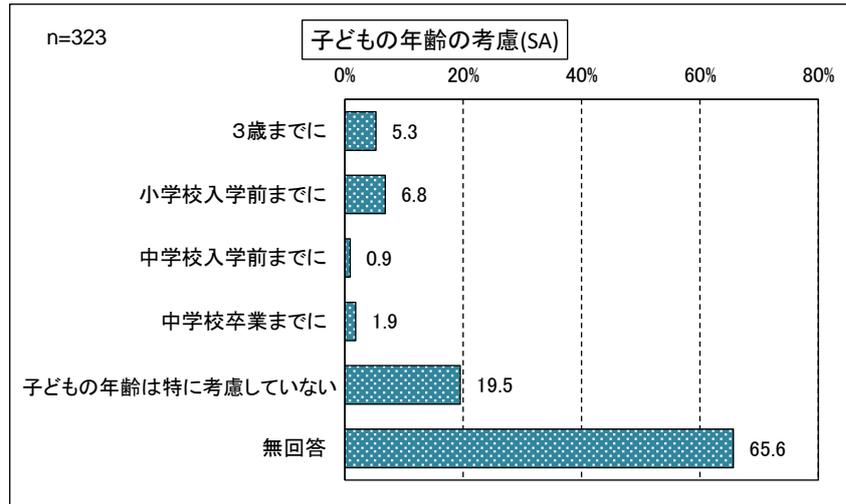
転入後(鶴ヶ島市)では、「賃貸(集合住宅)」が58.5%(189人)と最も多く、次いで「持ち家(一戸建て)」が29.1%(94人)、「賃貸(一戸建て)」5.3%(17人)、「持ち家(集合住宅)」が4.6%(15人)となっています。



■問19 子どもがいる方で、転入のタイミングで子どもの年齢を考慮されたでしょうか。(○は1つ)

●「子どもの年齢は特に考慮していない」が約2割

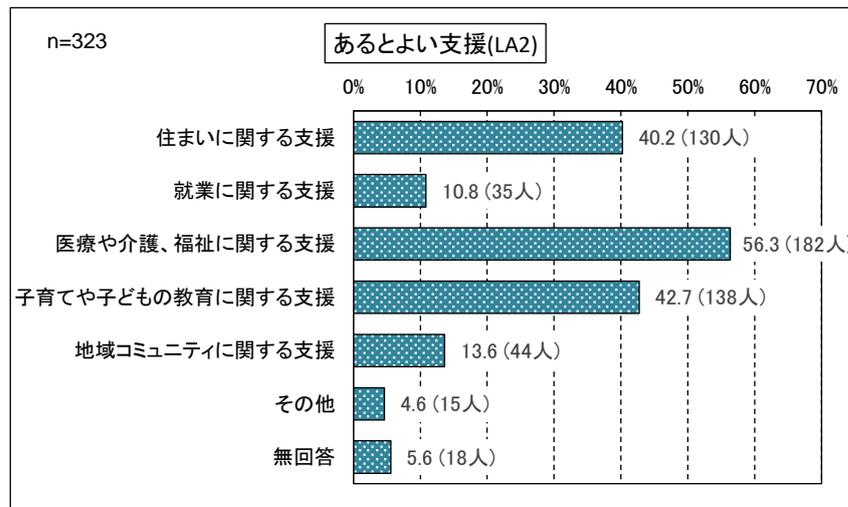
転入のタイミングと子どもの年齢に関して、「子どもの年齢は特に考慮していない」が19.5% (63人) と最も多く、次いで「小学校入学前までに」が6.8% (22人)、「3歳までに」が5.3% (17人) となっています。「中学校入学前までに」は1.9% (6人)、「中学校卒業前までに」は0.9% (3人) となっています。



■問 20 鶴ヶ島市に住み続けるにあたって、どのような支援が充実しているとよいと思いますか。
(○は2つまで)

● 「医療や介護、福祉」が約6割、「子育てや子どもの教育」、「住まい」がそれぞれ約4割

鶴ヶ島市に住み続けるのに、充実を期待する支援としては、「医療や介護、福祉に関する支援」が56.3%（182人）と最も多く、次いで「子育てや子どもの教育に関する支援」が42.7%（138人）、「住まいに関する支援」が40.2%（130人）となっています。その他、「地域コミュニティに関する支援」が13.6%（44人）、「就業に関する支援」が10.8%（35人）となっています。



【クロス分析】
(年齢別)

18～29歳では「子育てや子どもの教育」（54.3%）、「住まい」（50.0%）が、30～39歳では「子育てや子どもの教育」（76.5%）が多く過半を占めています。一方、40歳代以上では「医療や介護、福祉」が過半を占めています。また「地域コミュニティ」に関しては、40～60歳代で比較的多くなっています。

【あるとよい支援〈性別・年齢別〉】

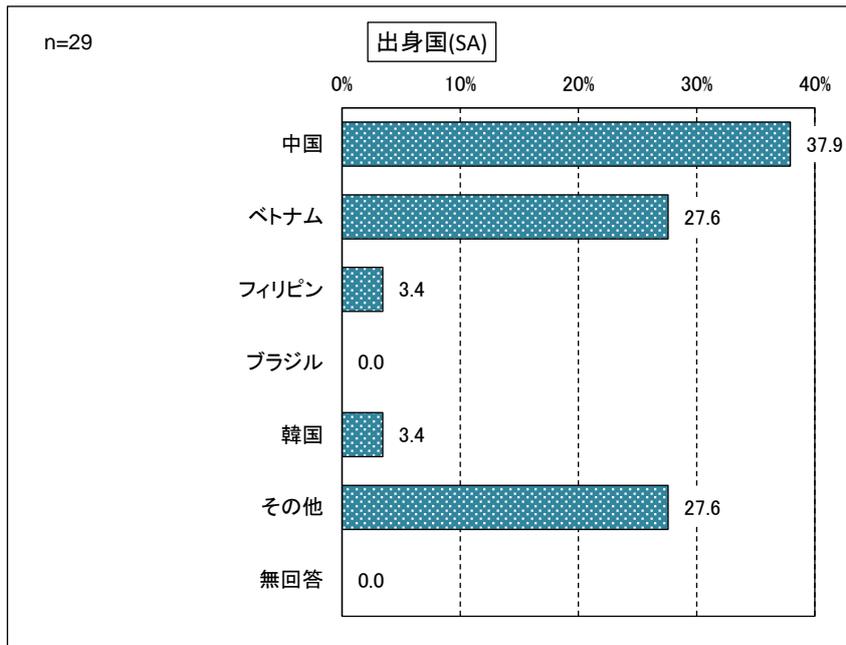
	計 (人)	Q20 あるとよい支援 (%)						
		1	2	3	4	5	6	0
		住まいに関する支援	就業に関する支援	医療や介護、福祉に関する支援	子育てや子どもの教育に関する支援	地域コミュニティに関する支援	その他	無回答
全体(n=323)	562	40.2	10.8	56.3	42.7	13.6	4.6	5.6
性別								
男(n=133)	225	46.6	7.5	56.4	34.6	13.5	3.8	6.8
女(n=186)	332	35.5	13.4	57.0	48.9	13.4	5.4	4.8
年齢								
18歳～29歳(n=94)	170	50.0	16.0	45.7	54.3	8.5	1.1	5.3
30歳～39歳(n=81)	155	44.4	9.9	43.2	76.5	7.4	4.9	4.9
40歳～49歳(n=38)	71	36.8	15.8	60.5	42.1	21.1	5.3	5.3
50歳～59歳(n=39)	64	38.5	2.6	66.7	15.4	25.6	5.1	10.3
60歳～69歳(n=31)	48	25.8	12.9	74.2	3.2	22.6	12.9	3.2
70歳～79歳(n=31)	44	29.0	3.2	77.4	6.5	16.1	3.2	6.5
80歳～(n=9)	10	11.1	0.0	88.9	0.0	0.0	11.1	0.0

第4章 調査結果 [転出_外国人] (n=29)

■Q1 あなたが生まれた国を教えてください。(○は1つ)

●「中国」が約4割、「ベトナム」が約3割

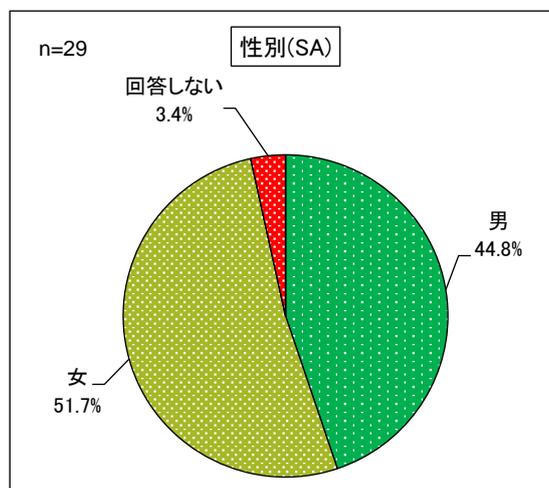
出身国は、「中国」が37.9% (11人)、「ベトナム」が27.6% (8人)、「フィリピン」と「韓国」がそれぞれ3.4% (1人)となっています。「その他」は、ネパール、フランス、ミャンマー、ハンガリー等となっています。



■Q2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

●「男性」が約4割、「女性」が約5割

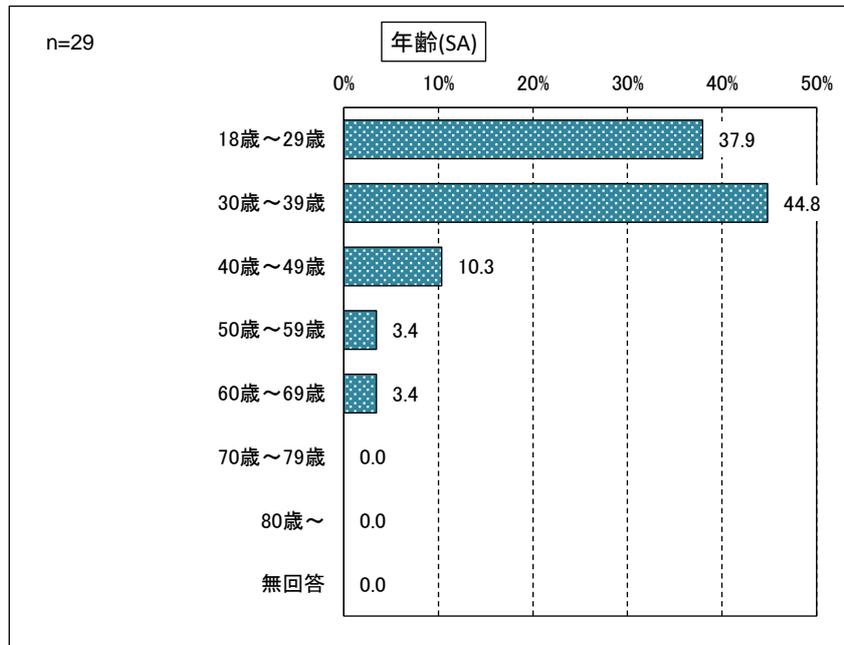
回答者の性別は、「男性」が44.8% (13人)、「女性」が51.7% (15人)となっており、「女性」の割合が高くなっています。なお、「回答しない」は3.4% (1人)でした。



■ Q3 あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

● 「18歳～29歳」、「30歳～39歳」がそれぞれ約4割

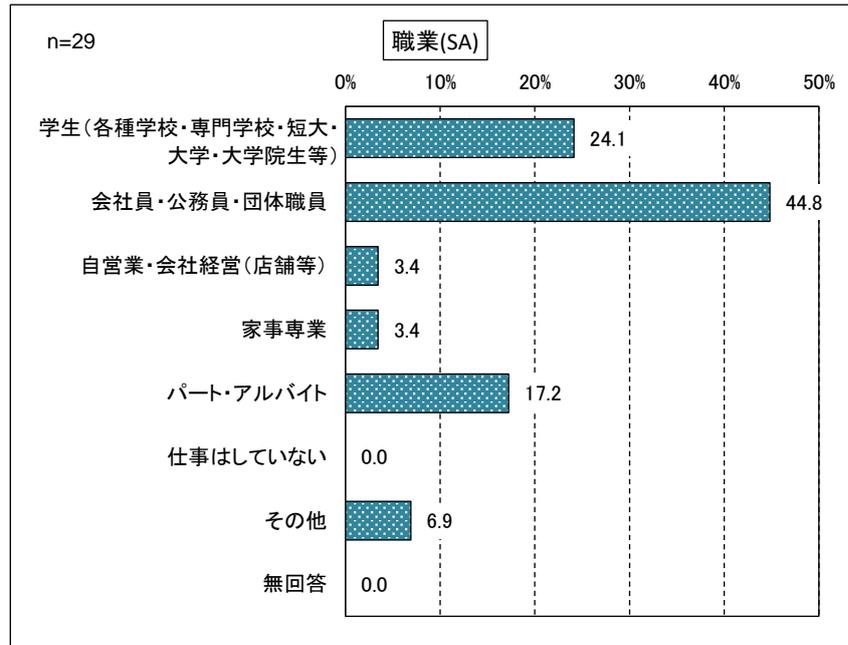
年齢は、「18歳～29歳」が37.9% (11人)、「30歳～39歳」が44.8% (13人)、「40歳～49歳」が10.3% (3人)、「50歳～59歳」が3.4% (1人)、「60歳～69歳」が3.4% (1人)となっています。



■Q4 あなたの職業（仕事）を教えてください。（○は1つ）

●「会社員・公務員・団体職員」が約4割、「学生」が約2割

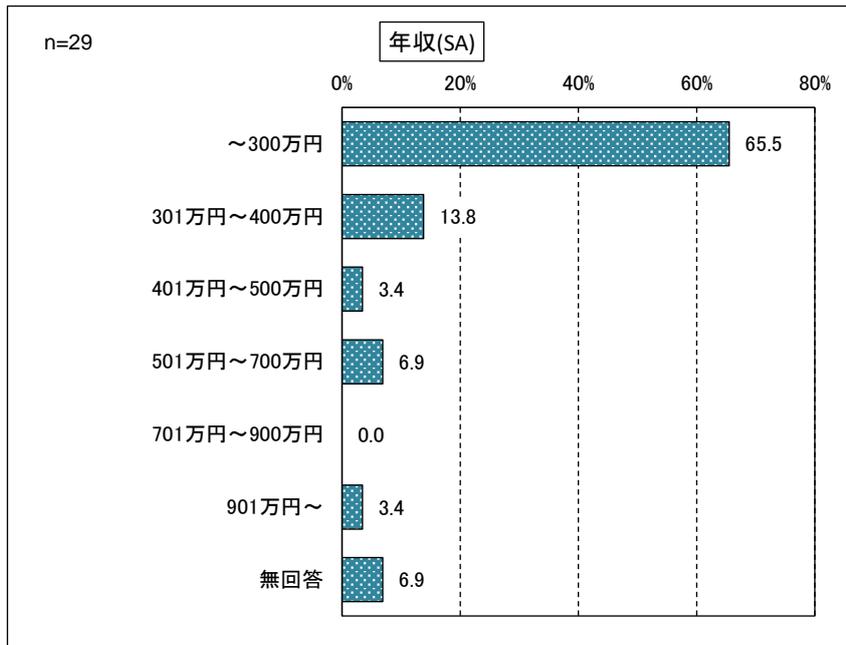
職業は、「会社員・公務員・団体職員」が44.8%（13人）と最も多く、次いで「学生（各種学校・専門学校・短大・大学・大学院生等）」が24.1%（7人）、「パート・アルバイト」が17.2%（5人）、「自営業・会社経営（店舗等）」と「家事専業」がそれぞれ3.4%（1人）となっています。



■Q5 あなたの1年間の収入を教えてください。(〇は1つ)

●「～300万円」が約7割

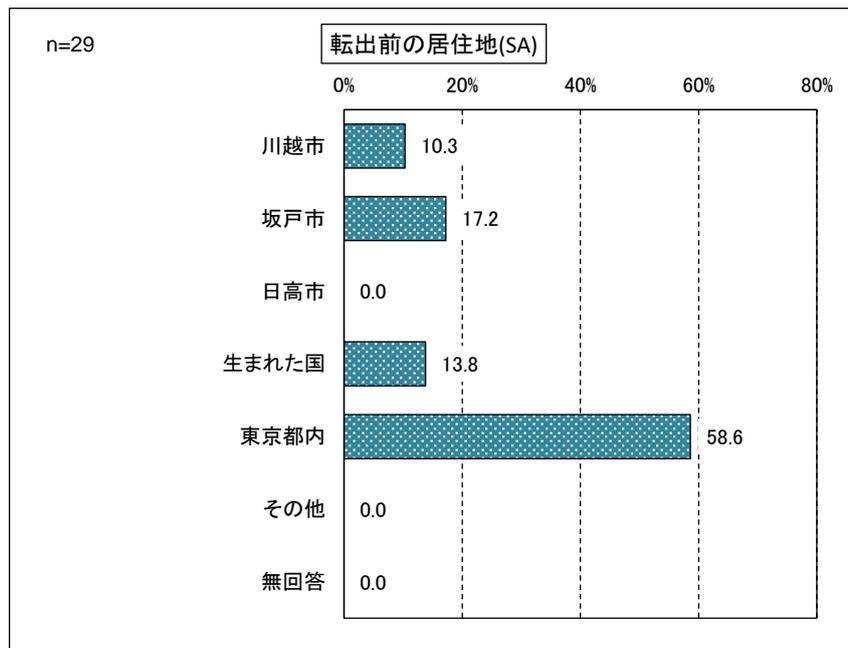
年間収入は、「～300万円」が65.5% (19人)、「301万円～400万円」が13.8% (4人)、「401万円～500万円」が3.4% (1人)、「501万円～700万円」が6.9% (2人)、「901万円～」が3.4% (1人) となっています。



■ Q6 鶴ヶ島市から引っ越したまち（現在、住んでいるまち）はどちらですか。（○は1つ）

● 「東京都内」が約6割。「川越市」、「坂戸市」で約3割

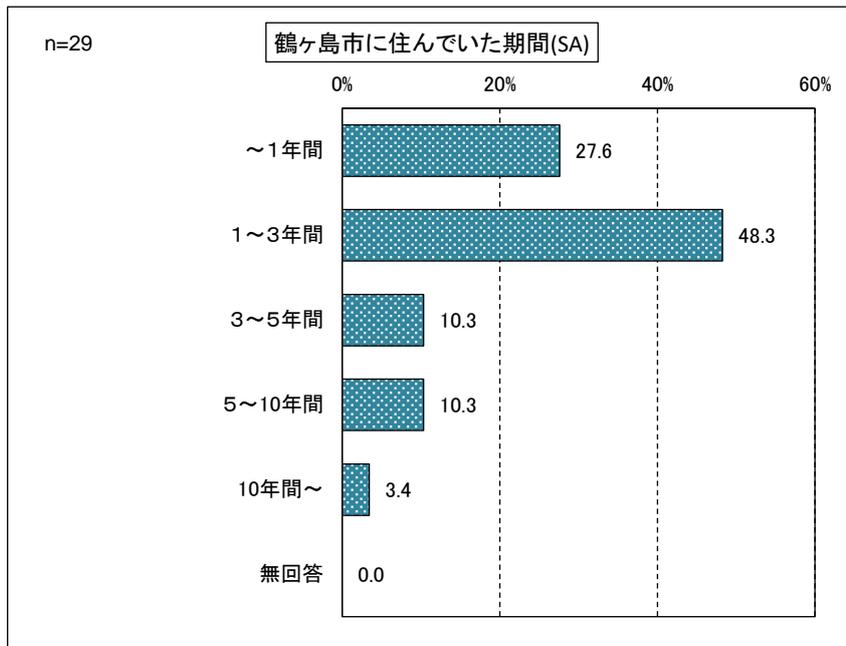
引っ越し先（現在、住んでいるまち）は、「東京都内」が58.6%（17人）と最も多く、次いで「坂戸市」が17.2%（5人）、「生まれた国」が13.8%（4人）、「川越市」が10.3%（3人）となっています。



■ Q7 鶴ヶ島市には、何年間、住んでいましたか。(○は1つ)

● 「1～3年間」が約5割、「～1年間」が約3割

鶴ヶ島市に住んでいた期間は、「1～3年間」が48.3%（14人）と最も多く、次いで「～1年間」が27.6%（8人）、「3～5年間」と「5～10年間」がそれぞれ10.3%（3人）、「10年間～」が3.4%（1人）となっています。



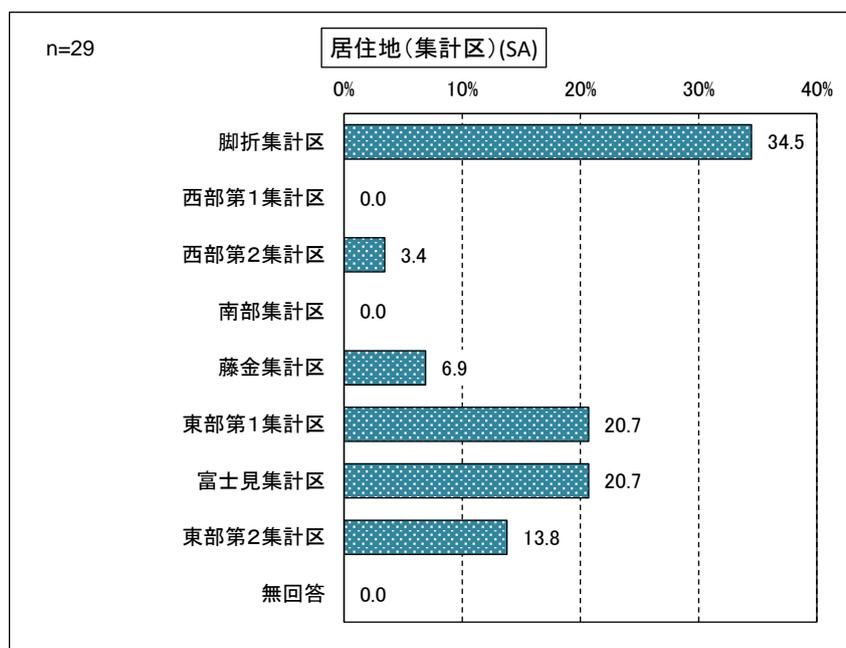
■Q8 鶴ヶ島市で住んでいたのは、どの地域でしたか。(○は1つ)

本市の地区を大字で分けると、「脚折」「脚折町」「共栄町」「高倉」「下新田」「羽折町」「中新田」「新町」「上新田」「町屋」「柳戸町」「三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田」「太田ヶ谷」「藤金」「上広谷」「五味ヶ谷」「富士見」「鶴ヶ丘」「松ヶ丘」「南町」となりますが、集計にあたっての地区区分は、以下の集計区名としています。

集計区名	大字名
脚折集計区	脚折、脚折町、共栄町
西部第1集計区	下新田、羽折町
西部第2集計区	中新田、新町、上新田、町屋、高倉
南部集計区	三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田、柳戸町、太田ヶ谷
藤金集計区	藤金
東部第1集計区	上広谷、五味ヶ谷
富士見集計区	富士見
東部第2集計区	鶴ヶ丘、松ヶ丘、南町

●「脚折集計区」(34.5%)、「東部第1集計区」(20.7%)、「富士見集計区」(20.7%)が上位

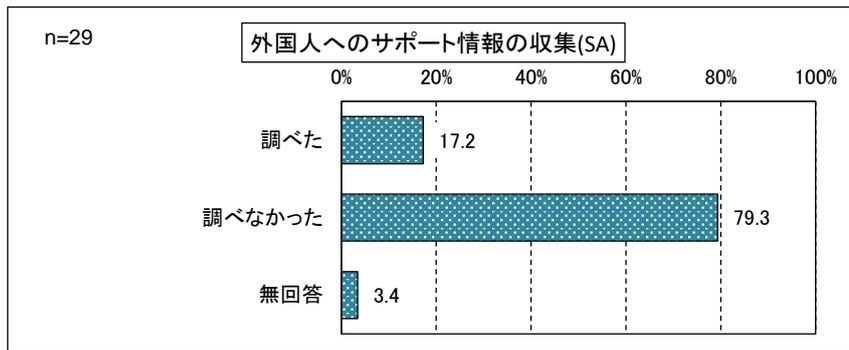
集計区別の回答者は、「脚折集計区」が34.5% (10人)、「西部第2集計区」が3.4% (1人)、「藤金集計区」が6.9% (2人)、「東部第1集計区」が20.7% (6人)、「富士見集計区」が20.7% (6人)、「東部第2集計区」が13.8% (4人)となっています。



■Q9 引っ越し前に、引っ越し先のまち（現在、住んでいるまち）について、外国人へのサポートがあるか、外国人が使いやすい施設があるかなど、調べましたか。（○は1つ）

●「調べた」のは2割未満

事前に引っ越し先のまちについて、「調べた」が17.2%（5人）、「調べなかった」が79.3%（23人）となっています。



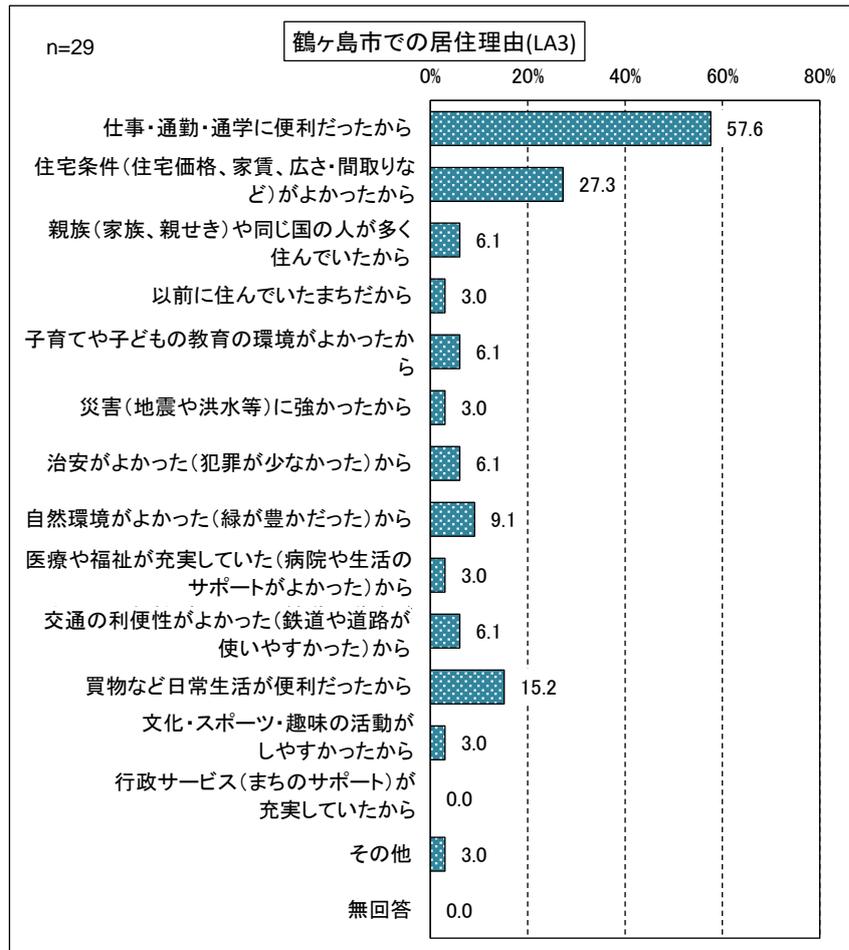
【外国人サポート情報の収集〈出身別・性別・年齢別〉】

	計(人)	Q9 外国人へのサポート情報の収集(%)			
		1 調べた	2 調べなかった	0 無回答	
全体(n=29)	29	17.2	79.3	3.4	
出身	中国(n=11)	11	9.1	90.9	0.0
	ベトナム(n=8)	8	25.0	75.0	0.0
	フィリピン(n=1)	1	0.0	100.0	0.0
	ブラジル(n=0)	0	0.0	0.0	0.0
	韓国(n=1)	1	0.0	100.0	0.0
	その他(n=8)	8	25.0	62.5	12.5
性別	男(n=13)	13	23.1	76.9	0.0
	女(n=15)	15	13.3	86.7	0.0
年齢	18歳～29歳(n=11)	11	27.3	72.7	0.0
	30歳～39歳(n=13)	13	15.4	84.6	0.0
	40歳～49歳(n=3)	3	0.0	100.0	0.0
	50歳～59歳(n=1)	1	0.0	100.0	0.0
	60歳～69歳(n=1)	1	0.0	0.0	100.0
	70歳～79歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0
	80歳～(n=0)	0	0.0	0.0	0.0

■ Q10 鶴ヶ島市に住んでいた理由は何でしたか。(〇は3つまで)

● 「仕事・通勤・通学に便利だったから」が約6割、「住宅条件がよかったから」が約3割

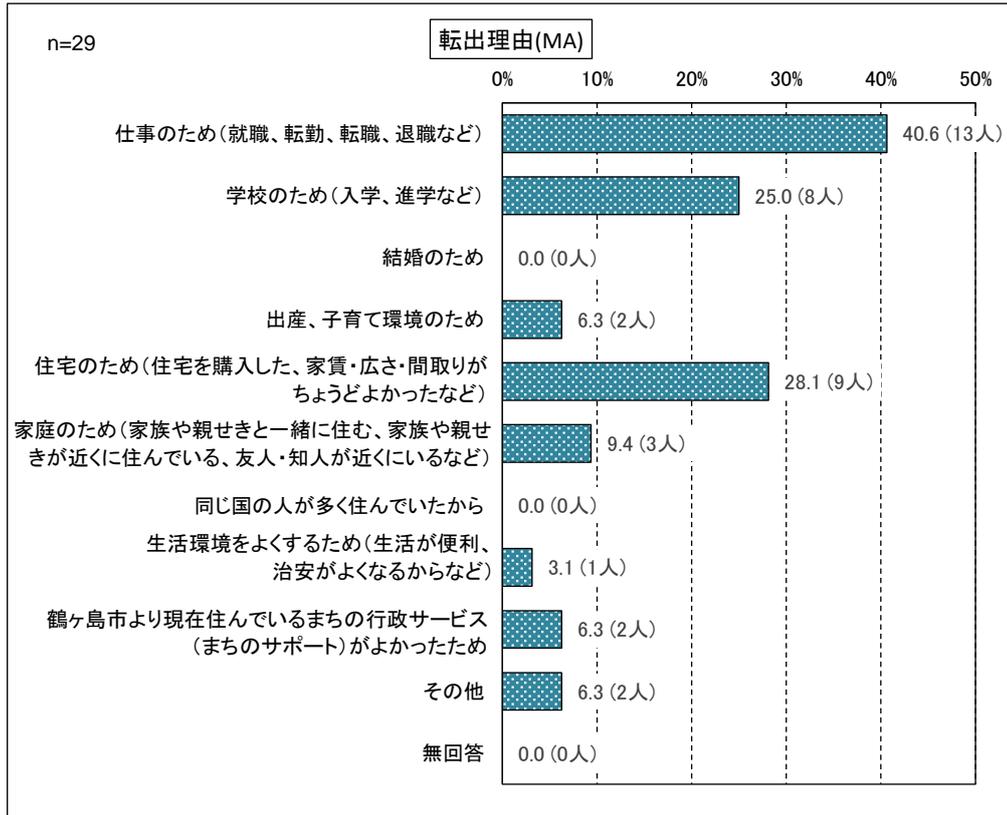
鶴ヶ島市に住んでいた理由は、「仕事・通勤・通学に便利だったから」が57.6%（19人）と最も多く、次いで「住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）がよかったから」が27.3%（9人）、「買物など日常生活が便利だったから」が15.2%（5人）、「自然環境がよかった（緑が豊かだった）から」9.1%（3人）となっています。



■Q11 鶴ヶ島市から引っ越すことになった理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

●「仕事の都合」が約4割、「住宅の都合」、「学校の都合」がそれぞれ約3割

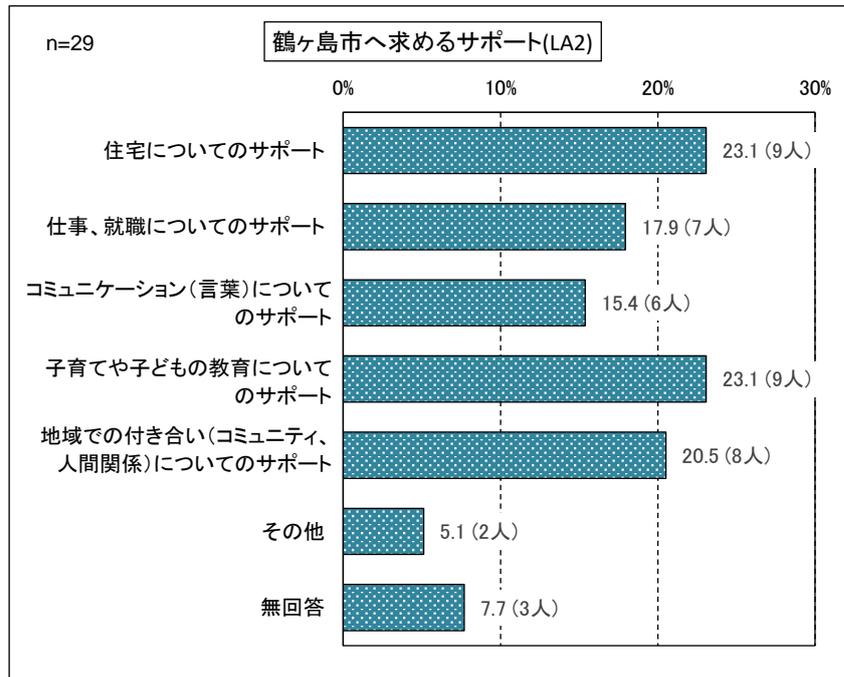
鶴ヶ島市から引っ越すことになった主な理由は、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」が40.6%（13人）と最も多く、次いで「住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）」が28.1%（9人）、「学校のため（入学、進学など）」が25.0%（8人）、「家庭のため（家族や親せきと一緒に住む、家族や親せきが近くに住んでいる、友人・知人が近くにいるなど）」が9.4%（3人）となっています。



■Q12 鶴ヶ島市のサポートで、より充実してサポートしてほしいことは何ですか(○は2つまで)

●「住宅」、「子育てや子どもの教育」、「地域での付き合い」が多い。

鶴ヶ島市のサポートで、より充実を期待する取り組みとしては、「住宅についてのサポート」と「子育てや子どもの教育についてのサポート」がそれぞれ23.1% (9人) と最も多く、次いで「地域での付き合い(コミュニティ、人間関係)についてのサポート」が20.5% (8人)、「仕事、就職についてのサポート」が17.9% (7人)、「コミュニケーション(言葉)についてのサポート」が15.4% (6人)、「仕事、就職についてのサポート」が17.9% (7人)、「コミュニケーション(言葉)についてのサポート」が15.4% (6人)、「子育てや子どもの教育についてのサポート」が23.1% (9人)、「地域での付き合い(コミュニティ、人間関係)についてのサポート」が20.5% (8人)、「その他」が5.1% (2人)、「無回答」が7.7% (3人)となっています。



【鶴ヶ島市へ求めるサポート〈出身別・性別・年齢別〉】

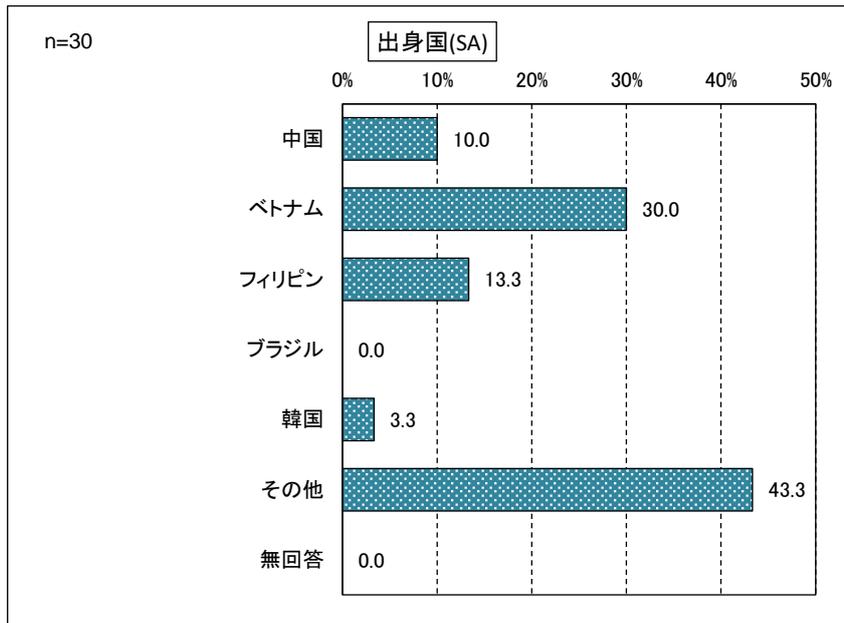
	計(人)	Q12 鶴ヶ島市へ求めるサポート (%)						
		1	2	3	4	5	6	0
全体(n=29)	44	31.0	24.1	20.7	31.0	27.6	6.9	10.3
出身								
中国(n=11)	16	18.2	18.2	27.3	36.4	36.4	9.1	0.0
ベトナム(n=8)	12	25.0	25.0	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5
フィリピン(n=1)	2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブラジル(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
韓国(n=1)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他(n=8)	13	50.0	25.0	12.5	25.0	37.5	0.0	12.5
性別								
男(n=13)	21	23.1	30.8	30.8	23.1	30.8	15.4	7.7
女(n=15)	22	40.0	20.0	13.3	40.0	26.7	0.0	6.7
年齢								
18歳~29歳(n=11)	19	45.5	36.4	36.4	27.3	18.2	9.1	0.0
30歳~39歳(n=13)	19	15.4	23.1	15.4	38.5	38.5	7.7	7.7
40歳~49歳(n=3)	4	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
50歳~59歳(n=1)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
60歳~69歳(n=1)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
70歳~79歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳~(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

第5章 調査結果 [転入_外国人] (n=30)

■Q1 あなたが生まれた国を教えてください。(○は1つ)

●「ベトナム」が約3割。「フィリピン」、「中国」がそれぞれ約1割

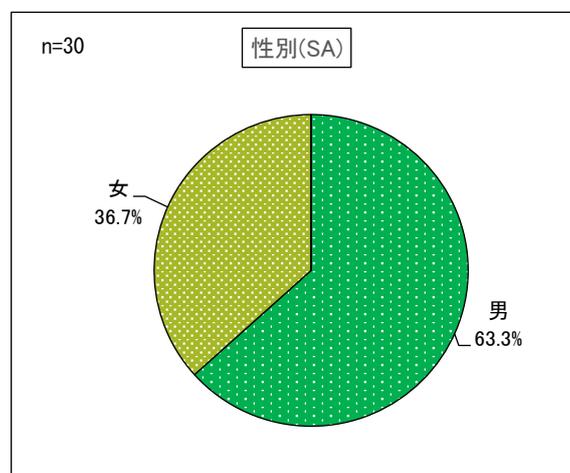
出身国は、「その他」を除くと「ベトナム」が30.0% (9人)、「フィリピン」が13.3% (4人)、「中国」が10.0% (3人)、「韓国」が3.3% (1人)となっています。「その他」は、タイ、ネパール、台湾、インドネシア、バングラディシュ等となっています。



■Q2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

●「男性」が約6割、「女性」が約4割

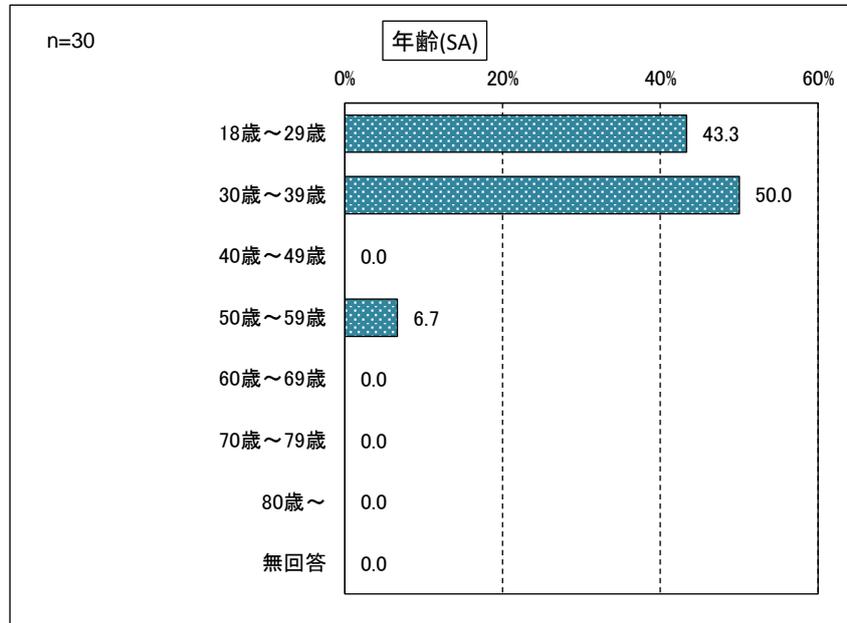
性別は、「男性」が63.3% (19人)、「女性」が36.7% (11人)となっており、「男性」の割合が高くなっています。



■ Q3 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

● 「30歳～39歳」が5割、「18歳～29歳」が約4割

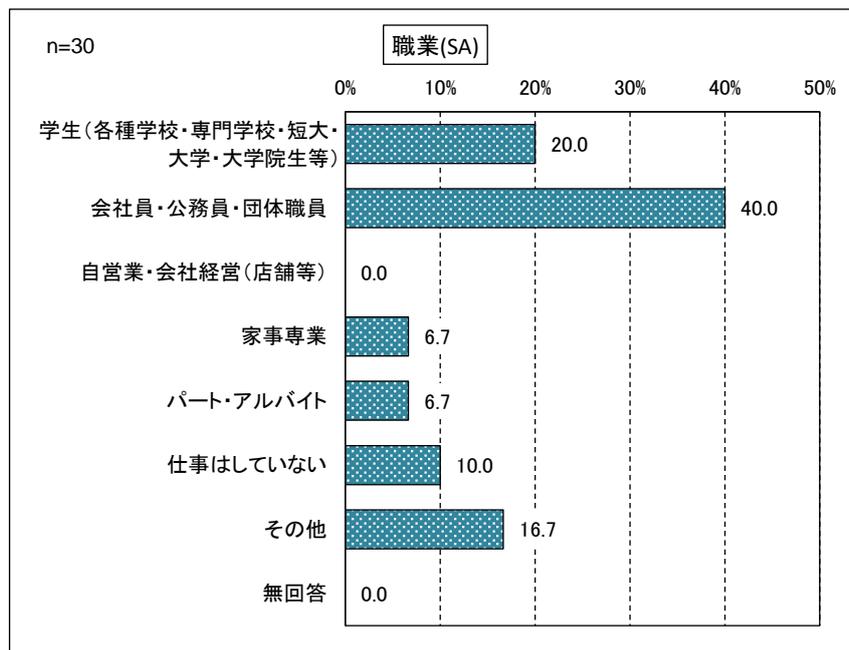
年齢は、「18歳～29歳」が43.3% (13人)、「30歳～39歳」が50.0% (15人)、「50歳～59歳」が6.7% (2人) となっています。



■ Q4 あなたの職業(仕事)を教えてください。(○は1つ)

● 「会社員・公務員・団体職員」が4割、「学生」が2割

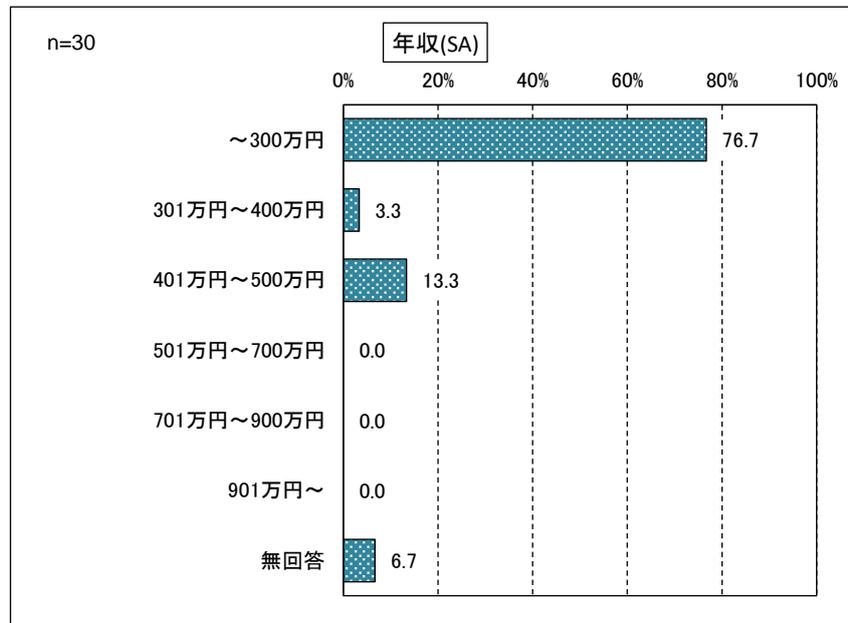
職業は、「会社員・公務員・団体職員」が40.0% (12人)と最も多く、次いで「学生」が20.0% (6人)、「仕事はしていない」が10.0% (3人)、「家事専業」と「パート・アルバイト」がそれぞれ6.7% (2人) となっています。



■Q5 あなたの1年間の収入を教えてください。(〇は1つ)

●「～300万円」が約8割

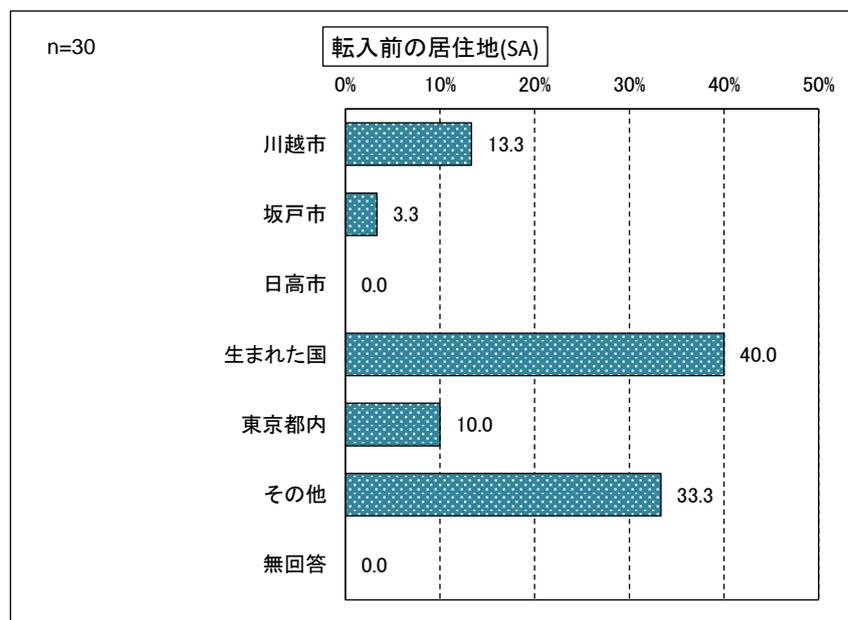
年間収入は、「～300万円」が76.7% (23人)、「301万円～400万円」が3.3% (1人)、「401万円～500万円」が13.3% (4人)となっています。



■Q6 鶴ヶ島市に引っ越してくる前に、住んでいたまちはどちらでしたか。(〇は1つ)

●「生まれた国」が4割。「川越市」「坂戸市」で約2割

鶴ヶ島市に引っ越す前に住んでいたまちについては、「生まれた国」が40.0% (12人)と最も多く、次いで「その他」が33.3% (10人)、「川越市」が13.3% (4人)、「東京都内」が10.0% (3人)、「坂戸市」3.3% (1人)となっています。



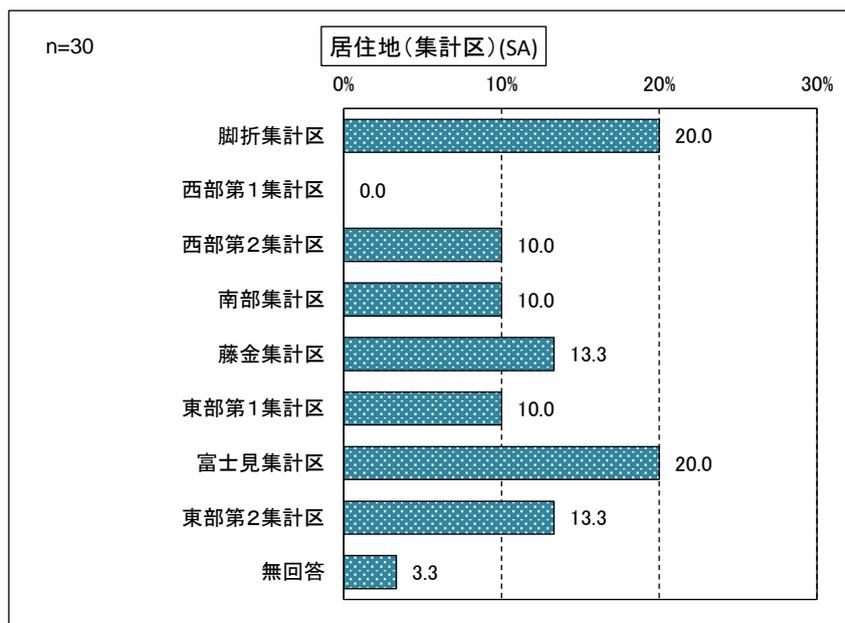
■ Q7 鶴ヶ島市で住んでいるのは、どこの地域ですか。(○は1つ)

本市の地区を大字で分けると、「脚折」「脚折町」「共栄町」「高倉」「下新田」「羽折町」「中新田」「新町」「上新田」「町屋」「柳戸町」「三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田」「太田ヶ谷」「藤金」「上広谷」「五味ヶ谷」「富士見」「鶴ヶ丘」「松ヶ丘」「南町」となりますが、集計にあたっての地区区分は、以下の集計区名としています。

集計区名	大字名
脚折集計区	脚折、脚折町、共栄町
西部第1集計区	下新田、羽折町
西部第2集計区	中新田、新町、上新田、町屋、高倉
南部集計区	三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田、柳戸町、太田ヶ谷
藤金集計区	藤金
東部第1集計区	上広谷、五味ヶ谷
富士見集計区	富士見
東部第2集計区	鶴ヶ丘、松ヶ丘、南町

● 「脚折集計区」(20.0%)、「富士見集計区」(20.0%) が上位

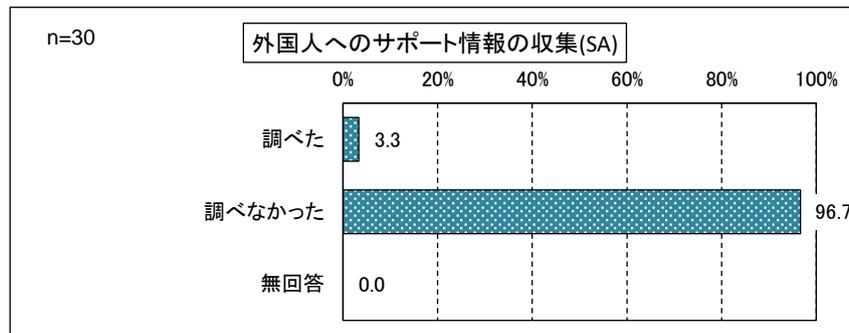
集計区別の回答者は、「脚折集計区」が20.0% (6人)、「西部第2集計区」が10.0% (3人)、「南部集計区」が10.0% (3人)、「藤金集計区」が13.3% (4人)、「東部第1集計区」が10.0% (3人)、「富士見集計区」が20.0% (6人)、「東部第2集計区」が13.3% (4人) となっています。



■Q8 鶴ヶ島市に引っ越す前に、鶴ヶ島市が外国人にどのようなサポートをしているか、鶴ヶ島市に外国人が使いやすい施設があるかなど、調べましたか。(○は1つ)

●「調べた」は約3%にとどまる。

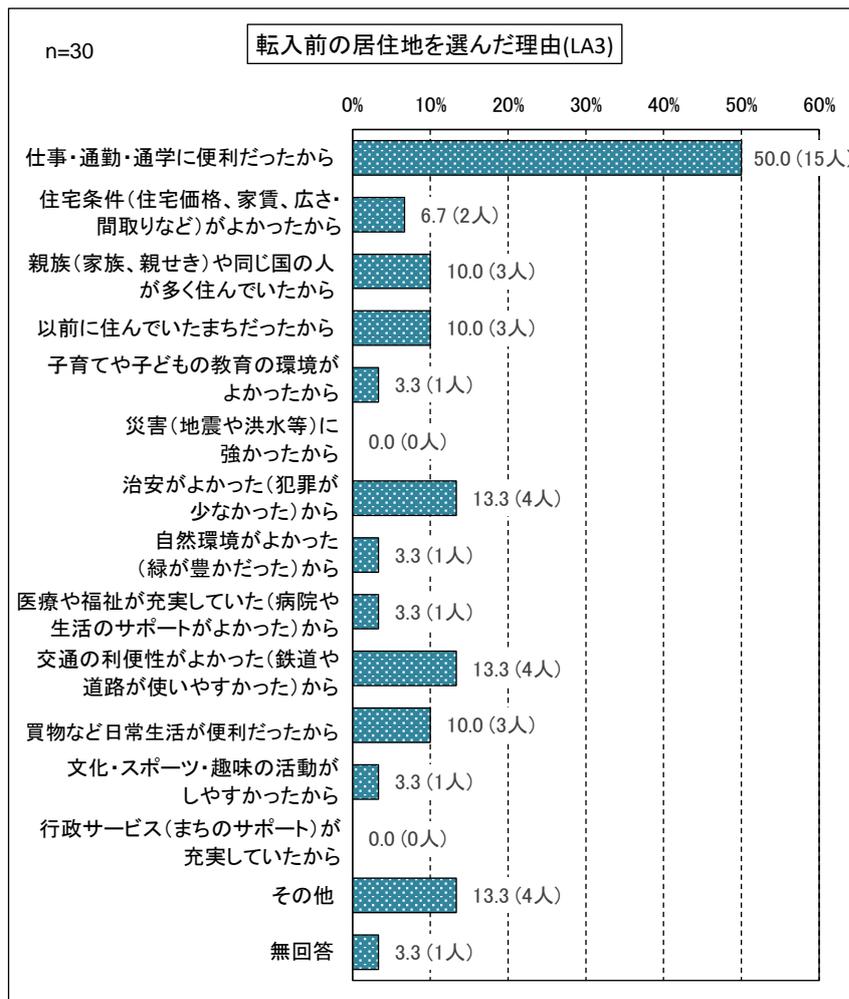
鶴ヶ島市に引っ越す先に、市のサポートについて「調べた」が3.3% (1人)、「調べなかった」が96.7% (29人) となっています。



■ Q9 鶴ヶ島市に引っ越す前に住んでいたまちを選んだ理由は何でしたか。(〇は3つまで)

● 「仕事・通勤・通学に便利だったから」が5割

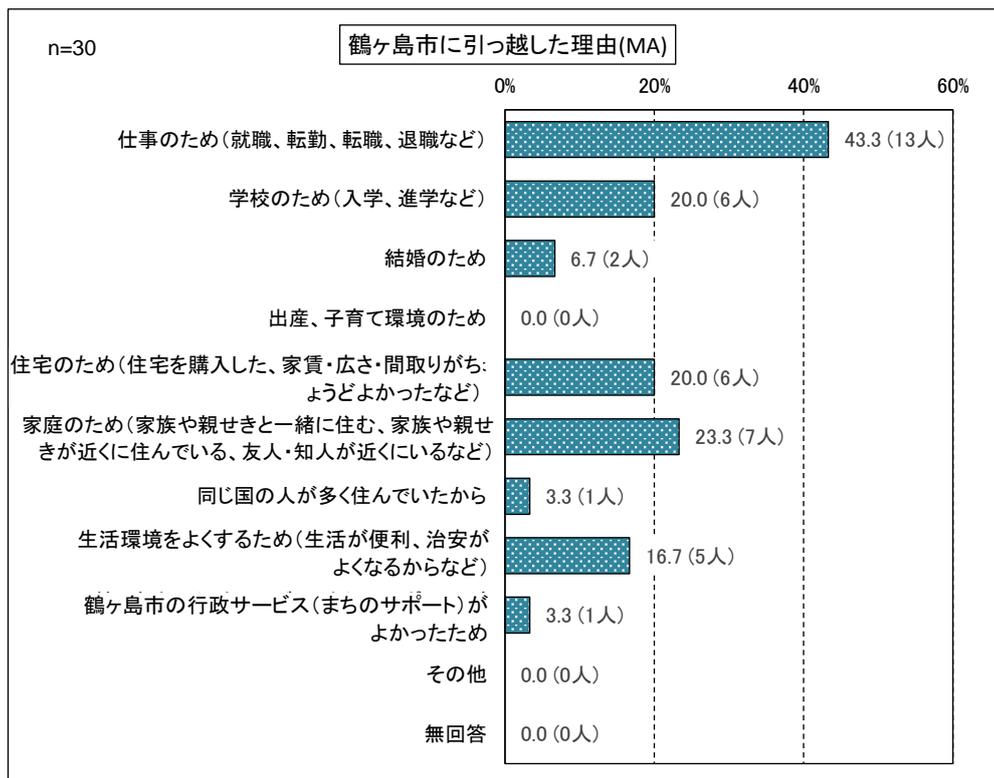
鶴ヶ島市に引っ越す前のまちを選んだ理由は、「仕事・通勤・通学に便利だったから」が50.0% (15人) と最も多く、次いで「治安がよかった(犯罪が少なかった)から」と「交通の利便性がよかった(鉄道や道路が使いやすかった)から」がそれぞれ13.3% (4人)、「親族(家族、親せき)や同じ国の人が多く住んでいたから」、「以前に住んでいたまちだったから」、「買物など日常生活が便利だったから」がそれぞれ10.0% (3人) となっています。



■ Q10 鶴ヶ島市に引っ越すことになった理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

● 「仕事のため」が約4割。「家庭のため」、「住宅のため」、「学校のため」がそれぞれ2割

鶴ヶ島市に引っ越すことになった主な理由は、「仕事のため（就職、転勤、転職、退職など）」が43.3%（13人）と最も多く、次いで「家庭のため（家族や親せきと一緒に住む、家族や親せきが近くに住んでいる、友人・知人が近くにいるなど）」が23.3%（7人）、「学校のため（入学、進学など）」と「住宅のため（住宅を購入した、家賃・広さ・間取りがちょうどよかったなど）」がそれぞれ20.0%（6人）、「生活環境をよくするため（生活が便利、治安がよくなるからなど）」が16.7%（5人）となっています。



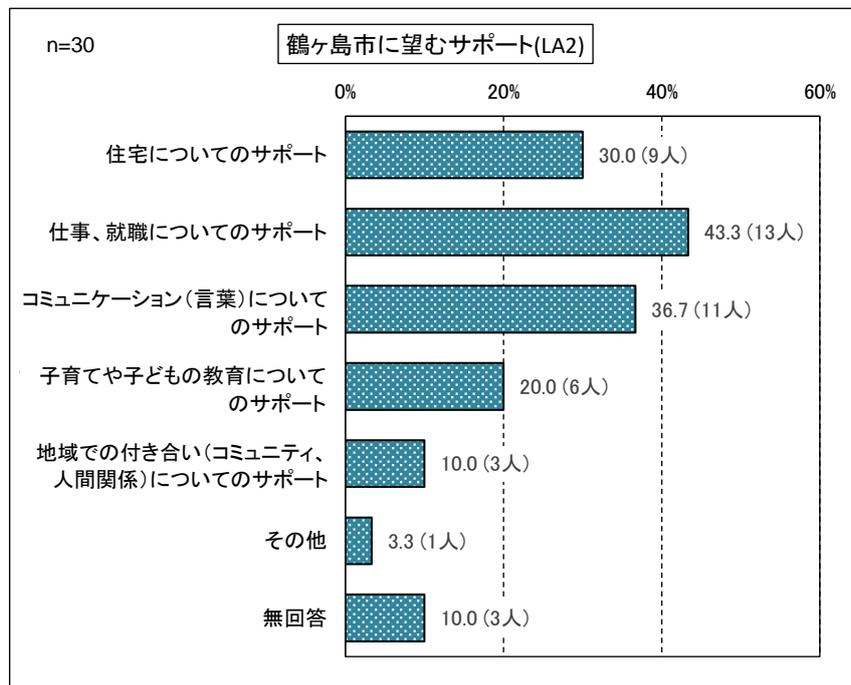
【鶴ヶ島市に引っ越した理由〈出身別・性別・年齢別〉】

		Q10 鶴ヶ島市に引っ越した理由 (%)										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0
計 (人)		仕事のため (就職、転 勤、転職、 退職など)	学校のため (入学、進 学など)	結婚のため	出産、子育 て環境のた め	住宅のため (住宅を購 入した、家 賃・広さ・ 間取りが ちょうどよ かったな ど)	家庭のため (家族や親 せきと一緒 に住む、家 族や親せき が近くに住 んでいる、 友人・知人 が近くに いるなど)	同じ国の 人が多く 住んで いたから	生活環境 をよくする ため(生活 が便利、 治安がよ くなる からなど)	鶴ヶ島市 の行政サ ービス(ま ちのサポ ート)がよ かったた め(何が	その他	無回答
全体(n=40)	40	43.3	20.0	6.7	0.0	20.0	23.3	3.3	13.3	3.3	0.0	0.0
出身												
中国(n=5)	5	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
ベトナム(n=16)	16	55.6	11.1	0.0	0.0	22.2	33.3	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0
フィリピン(n=5)	5	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブラジル(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
韓国(n=1)	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(n=13)	13	46.2	15.4	7.7	0.0	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性別												
男(n=25)	25	47.4	26.3	5.3	0.0	15.8	21.1	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0
女(n=15)	15	36.4	9.1	9.1	0.0	27.3	27.3	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0
年齢												
18歳～29歳(n=17)	17	53.8	23.1	0.0	0.0	23.1	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0
30歳～39歳(n=19)	19	40.0	13.3	13.3	0.0	20.0	26.7	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0
40歳～49歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50歳～59歳(n=4)	4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
60歳～69歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳～79歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳～(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■Q11 鶴ヶ島市に望みたいサポートとしては、どのようなものがありますか。(〇は2つまで)

●「仕事、就職」、「コミュニケーション」がそれぞれ約4割、「住宅」が3割、「子育てや子どもの教育」が2割

鶴ヶ島市に望みたいサポートとしては、「仕事、就職についてのサポート」が43.3% (13人)と最も多く、次いで「コミュニケーション(言葉)についてのサポート」が36.7% (11人)、「住宅についてのサポート」30.0% (9人)、「子育てや子どもの教育についてのサポート」が20.0% (6人)、「地域での付き合い(コミュニティ、人間関係)についてのサポート」が10.0% (3人)となっています。



【市に望むサポート〈出身国別・年齢別〉】

		Q11 鶴ヶ島市に望むサポート (%)							
		1	2	3	4	5	6	0	
計 (人)		住宅について のサポート	仕事、就職 についての サポート	コミュニ ケーション (言葉)に ついてのサ ポート	子育てや子 どもの教育 についての サポート	地域での付 き合い(コ ミュニ ティ、人間 関係)につ いてのサ ポート	その他	無回答	
全体(n=30)	46	30.0	43.3	36.7	20.0	10.0	3.3	10.0	
出身	中国(n=3)	6	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0
	ベトナム(n=9)	13	44.4	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0
	フィリピン(n=4)	6	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	ブラジル(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	韓国(n=1)	2	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他(n=13)	19	15.4	53.8	38.5	15.4	0.0	0.0	23.1
年齢	18歳~29歳(n=13)	18	15.4	61.5	38.5	7.7	0.0	0.0	15.4
	30歳~39歳(n=15)	25	46.7	26.7	40.0	33.3	13.3	6.7	0.0
	40歳~49歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50歳~59歳(n=2)	3	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	60歳~69歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳~79歳(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳~(n=0)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

鶴ヶ島市から転出された方へ

～ アンケート調査へのご協力をお願いします ～

このたび、鶴ヶ島市では、本市から転出された方を対象としたアンケート調査を実施することとしました。

この調査は、本市から転出されたみなさまの転出のきっかけや理由を調査し、今後の市のまちづくりを検討する際の基礎資料とすることを目的に行うものです。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいようお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査は無記名式で行います。そのため個人が特定されることはありません。また、調査結果を調査目的以外に使用することは一切ございません。

○**調査対象**：令和4年4月1日から令和5年3月31日の間に、鶴ヶ島市から転出された方の中から、18歳以上の方について、住民基本台帳により無作為抽出した1,000人を対象としています。

○**回答方法**：以下のいずれかの方法で、**8月31日(木)までに**、ご回答ください。

(1) **郵送による回答**

同封しました返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへ投函してください。(切手を貼る必要はありません。)

(2) **インターネットによる回答**

スマートフォンやパソコンを使って、下記のQRコードまたはURLからアンケートページにアクセスして、回答してください。

アンケートページ



<https://forms.gle/yNhAivEoN7SpSnnn8>

<問い合わせ> 鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課 政策担当
TEL:049-271-1111(内線 442)
FAX:049-271-1190
E-mail:10200010@city.tsurugashima.lg.jp

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|--------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 | 4. 回答しない |
|------|------|--------|----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18歳～29歳 | 2. 30歳～39歳 | 3. 40歳～49歳 | 4. 50歳～59歳 |
| 5. 60歳～69歳 | 6. 70歳～79歳 | 7. 80歳～ | |

問3 あなたの職業を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|--------------------------------|-------------|--------------------|--|
| 1. 各種学校・専門学校・短大・大学・大学院生（予備校含む） | | | |
| 2. 会社員・公務員・団体職員 | 3. 自営業・会社経営 | 4. 家事専業 | |
| 5. パート・アルバイト | 6. 無職 | 7. その他（具体的に：_____） | |

問4 あなたの年間収入を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 300万円未満 | 2. 300万円以上400万円未満 | 3. 400万円以上500万円未満 |
| 4. 500万円以上700万円未満 | 5. 700万円以上900万円未満 | 6. 900万円以上 |

問5 転出前・転出後の家族構成についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

【転出前（鶴ヶ島市で）】	【転出後（現在のお住まい）】
1. 本人のみ（単身）	1. 本人のみ（単身）
2. 本人と配偶者	2. 本人と配偶者
3. 本人と配偶者と子ども（2世代）	3. 本人と配偶者と子ども（2世代）
4. 本人と配偶者と子どもと親（3世代）	4. 本人と配偶者と子どもと親（3世代）
5. その他（具体的に：_____）	5. その他（具体的に：_____）

問6 転出前・転出後で同居するお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。(それぞれあてはまるものに○をつけてください)

【転出前（鶴ヶ島市で）】	【転出後（現在のお住まい）】
1. 就学前	1. 就学前
2. 小学生	2. 小学生
3. 中学生	3. 中学生
4. 高校生	4. 高校生
5. 大学生等（高専・専門学校・短大・大学・大学院）	5. 大学生等（高専・専門学校・短大・大学・大学院）
6. 社会人・アルバイト等	6. 社会人・アルバイト等
7. その他（具体的に：_____）	7. その他（具体的に：_____）

問7 転出前・転出後の家族の人数についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

【転出前（鶴ヶ島市で）】	【転出後（現在のお住まい）】
1. 1人	1. 1人
2. 2人	2. 2人
3. 3人	3. 3人
4. 4人	4. 4人
5. 5人以上	5. 5人以上

問8 転出先（現在、住んでいる場所）はどちらですか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------------|--------------------|--------|
| 1. 川越市 | 2. 坂戸市 | 3. 日高市 |
| 4. 東京都内（具体的に：_____） | 5. その他（具体的に：_____） | |

問9 鶴ヶ島市から転出先を決める時に、他のまちと比較しましたか。どこのまちと比較しましたか。
(○は1つ)

1. 比較した	2. 比較しなかった	
1. 川越市	2. 坂戸市	3. 日高市
4. 東京都内 (具体的に:)	5. その他 (具体的に:)	

問10 職場 (学生の方は学校) の場所はどちらですか。(○は1つ)

1. 鶴ヶ島市	2. 川越市	3. 坂戸市	4. 日高市
5. 東京都内 (具体的に:)	6. その他 (具体的に:)		

問11 住まいから職場 (学生の方は学校) までの通勤 (通学) の時間はどのくらいですか。(○は1つ)

1. 30分未満	2. 30分以上 1時間未満	3. 1時間以上 1時間30分未満
4. 1時間30分以上 2時間未満	5. 2時間以上	6. 通勤 (通学) していない

問12 問11で1~5を選んだ方にお聞きします。

あなたが、通勤、通学の際に利用する主な交通手段は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 自転車	2. バス (民間路線バス、会社の送迎バス等)	3. 自家用車	
4. 自家用車 (バイク)	5. 電車	6. 徒歩	7. その他

問13 鶴ヶ島市で住んでいた地域はどちらでしたか。(○は1つ)

1. 脚折	2. 脚折町	3. 共栄町	4. 高倉	5. 下新田	6. 羽折町
7. 中新田	8. 新町	9. 上新田	10. 町屋	11. 柳戸町	
12. 三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田	13. 太田ヶ谷	14. 藤金	15. 上広谷		
16. 五味ヶ谷	17. 富士見	18. 鶴ヶ丘	19. 松ヶ丘	20. 南町	

問14 鶴ヶ島市には、何年間、住んでいましたか。(○は1つ)

1. 1年未満	2. 1年~3年未満	3. 3年~5年未満
4. 5年~10年未満	5. 10年以上	

問15 転出にあたり、転出先の市町村のことを何で知りましたか。(○は1つ)

1. 親族・友人・知人からの紹介で知った
2. 職場や学校からの紹介で知った
3. 以前住んでいたもので元々知っていた (近隣市町村に住んでいた場合も含む)
4. 不動産業者からの紹介で知った
5. 転出先の市町村のホームページ・SNSで知った
6. 転出先の市町村のプロモーション動画で知った
7. 転出先の市町村のキャラクター (ゆるキャラ) をきっかけに知った
8. 転出先の市町村以外のホームページや情報誌などで知った
9. その他 (具体的に:)

問 16 転出にあたり、転出先の行政サービスなどについて調べましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|------------------------------------|
| 1. 調べた ⇒ 何について調べましたか。 | (具体的に：
記入例：子育て支援、移住支援、就業支援など) |
| 2. 調べなかった | |

問 17 鶴ヶ島市から転出した主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 仕事の都合(就職、転勤、転職、退職など) | |
| 2. 学校の都合(入学、進学など) | |
| 3. 結婚(事実婚も含みます) | |
| 4. 出産(子育て環境のため) | |
| 5. 住宅の都合(住宅購入、家賃、広さ・間取りなど) | |
| 6. 家庭の都合(親族との同居・近居、親の介護、友人や知人がいるなど) | |
| 7. 居住環境を良くするため(生活の利便性、治安など) | |
| 8. 親からの独立(1~3を除く) | |
| 9. 転出先の行政サービスが良かったため(具体的に：) |) |
| 10. その他(具体的に：) |) |

問 18 転出先(現在、住んでいる場所)に決めた主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 仕事・通勤・通学に便利だから | |
| 2. 住宅条件(住宅価格、家賃、広さ・間取りなど)が良いから | |
| 3. 親族・友人・知人がいるから | |
| 4. 以前住んでいたまちだから | |
| 5. 生まれ育ったところだから | |
| 6. 子育て・教育環境が良いから | |
| 7. 災害に強いから | |
| 8. 治安が良いから | |
| 9. 自然環境が良いから | |
| 10. 医療や福祉が充実しているから | |
| 11. 交通の利便性が良いから | |
| 12. 買物など日常生活が便利だから | |
| 13. 文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから | |
| 14. 公共サービスが充実しているから | |
| 15. その他(具体的に：) |) |

問 19 転出前・転出後の住宅形態についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

- | 【転出前(鶴ヶ島市で)】 | | 【転出後(現在のお住まい)】 | |
|---------------|--------------|----------------|--------------|
| 1. 持ち家(一戸建て) | 2. 持ち家(集合住宅) | 1. 持ち家(一戸建て) | 2. 持ち家(集合住宅) |
| 3. 賃貸(一戸建て) | 4. 賃貸(集合住宅) | 3. 賃貸(一戸建て) | 4. 賃貸(集合住宅) |
| 5. その他(具体的に：) |) | 5. その他(具体的に：) |) |

問20 子どもがいる方で、転出のタイミングで子どもの年齢を考慮されたでしょうか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|---------------------|--------------|
| 1. 3歳までに | 2. 小学校入学前までに | 3. 中学校入学前までに |
| 4. 中学校卒業までに | 5. 子どもの年齢は特に考慮していない | |

問21 鶴ヶ島市が実施している支援の中で、より充実させるべき取り組みは何ですか。(○は2つまで)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 住まいに関する支援 | 2. 就業に関する支援 |
| 3. 医療や介護、福祉に関する支援 | 4. 子育てや子どもの教育に関する支援 |
| 5. 地域コミュニティに関する支援 | 6. その他(具体的に:) |

問22 将来、鶴ヶ島市に戻って住みたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|------------------|-------------|
| 1. いずれ戻って住みたい | 2. 可能であれば戻って住みたい | 3. 戻るつもりはない |
|---------------|------------------|-------------|

問23 問22で1～2と答えた方にお聞きします。

どのような状況になれば、鶴ヶ島市に戻って住みたいですか。

問24 鶴ヶ島市に住んでいた時の感想や、鶴ヶ島市がより住みよいまちとなるために取り組むべきことなどについて、ご意見・ご提案などがありましたら、自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

鶴ヶ島市に転入された方へ

～ アンケート調査へのご協力をお願いします ～

このたび、鶴ヶ島市では、本市に転入された方を対象としたアンケート調査を実施することとしました。

この調査は、本市に転入されたみなさまの転入のきっかけや理由を調査し、今後の市のまちづくりを検討する際の基礎資料とすることを目的に行うものです。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査は無記名式で行います。そのため個人が特定されることはありません。また、調査結果を調査目的以外に使用することは一切ございません。

○**調査対象**：令和4年4月1日から令和5年3月31日の間に、鶴ヶ島市に転入された方の中から、18歳以上の方について、住民基本台帳により無作為抽出した1,000人を対象としています。

○**回答方法**：以下のいずれかの方法で、**8月31日(木)までに**、ご回答ください。

(1) **郵送による回答**

同封しました返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへ投函してください。(切手を貼る必要はありません。)

(2) **インターネットによる回答**

スマートフォンやパソコンを使って、下記のQRコードまたはURLからアンケートページにアクセスして、回答してください。

アンケートページ



<https://forms.gle/qZyHDf48UXAdDFhJ6>

<問い合わせ> 鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課 政策担当
TEL:049-271-1111(内線 442)
FAX:049-271-1190
E-mail:10200010@city.tsurugashima.lg.jp

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|--------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 | 4. 回答しない |
|------|------|--------|----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18歳～29歳 | 2. 30歳～39歳 | 3. 40歳～49歳 | 4. 50歳～59歳 |
| 5. 60歳～69歳 | 6. 70歳～79歳 | 7. 80歳～ | |

問3 あなたの職業を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|--------------------------------|-------------|----------------|--|
| 1. 各種学校・専門学校・短大・大学・大学院生(予備校含む) | | | |
| 2. 会社員・公務員・団体職員 | 3. 自営業・会社経営 | 4. 家事専業 | |
| 5. パート・アルバイト | 6. 無職 | 7. その他(具体的に:) | |

問4 あなたの年間収入を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 300万円未満 | 2. 300万円以上400万円未満 | 3. 400万円以上500万円未満 |
| 4. 500万円以上700万円未満 | 5. 700万円以上900万円未満 | 6. 900万円以上 |

問5 転入前・転入後の家族構成についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

【転入前(以前のお住まいで)】	【転入後(鶴ヶ島市で)】
1. 本人のみ(単身)	1. 本人のみ(単身)
2. 本人と配偶者	2. 本人と配偶者
3. 本人と配偶者と子ども(2世代)	3. 本人と配偶者と子ども(2世代)
4. 本人と配偶者と子どもと親(3世代)	4. 本人と配偶者と子どもと親(3世代)
5. その他(具体的に:)	5. その他(具体的に:)

問6 転入前・転入後で同居するお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。

(それぞれあてはまるものに○をつけてください)

【転入前(以前のお住まいで)】	【転入後(鶴ヶ島市で)】
1. 就学前	1. 就学前
2. 小学生	2. 小学生
3. 中学生	3. 中学生
4. 高校生	4. 高校生
5. 大学生等(高専・専門学校・短大・大学・大学院)	5. 大学生等(高専・専門学校・短大・大学・大学院)
6. 社会人・アルバイト等	6. 社会人・アルバイト等
7. その他(具体的に:)	7. その他(具体的に:)

問7 転入前・転入後の家族の人数についてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

【転入前(以前のお住まいで)】	【転入後(鶴ヶ島市で)】
1. 1人	1. 1人
2. 2人	2. 2人
3. 3人	3. 3人
4. 4人	4. 4人
5. 5人以上	5. 5人以上

問8 鶴ヶ島市に来る(転入の)前に住んでいたところはどちらですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|----------------|--------|
| 1. 川越市 | 2. 坂戸市 | 3. 日高市 |
| 4. 東京都内(具体的に:) | 5. その他(具体的に:) | |

問9 鶴ヶ島市への転入を決める時に、他のまちと比較しましたか。どこのまちと比較しましたか。

(○は1つ)

1. 比較した	2. 比較しなかった		
1. 川越市	2. 坂戸市	3. 日高市	
4. 東京都内（具体的に：	）	5. その他（具体的に：	）

問10 職場（学生の方は学校）の場所はどちらですか。(○は1つ)

1. 鶴ヶ島市	2. 川越市	3. 坂戸市	4. 日高市
5. 東京都内（具体的に：	）	6. その他（具体的に：	）

問11 住まいから職場（学生の方は学校）までの通勤（通学）の時間はどのくらいですか。(○は1つ)

1. 30分未満	2. 30分以上1時間未満	3. 1時間以上1時間30分未満
4. 1時間30分以上2時間未満	5. 2時間以上	6. 通勤（通学）していない

問12 問11で1～5を選んだ方にお聞きします。

あなたが、通勤、通学の際に利用する主な交通手段は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 自転車	2. バス（民間路線バス、会社の送迎バス等）	3. 自家用車	
4. 自家用車（バイク）	5. 電車	6. 徒歩	7. その他

問13 鶴ヶ島市で住んでいる地域はどちらですか。(○は1つ)

1. 脚折	2. 脚折町	3. 共栄町	4. 高倉	5. 下新田	6. 羽折町
7. 中新田	8. 新町	9. 上新田	10. 町屋	11. 柳戸町	
12. 三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田	13. 太田ヶ谷	14. 藤金	15. 上広谷		
16. 五味ヶ谷	17. 富士見	18. 鶴ヶ丘	19. 松ヶ丘	20. 南町	

問14 転入にあたり、鶴ヶ島市のことを何で知りましたか。(○は1つ)

1. 親族・友人・知人からの紹介で知った	
2. 職場や学校からの紹介で知った	
3. 以前住んでいたもので元々知っていた（近隣市町村に住んでいた場合も含む）	
4. 不動産業者からの紹介で知った	
5. 鶴ヶ島市のホームページ・SNSで知った	
6. 鶴ヶ島市のプロモーション動画で知った	
7. 鶴ヶ島市のキャラクター（つるゴン）をきっかけに知った	
8. 鶴ヶ島市以外のホームページや情報誌などで知った	
9. その他（具体的に：	）

問15 転入にあたり、鶴ヶ島市の行政サービスなどについて調べましたか。(○は1つ)

1. 調べた ⇒ 何について調べましたか。 { 具体的に： 記入例：子育て支援、移住支援、就業支援など }
2. 調べなかった

問 16 鶴ヶ島市に転入することになった主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）
2. 学校の都合（入学、進学など）
3. 結婚（事実婚も含みます）
4. 出産（子育て環境のため）
5. 住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）
6. 家庭の都合（親族との同居・近居、親の介護、友人や知人がいるなど）
7. 居住環境を良くするため（生活の利便性、治安など）
8. 親からの独立（1～3を除く）
9. 鶴ヶ島市の行政サービスが良かったため（具体的に：)
10. その他（具体的に：)

問 17 現在、住んでいる場所に決めた主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 仕事・通勤・通学に便利だから
2. 住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が良いから
3. 親族・友人・知人がいるから
4. 以前住んでいたまちだから
5. 生まれ育ったところだから
6. 子育て・教育環境が良いから
7. 災害に強いから
8. 治安が良いから
9. 自然環境が良いから
10. 医療や福祉が充実しているから
11. 交通の利便性が良いから
12. 買物など日常生活が便利だから
13. 文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから
14. 公共サービスが充実しているから
15. その他（具体的に：)

問 18 転入前・転入後の住宅形態についてお聞きします。(○は1つ)

【転入前（前のまちで）】	【転入後（鶴ヶ島市でのお住まい）】
1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（集合住宅）	1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（集合住宅）
3. 賃貸（一戸建て） 4. 賃貸（集合住宅）	3. 賃貸（一戸建て） 4. 賃貸（集合住宅）
5. その他（具体的に：)	5. その他（具体的に：)

問 19 子どもがいる方で、転入のタイミングで子どもの年齢を考慮されたでしょうか。(○は1つ)

1. 3歳までに
2. 小学校入学前までに
3. 中学校入学前までに
4. 中学校卒業までに
5. 子どもの年齢は特に考慮していない

つるがしまし べつ ひ こ がいこくじん 鶴ヶ島市から別のまちへ引っ越した外国人のみなさんへ

～ アンケート調査に協力をお願いします ～

つるがしまし つるがしまし べつ ひ こ がいこくじん
鶴ヶ島市では、鶴ヶ島市から別のまちへ引っ越した外国人のみなさんにアンケート
ちようさ
調査をすることにしました。

ちようさ つるがしまし べつ ひ こ ひと ひ こ りゆう
この調査は、鶴ヶ島市から別のまちに引っ越した人の、引っ越しのきっかけや理由を
しら つるがしまし こんご かんが さんこう もくてき
調べて、鶴ヶ島市の今後のまちづくりを考える参考にするのが目的です。

ちようさ こた ひと なまえ じゅうしょ き
このアンケート調査では、答えてくれた人の名前や住所は聞きません。そのため、
かいとう ひと だれ わ けっか つるがしまし こんご
回答してくれた人が誰かは分かりません。また、アンケートの結果は、鶴ヶ島市の今後
かんが さんこう もくてき
のまちづくりを考える参考にするという目的だけに使います。

きようりよく ねが
ご協力をお願いします。

ちようさたいしやう ねん がつ にち ねん がつ にち あいだ つるがしまし べつ
○調査対象：2022年4月1日から2023年3月31日の間に、鶴ヶ島市から別
ひ こ がいこくじん なか さいいじやう ひと
のまちへ引っ越した外国人のみなさんの中から、18歳以上の人をランダム
えら にん
に選んだ150人です。

かいとうほうほう つぎ ほうほう がつ にち もく かいとう
○回答方法：次のどちらかの方法で、8月31日(木)までに、回答してください。

(1) てがみ かいとう 手紙による回答

いっしょ おく へんしんやう ふうどう かいとう ひやう い
一緒に送りました返信用の封筒に、回答したアンケート票を入れて、
ゆうびん だ きって は ひつやう
郵便ポストに出してください。(切手を貼る必要はありません。)

(2) インターネットによる回答

つか した
スマートフォンやパソコンを使って、下のQRコードまたはURLから
アンケートページにアクセスして、かいとう
回答してください。

アンケートページ



<https://forms.gle/YFoGi6UFbjMRoQXr5>

<問い合わせ>

つるがしまし そうごうせいさくぶ せいさくすいしんか せいさくたんどう
鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課 政策担当

TEL:049-271-1111(内線442)

FAX:049-271-1190

E-mail:10200010@city.tsurugashima.lg.jp

Q1 あなたが生まれた国を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | |
|------------|---------|----------|---------|-------|
| 1. 中国 | 2. ベトナム | 3. フィリピン | 4. ブラジル | 5. 韓国 |
| 6. その他 () | | | | |

Q2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|--------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 | 4. 回答しない |
|------|------|--------|----------|

Q3 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18歳～29歳 | 2. 30歳～39歳 | 3. 40歳～49歳 | 4. 50歳～59歳 |
| 5. 60歳～69歳 | 6. 70歳～79歳 | 7. 80歳～ | |

Q4 あなたの職業(仕事)を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------------------------|-----------------|---------------------|---------|
| 1. 学生(各種学校・専門学校・短大・大学・大学院生等) | 2. 会社員・公務員・団体職員 | 3. 自営業自営業・会社経営(店舗等) | 4. 家事専業 |
| 5. パート・アルバイト | 6. 仕事はしていない | | |
| 7. その他 () | | | |

Q5 あなたの1年間の収入を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. ～300万円 | 2. 301万円～400万円 | 3. 401万円～500万円 |
| 4. 501万円～700万円 | 5. 701万円～900万円 | 6. 901万円～ |

Q6 鶴ヶ島市から引っ越したまち(現在、住んでいるまち)はどちらですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|--------|--------|
| 1. 川越市 | 2. 坂戸市 | 3. 日高市 |
| 4. 東京都内 () | | |
| 5. その他 () | | |

Q7 鶴ヶ島市には、何年間、住んでいましたか。(○は1つ)

- | | | | | |
|---------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. ～1年間 | 2. 1～3年間 | 3. 3～5年間 | 4. 5～10年間 | 5. 10年間～ |
|---------|----------|----------|-----------|----------|

Q8 鶴ヶ島市で住んでいたのは、どの地域でしたか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---------------------|----------|---------|---------|---------|--------|
| 1. 脚折 | 2. 脚折町 | 3. 共栄町 | 4. 高倉 | 5. 下新田 | 6. 羽折町 |
| 7. 中新田 | 8. 新町 | 9. 上新田 | 10. 町屋 | 11. 柳戸町 | |
| 12. 三ツ木、三ツ木新町、三ツ木新田 | 13. 太田ヶ谷 | 14. 藤金 | 15. 上広谷 | | |
| 16. 五味ヶ谷 | 17. 富士見 | 18. 鶴ヶ丘 | 19. 松ヶ丘 | 20. 南町 | |

Q9 ひ こ まえ ひ こ さき げんざい す がいこくじん
引越す前に、引越し先のまち（現在、住んでいるまち）について、外国人へサポートがあるか、
がいこくじん つか しせつ しら
外国人が使いやすい施設があるかなど、調べたりしましたか。（○は1つ）

1. 調べた ⇒ 何について調べましたか。

きにゆうれい こそだ じゅうたく しごと
記入例：子育てのこと、住宅のこと、仕事のことなど

2. 調べなかった

Q10 つるがしまし りゅう なん
鶴ヶ島市に住んでいた理由は何でしたか。（○は3つまで）

1. 仕事・通勤・通学に便利だったから
2. 住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）がよかったから
3. 親族（家族、親せき）や同じ国の人が多く住んでいたから
4. 以前に住んでいたまちだから
5. 子育てや子どもの教育の環境がよかったから
6. 災害（地震や洪水等）に強かったから
7. 治安がよかった（犯罪が少なかった）から
8. 自然環境がよかった（緑が豊かだった）から
9. 医療や福祉が充実していた（病院や生活のサポートがよかった）から
10. 交通の利便性がよかった（鉄道や道路が使いやすかった）から
11. 買物など日常生活が便利だったから
12. 文化・スポーツ・趣味の活動がしやすかったから
13. 行政サービス（まちのサポート）が充実していたから
14. その他（)

Q11 つるがしまし ひ こ りゅう なん あ すべ
鶴ヶ島市から引越すことになった理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

1. 仕事のため（就職、転職、退職など）
2. 学校のため（入学、進学など）
3. 結婚のため
4. 出産、子育て環境のため
5. 住宅のため（住宅を購入した、家賃・広さ・間取りがちょうどよかったなど）
6. 家庭のため
（家族や親せきと一緒に住む、家族や親せきが近くに住んでいる、友人・知人が近くにいるなど）
7. 同じ国の人が多く住んでいたから
8. 生活環境をよくするため（生活が便利、治安がよくなるからなど）
9. 鶴ヶ島市より現在住んでいるまちの行政サービス（まちのサポート）がよかったため
（何が)
10. その他（)

Q12 つるがしまし 鶴ヶ島市のサポートで、より充^{じゅうじつ}実してサポートしてほしいことは何^{なん}ですか（○は2つまで）

- | | |
|---|--|
| 1. 住 ^{じゅうたく} 宅についてのサポート | 2. 仕 ^{しごと} 事、就 ^{しゅうしょく} 職についてのサポート |
| 3. コミュニケーション（言 ^{ことば} 葉）についてのサポート | |
| 4. 子 ^こ 育てや子 ^こ どもの教 ^{きょういく} 育についてのサポート | |
| 5. 地 ^ち 域での付 ^つ き合 ^あ い（コ ^こ ミュニ ^こ ニ ^こ テ ^い 、人 ^{にん} 間 ^{げん} 関 ^{かん} 係 ^{けい} ）についてのサポート | |
| 6. そ ^{ほか} の他（ | ） |

Q13 つるがしまし す 鶴ヶ島市に住^すんでいた時^{とき}の感^{かん}想^{そう}や、鶴ヶ島市がより住^すみよいまちとなるための意^い見^{けん}・提^{てい}案^{あん}などがあ
りましたら、自^じ由^{ゆう}に記^き入^{にゅう}してください。

きょうりよく
ご協^{きょう}力^{りよく}ありがとうございました。

別のまちから鶴ヶ島市に引っ越してきた外国人のみなさんへ

～ アンケート調査に協力をお願いします ～

鶴ヶ島市では、別のまちから鶴ヶ島市に引っ越してきた外国人のみなさんにアンケート調査をすることにしました。

この調査は、別のまちから鶴ヶ島市に引っ越してきた人の、引っ越しのきっかけや理由を調べて、鶴ヶ島市の今後のまちづくりを考える参考にするのが目的です。

このアンケート調査では、答えてくれた人の名前や住所は聞きません。そのため、回答してくれた人が誰かは分かりません。また、アンケートの結果を、鶴ヶ島市の今後のまちづくりを考える参考にするという目的だけに使います。

ご協力をお願いします。

○調査対象：2022年4月1日から2023年3月31日の間に、別のまちから鶴ヶ島市に引っ越してきた外国人のみなさんの中から、18歳以上の人をランダムに選んだ150人です。

○回答方法：次のどちらかの方法で、8月31日(木)までに、回答してください。

(1) 手紙による回答

一緒に送りました返信用の封筒に、回答したアンケート票を入れて、郵便ポストに出してください。(切手を貼る必要はありません。)

(2) インターネットによる回答

スマートフォンやパソコンを使って、下のQRコードまたはURLからアンケートページにアクセスして、回答してください。

アンケートページ



<https://forms.gle/fshdDpAEkSHzvE9w7>

<問い合わせ>

鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課 政策担当

TEL:049-271-1111(内線442)

FAX:049-271-1190

E-mail:10200010@city.tsurugashima.lg.jp

Q1 あなたが生まれた国を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | |
|------------|---------|----------|---------|-------|
| 1. 中国 | 2. ベトナム | 3. フィリピン | 4. ブラジル | 5. 韓国 |
| 6. その他 () | | | | |

Q2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|--------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 | 4. 回答しない |
|------|------|--------|----------|

Q3 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18歳～29歳 | 2. 30歳～39歳 | 3. 40歳～49歳 | 4. 50歳～59歳 |
| 5. 60歳～69歳 | 6. 70歳～79歳 | 7. 80歳～ | |

Q4 あなたの職業(仕事)を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------------------------|------------------|---------|--|
| 1. 学生(各種学校・専門学校・短大・大学・大学院生等) | | | |
| 2. 会社員・公務員・団体職員 | 3. 自営業・会社経営(店舗等) | 4. 家事専業 | |
| 5. パート・アルバイト | 6. 仕事はしていない | | |
| 7. その他 () | | | |

Q5 あなたの1年間の収入を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. ～300万円 | 2. 301万円～400万円 | 3. 401万円～500万円 |
| 4. 501万円～700万円 | 5. 701万円～900万円 | 6. 901万円～ |

Q6 鶴ヶ島市に引っ越してくる前に、住んでいたまちはどこでしたか。(○は1つ)

- | | | | |
|------------------------|--------|--------|----------|
| 1. 川越市 | 2. 坂戸市 | 3. 日高市 | 4. 生まれた国 |
| 5. 東京都内 () 6. その他 () | | | |

Q7 鶴ヶ島市で住んでいるのは、どこの地域ですか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|----------|-----------|-----------|----------|---------|---------|
| 1. 脚折 | 2. 脚折町 | 3. 共栄町 | 4. 高倉 | 5. 下新田 | 6. 羽折町 |
| 7. 中新田 | 8. 新町 | 9. 上新田 | 10. 町屋 | 11. 柳戸町 | |
| 12. 三ツ木 | 13. 三ツ木新町 | 14. 三ツ木新田 | 15. 太田ヶ谷 | 16. 藤金 | 17. 上広谷 |
| 18. 五味ヶ谷 | 19. 富士見 | 20. 鶴ヶ丘 | 21. 松ヶ丘 | 22. 南町 | |

Q8 つるがしまし ひ こ まえ つるがしまし がいこくじん つるがしまし がいこくじん
 鶴ヶ島市に引っ越す前に、鶴ヶ島市が外国人にどのようなサポートしているか、鶴ヶ島市に外国人
 が使いやすい施設があるかなど、調べましたか。(○は1つ)

1. 調べた ⇒ 何について調べましたか。 (きにゆうれい こそだ じゅうたく しごと
 記入例：子育てのこと、住宅のこと、仕事のことなど)
2. 調べなかった

Q9 つるがしまし ひ こ す えら りゆう なん
 鶴ヶ島市に引っ越す前に住んでいたまちを選んだ理由は何でしたか。(○は3つまで)

1. 仕事・通勤・通学に便利だったから
2. 住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）がよかったから
3. 親族（家族、親せき）や同じ国の人が多く住んでいたから
4. 以前に住んでいたまちだったから
5. 子育てや子どもの教育の環境がよかったから
6. 災害（地震や洪水等）に強かったから
7. 治安がよかった（犯罪が少なかった）から
8. 自然環境がよかった（緑が豊かだった）から
9. 医療や福祉が充実していた（病院や生活のサポートがよかった）から
10. 交通の利便性がよかった（鉄道や道路が使いやすかった）から
11. 買物など日常生活が便利だったから
12. 文化・スポーツ・趣味の活動がしやすかったから
13. 行政サービス（まちのサポート）が充実していたから
14. その他 ()

Q10 つるがしまし ひ こ りゆう なん あ すべ
 鶴ヶ島市に引っ越しすることになった理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 仕事のため（就職、転職、退職など）
2. 学校のため（入学、進学など）
3. 結婚のため
4. 出産、子育て環境のため
5. 住宅のため（住宅を購入した、家賃・広さ・間取りがちょうどよかったなど）
6. 家庭のため
 （家族や親せきと一緒に住む、家族や親せきが近くに住んでいる、友人・知人が近くにいるなど）
7. 同じ国の人が多く住んでいたから
8. 生活環境をよくするため（生活が便利、治安がよくなるからなど）
9. 鶴ヶ島市の行政サービス（まちのサポート）がよかったため（何が
10. その他 ()

Q11 つるがしまし のぞ 鶴ヶ島市に望みたいサポートとしては、どのようなものがありますか。(〇は2つまで)

- | | |
|---|--|
| 1. 住宅 <small>じゆうたく</small> についてのサポート | 2. 仕事、就職 <small>しごと しゆうしょく</small> についてのサポート |
| 3. コミュニケーション <small>ことば</small> (言葉) についてのサポート | |
| 4. 子育てや子どもの教育 <small>こぞだ こ きょういく</small> についてのサポート | |
| 5. 地域 <small>ちいき</small> での付き合い <small>つ あ</small> (コミュニティ、人間関係 <small>にんげんかんけい</small>) についてのサポート | |
| 6. その他 <small>ほか</small> () | |

Q12 つるがしまし いんしょう かんそう つるがしまし す 鶴ヶ島市の印象や感想、鶴ヶ島市がより住みよいまちとなるための意見や提案いけん ていあんがありましたら、自由じゆう きにゆうに記入してください。

ご協力きょうりょくありがとうございました。

令和5年度
転出・転入アンケート調査報告書
[転出・転入_日本人、転出・転入_外国人]
令和6年1月

発行：鶴ヶ島市

〒350-2292 埼玉県鶴ヶ島市大字三ツ木 16-1

TEL：049-271-1111（代表）

FAX：049-271-1190

URL <https://www.city.tsurugashima.lg.jp/>

企画・編集：総合政策部 政策推進課